社説

尙蠢動する北滿の匪賊
北滿局面の癌は丁超一派

各方面よりの情報を綜合するに、北滿の政狀は尙安定したとはいひ難い。各地に兵變相踵いで起り、地方將領中には、今尙態度不鮮明の者がある。故に彼等の中には、部下に叛兵を出しても、自發的に討伐を加へず、中央の督促を受けて、止むなく討伐するのがある。而してその討伐せられて、都會地を追はれた兵匪は、武器携帶の儘に村落を横行し、掠奪、放火、人質拉致等の暴行を縱にしてゐる。馬占山省長の部下においてすら、滿洲里事變が惹起された。彼等叛兵は、約二千名の兵士と數名の警官とを殺害し、我同胞をも虐殺し、市中に掠奪を縱にした上、多數の武器を奪取して逃走した。黑河における國境守備軍は、十日以來叛を謀りて市街を占領し、十六日に至つて、漸く馬省長直屬軍に討伐された。

◇

ハルビンの東部方面においては、依然として丁超、李杜、馮占海、邢占淸等の反國家分子が蟠居し、鐵道沿線すら尙安心が出來ない。一面坡以西は、吉林軍の進出によつて小康を得てゐるが、同地附近及び珠河、ヤブロニヤ、石頭河子一帶にかけては、依然として兵匪が横行して居る。且反吉林軍の手が延びて、此等の匪賊を使嗾し、富農及鮮人農家を苦めて居る。更に東方鐵道沿線に於ては、鐵道に接近して駐屯して居る雜色軍が目下の所、線路を守備するが如く裝ひて鳴りを靜めて居るが、何時反吉林軍に寢返らないとも限らない狀態である。南部線方面においてすら、双城堡、蔡家溝等における吉林軍中から叛兵を出した。

◇

此等の叛兵が武器を携帶して北滿各地を横行するとすれば、その結果の憂ふ可きはいふまでもない。舊軍閥の壓制を脫して漸く天日を仰がんとする三千萬の民衆が、匪賊の跳梁跋扈に依つてその家を捨て、流離せねばならぬとすれば、それは新國家建設途上における最も重大な問題である。尤も新國家に對して、公然反對氣勢を示してゐる丁超、李杜、邢占淸、馮占海等の反吉林軍の地盤は、日一日と狹められてゐる。卽ち目下彼等の地盤は、松花江下流地方に限られて居るのであるが、彼等反動分子が依然として存在することは、兵匪或は叛兵に對して最も有力な後援となり、彼等の非行を、動もすれば義軍の行動たる如く見誤らしめる原因となる。況んや態度曖昧な將領連は、此等反動分子に半ば引摺られて、形勢を觀望しつゝある實狀であるから、彼等が何時反國家的態度を表明しないとも限らないのである。

◇

正規兵の給養を厚くして、その叛亂を防ぎ、武器の買上げ及び其密輸入防止によりて、匪賊を消極的に減少せしむるのも有力な手段ではある。しかし丁超一派の反國家分子を殲滅することは尙一層の急務である。彼等は今や松花江流域に蟠居して、續々附近の匪賊を糾合し、集まる者旣に數千に達する。而して彼等は、松花江の解氷を待ちて船舶を沒收し、踏鎭との交通を開き、特產輸出による收益を横領してその軍費に充て、以て永久的地盤を築かんとして居る。卽ち彼等反吉林軍將領は、幾度か吉林政府に使を派して、歸順するかの如く裝ひながら、實は毫も歸順の意なく、却つて益々戰備を整へつゝある狀態である。

◇

されば北滿の政狀は、丁超一派の反國家的勢力が存在する以上、その安全を期する事は甚だ難い。故に北滿政局のために謀るならば、先づ新國軍中の精銳部隊を以て彼等を討伐し、再び起つ能はざるまでに打擊を加ふる事が最も望ましい。然る時は現に各地に横行しつゝある兵匪も其大半は歸農するであらう。又同時に吉林軍、黑龍江軍等の統制も自然鞏固となるであらう。かくて一方における文化の發達産業の開發、交通機關の整備に連れて、北滿の匪賊も一掃されて、北處に始めて全省の安寧を見る事が出來るであらう。

滿洲國新中央銀行 四月十一日に開設
四ケ所に支店を置く

長春における金融機關統一會議の結果滿洲國中央銀行は四月十一日長春に開設さるゝ事に確定した、開設に伴ふ中央銀行組織條令及び貨幣法は近く公布されるが中央銀行は旣報の如く資本金三千萬元官民二分の一宛の出資で本店を長春に、支店を奉天、吉林、ハルビン、チチハルの四ケ所、支店を各地に設け從來の東三省官銀號が經營してゐた附屬營業は一年後に持株會社(ホールヂングカンパニー)となし中央銀行より分離し中央證券銀行發行としての機能を發揮し中央證券によつて漸次各省の紙幣を回收し幣制統一の實を擧ぐるものである【奉天發】

中國交通 兩紙幣動搖

中國、交通兩銀行奉天支店が四行聯合名義のもとに發行市中に流通してゐる奉天大洋票は六百萬元餘にのぼるといはれてゐるが中央銀行の設立によつて新紙幣發行さるに至れば兩銀行發券は回收を命ぜられるは必然の運命であり市中においては早くも兩行發行の奉票は人氣低下市中商人のうちには兩行發券を歡迎せぬ傾向が見えた、なほ二月中旬中國銀行奉天支店は新紙幣五十萬元を發行せんとし企て省政府より禁じられたが金融界において注目されてゐる【奉天電話】

臧式毅氏歸奉

滿洲國民政部總長臧式毅氏は二十三日午前八時半發列車で奉天へ歸つた【長春電話】

横山參謀歸長

關東軍司令部附横山參謀は二十三日午後一時着列車で來長したが同夜六時より在長記者二十數名を料亭曙に招待懇親宴を開いた【長春電話】

新國家要人の往來を嚴戒
政治的色彩の濃厚な大屯滿鐵線爆破事件

首都長春では新國家閣議が每週月曜、木曜の二回開催することに決定してゐるのでこの閣議開催日乃至その前日には閣議列席の要人が長春に着し或は閣議終了後長春を出發する等新國家要人の往來は當分頻繁であるため長春警察署では之等の警戒に頗る細心の注意を拂つてゐる
殊に廿一日夜の滿鐵線爆破などは單なる匪賊の暴擧とは見受けられず而も四頭目が合策して線路爆破の擧に出づるなどは場柄といひ時節柄といひ到底決し得ざる事情で政治的色彩濃厚なることは充分に察知し得られるところである、或は南京政府方面から反新國家の不良分子を煽動して匪賊を操縱かゝる暴擧に出づるに非ずやとも一面では觀測されてゐる、從つて首都長春に往來する新國家要人連への牽制策かとも觀られるこの暴擧に對して頗る神經を惱ましてゐるかのやうである
かゝる事態から警察方面もその責任の重大を感知し最近特に新國家要人に對する警戒を嚴重にするところあつた、また彼等要人側でも身邊については自ら細心の注意を拂ふやうになつたが長春を中心とした附近では大膽極まる彼等匪賊の横行は新國家牽制策として或は當分繰返されるものとの觀測も下されてゐる【長春電話】

財源捻出策と各種の計畫
大賭博場開設も考慮

滿洲國では財源として各種專賣の制度を實施すべく研究を續けつゝあるが大體直接稅で各省經費を、また間接稅で中央の經費を賄ふべく大體の方針を立案されて居る模樣である、尙國營として彩票の發行、國際競馬場の設立等も建議されてゐる模樣であるが長春よりの吉長沿線にハルビン、上海を一緒にしたやうな一大歡樂境を設備し一大賭博場などの計畫が研究されて居るもの、如くである【長春電話】

北滿物資輸入に裏日本各港躍動
輸入權獲得に猛運動

日滿連絡の北鮮要港は淸津羅津を繞つて爭奪戰を行ひつゝあるが一方内地裏日本各港に於ても物資の集散を目的に定期航路開始の促進運動を續けつゝあり敦賀境港小樽新潟各港は何れも北滿物產の内地輸入權獲得のため當路に猛運動を開始してゐる日滿連絡定期航路の開拓を目指す大阪商船、朝鮮郵船、近海郵船は相混じり貨物輸送を目論む社外船等滿洲國の物資を目當てに各方面に於て猛烈な競爭が演ぜられつゝある【奉天電話】

新國家の治安維持策

解氷と共に滿洲國は掃匪期に入るが未だ地方に於ける匪賊の討伐全からず憂慮すべき狀態にあるので高塚參謀長は前途に何とか治安の維持策を完備したいとの方針から此の研究對策は最も重大視されてゐる而、して保甲制度の徹底的實施警察官の大々的充實、通信網、道路網、交通網の完備を至急實施の方針で進められてゐるが財政難にある新國家がはたして何の程度までやり得るかゞ注視されてゐる【長春電話】

凱旋司令官に拜謁仰付らる

【東京二十三日發】天皇陛下には上海より凱旋した末次第二艦隊司令長官堀第三艦隊司令官有地第一艦隊第一航空戰隊司令官井上第二水雷戰隊司令官を二十四日午前十一時拜謁陪食仰せ付らるゝ旨御沙汰があつた

大阪の卸商が日滿貿易館設立
十萬圓で奉天に計畫

大阪一流卸商店七軒と奉天輸入雜貨商店が共同して滿洲輸入雜貨を扱ふ完備せる日滿貿易機關設立計畫が實現し工費十萬圓を投じて結氷明けを待つていよ〳〵工事にとりかゝることゝなつた、この計畫は滿鐵通り日華商品陳列所を持つ熊野光治氏が發案せるものでこれに

大阪の一流商店たるメリヤス商島村商店、同丸三組、佐々木營業所、蝶矢シャツ製造所、毛布製造業者を大部分包含する日本毛布工業組合、皮革商、林五作商店及び同服部支店の七卸商が參加しなほこれに奉天の輸入雜貨を扱ふ某大商店二軒が加はり株式組織のもとに成立するものであるが附屬倉庫を設け内地よりの輸入雜貨の加盟商店の委託販賣、保管もなし又商品ストックを絕えず多量にして、奉天市中は勿論沿線、背後の商店の仕入れに便する一方取引紹介、見本展示

調査

もなし日滿提携の貿易機關とする目的である、建物は三階建とし一階は參加商店が占め二階は見本展示をする大ホールに造り三階はアパートとして出張員の宿所にあてるもので奉天を本據とし各背後地にも每月定期的に出張見本展示をなす計畫をもつてゐる、貿易館は直に工事に着手本年秋口に竣工の見込で敷地は目下秘密にされてゐるが千代田通某所に定められてゐる【奉天電話】

田中大使渡滿

【東京二十三日發】前駐露大使田中都吉氏は外務省から新滿洲國通商關係視察を命ぜられ二十三日午後九時二十五分外務省通商局第三課長坂本龍起氏を同行渡滿する事となつた

首都新京の新裝
都市計畫各機關の新築
本年中には完成せん

滿洲國首都新京の都市計畫についでは既に飛行機を利用して空中から見た位置その他研究も遂げたが此の都市計畫及び國家各機關の新築は新國家にとつて焦眉の急務とされてゐるだけに各機關の新築だけでも本年内に大部分の完成を提出せしむる意向の樣である、これは吉林、奉天、黑龍江その他地方に固い地盤を離れて長春へ往來せねばならぬ中央集權制度を好まない傾向のあること、此れを好まない原因に各機關及び官邸の新築設備なきことなども多分に含まれてゐるので兎に角建築を急がねばならないと焦つてゐるから首都としての新裝は案外急速に實現されるものと觀測されてゐる【長春電話】

關東廳の異動整理 第一次分發表さる
奏任以上は追て發表

過般來屢報された關東廳人事異動は二十三日午後三時四十分第一次分百六十七名左の如く發表された今回の整理は大藏當局の緊縮方針に基くものである、關東長官は以來昨年來の原案に對し時局に應ぜる積極策を加味して愼重考慮の幾度か變更されたため多少の遲延を見たのであつた、勅任奏任級のものに對しては政府よりの承認到着次第引續き發表の筈であるが二十三日發表のうち學務關係の部分を占めてゐるがこれらは經費によつて復活するもので從前のものと整理と稱するも性質を異にしてゐる

任關東廳屬(各通) 勳八等 佐賀良哉 作田 浪山 村守 文
任關東廳技手 森川
關東廳森林主事(各通) 勳七等 藤島源之 桑島
任關東廳税務吏 荒武喜之
任關東廳營業試驗場屬 永尾
任關東廳醫院調劑手 池田
關東廳遞信書記補 小野鐵
同 小杉
任關東廳遞信書記(各通) 同 豐村
同 下鄕
任關東廳中學校教諭(各通) 藤田 塚本
任關東廳中學校書記 谷口

關東廳高等女學校教諭 島田行正
同 白井芳雄
同 前田又三
同 佐藤フサ
關東廳高等女學校書記 村田コト
同 眞崎辰彥
旅順師範學堂訓導 岡本武德

關東州公學堂教諭 井波重次郎
同 坂橋傳治
同 小川楠次郎
同 廣瀨慶次
同 黑垣誠三
同 可須永義山
同 南嘉市
同 中島勝次
同 荒木定認

關東州小學校訓導 財津治紘
同 須田竹次郎
同 林軍治
同 小田正夫

依願免本官
關東廳警務局囑託兼關東廳囑 坂本茂守
旅順師範學堂書記兼旅順師範學堂教諭 日田次郎
依願免本官並に兼官 關東廳屬 玉塚熊藏
同 關東州公學堂教諭 橋本三次郎
同 關東廳警部 平野茂作
同 本田キミ子
文官分限令第十一條第一項第四號により休職を命ず
關東廳地方書記 牛島要藏
關東廳衛生書記 柳生清
關東廳衛生技手 長山一
關東廳土木技手 中島融立
同 前田正利
免本職
關東州小學校訓導 倉井湯弘
兼鎭子窩尋常高等小學校長
關東州小學校訓導 湯目文藏
兼大連大正尋常小學校々長
關東州小學校訓導 船上榮七
兼大連松林尋常小學校々長
關東州小學校訓導 湯下精一郎
大連大正尋常小學校々長を免ず
關東州小學校訓導 坂本久松
大連霞尋常小學校々長に專任す
關東州公學堂教諭 良川榮作
貔子窩尋常高等小學校々長を免ず
補大連土佐町公學堂長
關東州公學堂教諭 石井治助
補永師會公學堂長

辭令 【東京二十三日發】
關東廳中學校長(大連一中) 西内精四郎
勅任官を以て待遇せらる
關東廳土木主事 柴田一勝
同 教育主事 難波義雄
依願免本職

大連市營住宅の低資借替へ問題
市長歸任後手續き

【東京特電二十三日發】滯京中の大連市長は市營住宅低利資金への件、昭和製鋼所問題等に關係各方面に了解運動を遂げその目的を達したので二十三日東京發、二十四日神戶出帆のばいかる丸にて歸連することになつた發に先だち小川市長は語る
低利資金の問題に就いて各方面に當つて見たが結局、信者から簡易保險の金を五分四厘の利子で六十五萬圓借りることにした民間保險會社の方では七分三厘等と云ふ利子で餘り高いので手を引いた、一般に金利は高い、歸連してから正式に借り入れの手續きを取り大藏省の方にこれを廻すつもりである、昭和製鋼所の問題に就いても關係筋に相當諒解を遂げたつもりである

滿電長春支店充實

滿洲國首都長春移轉につれて滿電では種々新國家要路との交涉關係から長春に重點を置く必要をもつて從來奉天支店に置かれた滿電臨時事務所は長春移轉に決定首腦部高橋仁一常務を始め部員一同は二十六日長春に移ることゝなつた、これより先時局事務に善處せる奉天支店長原口氏を長春支店長に轉勤せしめ原口氏は廿二日赴任したが奉天支店長後任には龜山氏が入れ代つた高橋常務は當分長春廿日奉天十日の割で往復する【奉天電話】

遞信局增收
滿洲事變で

關東廳遞信局では昭和五年度の歲入が七百三十四萬圓であつた爲め同六年度は一層の不況を考慮し六百二十九萬圓を計上したがなほ同年九月までに二十八萬三千圓の豫想外な減收を招來した、處が滿洲事變突發以來は俄に活氣付き遂に好轉した爲め前年度に比し每月六萬圓乃至十萬圓の增收を見る事となり十二月末までには僅かに八萬六千圓を殘すのみとなりこの狀

大商議役員會

大連商工會議所では二十四日午後一時より同所會議室に役員會を開催左記事項を附議する
一、日本商議第四回支部問題委員會報告の件
一、定期總會提出議案に關する件
イ、自昭和六年七月一日至同七年二月二十九日事務報告
ロ、昭和七年度經常費豫算
ハ、同基本金豫算
ニ、同職員退職給與金豫算
ホ、常議員補缺選擧の件
ヘ、特別常議員囑託の件

大觀小觀

▲本村惟氏(東拓礦業技師)亡父母法事のため二十三日出帆うらる丸にて家族同伴鄕里鹿兒島へ

謙定の改選を脫行せんか反鈴木派が承知せず▲さりとて此改選を躊躇せんか鈴木派が離脫し▲あちら立てればこちらが立たず、こちら立てればあちらが立たず、犬養首相進退維谷▲而もこれ後門の狼に過ぎず、前門の虎は衆議院に、貴族院に、官制問題追及の牙をたて、世上及び財界不安論議の爪を怒らす▲正に進退兩難の二重奏といふべく、これを切り拔ける心臟の變化の修練振りこそ、今や觀物なれ▲若槻民政と犬養政友、此の兩者は共に實勢力を持たぬ御神輿だ▲嘗つて大政黨に膨脹すればする程その統制力を失ふ處、頗る相似て居り▲而も共にその頭腦の鋭さにおいて一世に卓絕し、明哲保身の巧妙さまた相同じ▲無論我を求むれば前者は官僚育ちの比較的苦勞知らず、後者は純政黨人として千軍萬馬の苦勞人▲されば前者の轍を後者必ずしも踏むとは限らないが、環境前記の如くであり▲事態このまゝ惡化せんか、その勢ひ前者の轍を踏ますとは保し難く▲假令前門の虎は議會終了と共に一時退くとも後門の狼の危機は油斷すべからざるものあらん▲或事情で注目されて居た關東廳人事發表、最初一寸味を見せた人事行政のお手際、ダン〳〵惡くなる▲斯ういふ有樣では新滿洲國家の手前にも甚だ心細い限り

投書歡迎
中傷はさらず 五十行以内

煽動的記事 住谷生

◇今更煽情的な新聞記事を恐んだところで結局自分の認識不足を列べるに過ぎないが、一擲千金に近い幻想を追ふて便船每に多くの兄弟が失業の内地から苦心慘澹の結果辛うじて旅費を拵へ解放された喜びさへ感じてやつて來る、そして餘りに現實の慘めさに幻滅の悲哀を感じ進退に窮してゐる事は强ち血の氣の多い吾々の罪だけではあるまいと思ふ。

◇吾々は何等の根據なく無責任な徒らに煽動的な記事を書くジャーナリストに向つて反感を抱くものである、夢見る者が惡いか、夢見さす者が惡いか、蓋し生活と云ふ事は、人間にとつて少くとも無產階級者にとつては深刻な問題である、眞劍の裏は危險が待つてゐる、生きて行くことに於て窮すれば藁をも攫みたいのが人情の常だ、若し此の儘捨ておけば恐るべき結果が容易に想像される。

◇〇〇宿泊所の食堂の汚れた壁に「日本〇〇萬歲」と職業らしく書かれた文字に自分は或るものを感ぜずにはゐられないのである、その他に二三〇〇〇に對する反抗の文句を見て、書いた者はどんな思想の人間であつたか知らぬが、飢ゑと疲れとでへト〳〵になつた兄弟が、學問の力でなくして現實の陰慘な體驗から意識するもの、考へ出さるものは何であるか、自分は生活を前提とする人生に於てそれは〇〇の反抗でさへあると思ふのである。

◇〇〇〇にとつて、危險性ある無產階級者を、煽情的な記事を以て操るジャーナリストの職業的眞面目への反省を促す。

市況

株式
内地變らず 當市も閑散

特產
銀價反撥で一齊低落

後場の定期は依然買氣なき折柄銀價の反撥を入れて各品共一齊に低落を辿つた

◇定期後場(銀建)
▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四七〇	四七〇	四六〇	四六〇
四月末	四八〇	四八〇	四七〇	四七〇
五月末	四九〇	四九〇	四八〇	四八〇
六月末	五〇〇	五〇〇	四九〇	四九〇

出來高 三百十一車

▲豆粕(低落)單位厘 出來高 十二萬二千枚
▲豆油(低落)單位錢 出來高 四千五百箱
▲高粱(軟調)單位厘 出來高 二十六車
▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保(後込)大豆(裸物)	四八一〇	四七八〇
普通(袋物)大豆(裸物)	四七五〇	四七二〇
豆粕	一六五五	一六五〇
豆油	一二六五	一二六〇
高粱	二九六〇	二九六〇

出來高 六十車・二十車・五千枚・一千三百箱・五車

錢鈔
鈔票小碇り

材料なきも相場小碇り

◇定期後場(單位錢)
◇現物後場(單位錢)

商品
麻袋見送り 綿糸保合

綿糸 大阪三品大引は前場に比し各限變らず當市はマバラの新規買で小手合せをみた

奥地市況
▲奉天票 ▲奉天大洋 ▲開原大洋

市場電報
神戶特產

東京株式 大阪株式 大阪期米 神戶期米 東京期米 大阪綿糸 橫濱生糸

土地賣却入札
大連民政署
入札ノ場所 入札ノ日時 開札ノ日時 入札保證金納入日
一競賣擔當官吏 關東廳

寫眞說明　マッサーヂとカップをかけてゐるところ

貴女方の 埃りによごれた肌を 活々と滑らかに

これからの氣候に相應しいマッサーヂの仕方

このごろお顏ににきびや吹出物のひどい方をお見受します、ほかほかとあたゝかく、一歩外へ出ればひどい埃をかぶるこれからの氣候に、何よりも先づマッサーヂをおすゝめいたします。マッサーヂは血液の循環をよくし、汗腺、皮脂腺の分泌物の排泄を完全にし、ほこりやよごれを綺麗にとり去つて肌を活々となめらかにする點においてどんな化粧品にもまさつた力を持つてゐます、そのごく一般向な方法を申上げませう

▼…………▲

一、蒸タオルで十分間ばかり顏を蒸しあとにコールドクリームを顏から首まで塗ります。ひどくよごれてゐる時にはクリームを少し餘分に使ひます

二、兩手の指先を揃へて前額部からこめかみにかけて螺旋を描くやうにマッサーヂをしてこれを三回くり返します

三、前額部から鼻の横を下へ

四、上下のまぶたを目がしらから目尻へかけて

五、鼻の横からこめかみにかけて

六、上唇から兩耳の下へかけて

七、下唇から兩耳の下へ

八、顎から兩耳の下へ

九、耳の後から頸部淋巴腺を、いづれも三回づゝもみ下します、これですつかり毛穴が開きます

十、次でカップをかけるのですがカップのゴムをキユッと押へてさつきマッサーヂをした順に二三回づゝ指をゆるめながら撫でます、小鼻など脂肪の多い所は特に丁寧にカップをかけます、これで脂肪やよごれがすつかり吸出されます

十一、脱脂綿であとを綺麗に拭きとり蒸タオルでもう一度拭いて洗顏クリームをつけて掌で一寸撫でて更に蒸タオルで拭きますすると毛穴のゴミもすつかりとれます

十二、毛穴をしめるためにマッサージクリームを少量すりこんですつかり乾くまで放つておきます

十三、水タオルで拭きますと皮膚がしつかりしまつて、小皺もなくなります、その後をもう一度脱脂綿につけた化粧水ですつかり拭きとりますとこれで生き生きしたなめらかな肌がさゝのひます、この上にお化粧いたしますと効果百パーセントです（國口洗子さんの話）

春へかけての家庭衞生(A)

春先は結核患者に最も危險な時期

南滿保養院長　遠藤繁清氏談

私の專門的な立場から申しますと春先は結核患者にとつて最も危險な時期です、寒い間は自重して安靜にしてゐたのが日中ポカ／＼して來るとつひ日向に出たり身體を動かしすぎたりするために熱が出てやりそこなふといふやうな例は春先によく見ることです。

★…結核患者だけでなく冬は一般外氣や日光から遠ざかり不健全な生活をするために體の抵抗力が弱つてゐますから、あまり頑丈でない人は日光浴をはじめるにも五分十分と徐々にはじめるやうにし、外へ出るのも急激なことはさけるやうにしたいものです、子供たちの戶外運動は大變結構ですが、あたゝかくなり日が長くなるにつれてつい遊びに氣をとられて過勞し、それがもとで結核や其他の病氣を惹起すやうな例も決して珍しくありません。

★…ですから疲れすぎぬやうに氣をつけて夜は……

ボーイを(下)使ふ注意

嚴格と愛もて使ひこなせ

言葉遣ひにも充分注意　油斷ならぬ支人の盜癖

◇…次は一時的に彼等の感情を興奮させた場合です、どれほど日常優しいボーイでも彼等を興奮させた時彼等は激怒するもので、この場合も彼等は野性的興奮を起しどんなに云つて聞かせてもきくものではなく手段を選ばず反抗するものです、彼等は面子と云つて顏（名譽）をつぶされる事を非常に嫌ふためつぶされた場合は非常に怒るものです、それを日本人は知らぬため口癖の樣に「バカ」を連發します、また不用意に「そんな馬鹿げた事があるものか」などゝ云つた樣な場合この「馬鹿げた」の意味を誤解して怒るもので、不用意の中に彼等を非常に興奮させてゐる場合があります、彼等は一度怒りますと偏屈に一圖に怒るものです、彼等のこの樣な性格をよく知つて主婦がよく愍みこれら不用意の言葉を使用せぬやうにされた時彼等の激昂を買ふことはないと思ひます

◇…次は彼等の盜癖です……の下等社會の者は全部と云い位盜癖を持つてゐるものんなにやさしそうに見えてその環境から盜癖あるので、「盜まれた者が損だ」「盜見つけられたら最後だ」「解すればそれですむのだ」樣な事を云ひ、この心理でいてゐるので家庭では主人と主婦の監視で盜心が靜まるのです、彼等にとつて金……

…てゞあつて金錢を得るためには生命を投だしても手段を選ばすと云つた性格があります、だからもしそこらの机抽斗などに金錢を入れて置く時彼等は盜心を起すのが常ですから彼等には全然金錢を見せない事です

◇…彼等は享樂的國民でよく賭博をやり自然金を必要としますから金の在所を決して知らせぬ事です、又彼等の給金はキチンと渡す事を怠らぬ樣、渡したら必ず受取（受取證）をとつて置く事です、買物させた場合も同じで必ず受取證を受取り胡麻化されない樣に心懸けることです、胡麻化すといふ事は盜癖をつけるになります、また彼等がよく働きました場合は働きを認めて增給してやつたり或は慰勞の意味で主人と共に晩餐をとらせたりする事はよい方法と思ひます三年一日の樣にコキ使ふだけで……

勝山洋行　羽根フトン專門　連鎖街京極　電三三二八番

……ないといふことです、これは彼等の習慣から來たものです、支那の家庭で彼等は分業的に使用されて居て掃除は掃除だけを掃除し、門番は門番、子守は子守といつた樣にすべてが分業的になつてゐます、この習慣が日本の家庭に來ても拔け切らないため彼等は一つ仕事をやつては避ける……

◇…最後にボーイを雇ふ時は……できるだけ山東人よりも關東州内の者を雇はれた方がよいと思ひます、山東人は一體に性格が惡い樣です、また雇ふ場合は保證人をつける事です、寫眞や指紋をとつて置く事は彼等が逃亡した時のためにおすゝめいたします

婦人護身術 講話會　あす滿鐵社倶で

……滿鐵社員倶樂部階上に於て婦人護身術講話會を開き金澤六行正氏が講師として婦人護身術の話をする事になり、入場無料でなるべく多數の來會を希望するさうです

春の曙(中)

谷川らん

玄關の大時計が歌の樣な調子で六つ打つた。

ブラインドの隙間から薄い朝日がさし込んで部屋の內は、水の底の樣な色をしてゐる。壁にかけてあるA子の日傘をさして笑つてゐる小供の時の寫眞がぼんやりと見えてゐる。

「A子！」

S子は、しみ／＼と心の內で彼女に呼びかける。

「A子！お前の胸には今人生の春が忍び寄つてゐる。

芽ばえ、育ち、花さき薰るこの天地の奇しき生命の營みが、知らず／＼の內にお前の身にも心にも響いて來てゐる。お前の心の絃はその、かすかな、そよぎにも、調をかなでやうとしてゐる。

お前は今、ほんとうに繭綿の內に乙女にならうとしてゐる。春がお前の胸に、その輝ける翼をひろげて、智の世界、愛の世界、光と陰との渦卷いてゐる天地の內のあらゆるものを見せようとしてゐる

今迄お前は唯お前の爲に造られたお庭を歩いてゐた。お前の爲に備へられた花壇の花を眺めてゐたお前の見た月も雲も皆お前の御部屋の窓からだつた。お前の出た嵐も吹雪もみんなお前のお家に歸る道だけの事であつた。

今お前は、ほんとうに廣い野に出て月を見るであらう。はてしのない山道で嵐に遇ふであらう。穢の多い花の道を通るであらう。

の知れぬ瀨に立つであらう

然しながらA子よ——お前の爲に唯憂へはしない。何故ならばお前は子供ではないからだ。お前の備へた庭も道も池もつた程生長したからだ。

お前は自分の身を知らかな足と、伸やかな手とゐる。そして一番大切な識は確な響きをもつての一歩一歩を數へて與れう。

お母樣はそれを信じて、ん坊から今までのお前が樣にそれを信じさせて、A子よ！今お母樣は……

婦人倶樂部　四月號の大附錄　袋入り

生花獨習カード

盛り花 投入れ 生花

初めての方にも立派に活けられるので、非常な評判！

（秘傳を公開された一流の家元大家芳名）

お花の先生も大喜び　實物そのまゝの色刷り三十二枚袋入、親切な圖解と說明つきで見ればスグ活けられる。その上、慶弔の場合や花の選方、水あげ法、根〆法外全部の秘傳を公開されたので初心者は勿論先生方も大喜び、大評判ですぜヒ早く御求め下さい。

別冊附錄　婦人書翰文範

特別懸賞　白珊瑚の帶止壹千個進呈

「婦人倶樂部」四月號は——右三大奉仕の外、更に重要記事、名小說滿載！

大奉仕六十錢　東京 大日本雄辯會講談社

昭和中學講義錄

新學期開講 會員募集 今回特に大特典品贈呈

本會の學監（順序不同）

大割引　一ケ月僅か金八拾錢づゝ

內容見本無代進呈

東京赤坂 昭和中學會

毛糸廉賣　大連市信濃町市場　山本洋行

飛行家養成講義錄

航空時代來る

推奬　陸軍中將 長岡外史閣下　前遞信次官 中野正剛閣下

長岡中將閣下

軍事に、交通に、商業に！征空時代を告ぐる曉の鐘は韻々として鳴り響く　諸君の新天地は遂に開けた　立て！若人！

一刻も早く此機を捕へて、速かに飛行界に躍進せられよ。

飛行家養成の目的に依り本講義錄は二ケ年間研究の結果我飛行界後援の元に漸く完成されたる、信用と權威あるもの、會員には學費貸與の大特典あり

內容見本無代進呈　目下大特典中

申込所　東京市四谷區大番町十　帝國航空敎育會

每度御引立を蒙り御禮申上ます　清月

產婆　石川

醫學博士　尾形一郎　大連若狹町三　電話七七七六番

腎臟・膀胱・尿道　皮膚病・淋病・梅毒　婦人泌尿器病　入院室完備

滿日各地版

新しい希望に燃え撫順避難鮮農歸る

半歳に亘る保護を感謝しつゝ三百名廿二日出發

【撫順】昨秋の事變以來匪賊の暴虐横行に堪へかれて身を以て撫順附屬地の安全地帶に避難した三千餘名の避難鮮農は曩に朝鮮總督府奉天總領事館撫順警察署等の保護下に約半歳を當地避難民收容所に過ごしたが、既に播種期も迫り現地方面の治安も稍

回復　されつゝあるので農具代、旅費、當分の食費等を給與され漸次現農地に歸ることゝなりその第一次歸農民たる瀋海沿線…

在撫有志の盛んなる見送りを感謝しつゝ、元氣よく一路不安ながらも希望に輝く建國後の現農地をさして半歳振りに歸つて行つた、かくてこれを皮切りに

沿線　各地の避難鮮農も治安回復次第續々と一陽來復の現地に歸農することゝなる筈で目下總督府、領事館の係官は右歸農準備に忙殺されてゐるが、第一次歸農者等は何れも思想最も堅固なる者ばかりで出發に際しては「永らく…

に入り滿鐵公所長の吉林に於ける事情の說明を聞き午後零時十五分發列車にて長春に向つた

撫順管內に二つの死體

一つは他殺

【撫順】二十二日撫順署管內新撫保邦人經營農場の空家內井戶中に年齡十五、六歲の男が偏造紐で腰部を…

られた變死體が發見されたかと思ふと、今度は東崗東方の舊華工宿舍第八棟の空家に年齡五十歲前後の苦力體の男が顏面頭部に多數の切傷を負ふて斃れて居るとの報に撫順署司法係では直に現場に急行し殿重檢視を遂げたが、前者は前月末頃まで採炭夫として撫順炭坑に働いてゐた男で自殺と判明、後者はその切傷其他周圍の事情から推…

久留島氏遭難と救出の經過

富永次長より發表

【鞍山】鞍山製鐵所採鑛課長、振興公司採鑛總局長久留島秀三郎氏は既報の通り廿二日午後五時廿三分無事歸鞍せるが氏今回の遭難について救出に連日連夜奮鬪した製鐵所にては同夜八時上臺町富永次長宅に於て右近庶務課長立會の下に富永次長より左記の通り久留島氏遭難經過並に製鐵所の取れる救出方法を發表した

久留島君遭難の報に接したのは十七日午前十時頃であつてそれも眞否殆んど不明の程度であつたが午後一時頃に至り…しい情報に接したので…係各箇所に連絡をとり…順行の途上にあつた…も下車を求めて愼重…其の結果同夜余の名…に發表せし通りこの…普通一般匪賊の加害…質を異にし煙臺附近…警團仲間の一種の勢力…抹を豪つたものであ…の見當をつけて此の…

萬事を取運ぶ事に決定した

◇

この日、夜遲く久留島君同行の支那人願が十里河驛より歸來して其の消息を傳へ亦翌十八日には今一人の同行者傳と云ふ者も安奉線陳相屯驛より歸來して久留島君の身邊の何等危險なき事を告げ之によりて吾等の觀察の誤りでない事をも確かめるに至つた、そこで吾等は直ちに遼陽…

…駐在の三家子村警に派して交涉せしめし結果二十二日午前十一時極めて順調に何等の支障もなく煙臺採炭所に無事歸着したやうな次第である

◇

この間先方も當方の眞面目なる態度に十分信賴して何等金錢等の要求せざるは勿論其の他何等無理なる要求等をもなさず自警團として相當自重する所ありこ…

平東陽の率ゆる八百名る結果銃器二挺自動車…五道關化、大佳城一帶…居つた馬賊約七百名と…晝夜に及び遂に之れも…し銃器六挺、馬匹十四…た、また官兵は戰死將…將校一名兵二名乘馬二…

安東避難の鮮農

三百餘名いよく歸農

各地の避難鮮農に御下賜金を傳達

遼陽部隊に酒肴料を御下賜

奉天避難の鮮農歸る

三千の大賊團を空と陸から攻撃

趙亞洲等の被害甚大

滿蒙攪亂の魔手錦西方面に延び

市街防備を嚴にす

陳相屯に於る彼我損害

上哈達に大馬賊

討伐隊活躍

工大視察團

松花江解氷前に反吉林軍を討伐か

丁超軍にソ聯側の諒解傳はり事態重大化を恐れて

遼陽城東に自衞團

占中華の一隊二十戶を燒く

金龍帮を討伐

綏中附近で列車妨害

沙滸屯を襲擊

紅勝の部下土匪子を襲ふ

詐欺、橫領、誘拐拐帶や無斷家出

ルンペンに惱む奉天警察署　今度はこの種の屆出で多忙

累々、三四十個幼兒の死體

不景氣か、支那の陋習か悲慘な鐵嶺の郊外

縣人荒しの詐欺師

旅順で捕はる

普蘭店公學堂卒業式

滿洲勞獻金

受驗期の衞生

頭腦を明快にする三大要素

如何すれば不眠と便秘を癒し榮養を增進する事が出來るか

◇睡眠　◇便秘　◇回復　◇效果

油斷出來ない受驗勉强の過勞

放つて置くと神經衰弱や結核等の難症に罹ります

大　**殆**　**理**　**運**

神經衰弱と不眠症全治

治病數記

再度の失敗の原因たる神經衰弱を征服して

「美事試驗に合格

（東京）小林正二

吉林

警察署の増員

吉林總領事館警察署は今回の事變にて警察事務の繁雜を沿線各地の邦人保護のため曩に二十名の警官の増員を見此程二十名内地より着任したことは當時報道の處であるが十八日は間島より金巡查の着任するあり十九日更に天津より太田警部補外部長三名が着任する等着々増員中である

公主嶺

軍馬慰靈祭

公主嶺騎兵第○聯隊軍馬の慰靈祭を二十一日午後七時櫻町高野山大師寺に於て盛大に施行した時恰も彼岸の中日なので善男善女の參詣者多く本堂は立錐の餘地なく増子騎兵中尉の實戰講話等ありて九時法要を了した

增派巡捕の來任

公主嶺警察署の増員は約百名内外とのことで其後確報に接せず一般市民は時局柄これが實現の早からむことを切望してゐたところ二十一日巡捕二十五名の來公を見引續き警官の増員は近く充實すると萬一の場合に於ける不安の念が一掃されることになつたので住民は安堵したなほ同日巡捕の採用試驗を執行したところ十八名の合格者を得た

開原

氏子總代會

開原神社氏子總代は三月二十二日午後二時地方事務所樓上に會合し御神寶其他重要なる事項を協議した

取引所長招宴

開原取引所長大津鐵武氏は三月廿三日午後六時取引人其他關係方面の人々を二葉に招じ淸宴を催した

區長會と地委會

開原地方事務所長小川卓馬氏は昭明七年度戶數割其他賦課金査定の爲め三月廿三日午後一時區長會を三月廿八日午後一時地方委員會を召集

兩校卒業式

開原普通學校は三月二十五日午前十時より開原公學校は三月二十六日午前十時より卒業式を擧行すると

時局後援會の委員會

開原時局後援會は三月廿五日午後三時地方事務所に於て委員會を開催し軍警慰安其他重要事項を協議する筈である

桃中軒如雲來る

軍警慰問の爲め巡講中の桃中軒如雲氏は三月廿九日來開晝間は守備隊警察に於て講演し夜間は市民慰問の意味にて最低入場料金を徵し公會堂に於て講演するといふ

鐵嶺

三勇士へ義金

肉彈三勇士と鄕里を同じうせる鐵嶺長崎縣人會では同縣出身三勇士弔慰のため慰問金を醵出し五十三圓餘を得たので長崎に送金した

小學校卒業式

鐵嶺小學校では今二十四日午前十時より第二十回卒業式を擧行するが本年の卒業兒童は尋六男子二十六名、女子三十三名、高二男子十四名、女子十三名、家政女學校本科四名、專科二名であると

神村上等兵逝く

事變以來各地に出動し戰鬪に武勳を樹てた鐵嶺守備隊第四中隊上等兵神村正要氏はハルビンから凱旋の翌日奉天警備の爲めに出動し彼地に服務中病魔に侵され奉天衞戍病院に入院加療中であつたが藥石其効なく二十日夜遂に死去し奉天で告別式を執行遺骨となつて二十二日午後四時半の特急で歸隊した

鐵嶺雜聞

◇鐵嶺署では廿一日巡捕の採用試驗を施行したが志願者頗る多く五十六名に達し試驗の結果優秀なものを旅順に送つて採否を決定する答

◇時局後援會では軍隊慰問のため各隊將兵を廿二、三の二晚演藝館の大津檢花奴一座の演藝大會に招待し衞戍病院の傷病兵には衞戍病院で演藝を催した

◇奉天出動中の守備隊第四中隊は今廿四日午後四時半の特急で歸還すると

撫順

とんだ大騷ぎ

二十一日午後九時半頃突如附屬地の西方に當つてパン／＼パラ／＼機關銃の銃聲が響き渡るので守備隊の射擊演習とも知らず、漸く寢に就かんとしてゐた市民等はスワ事變だとばかり警察、新聞社等に電話其他で問ひ合せたが新聞社では當夜まで何等の通報も受けてゐず警察署は却々電話が混で眞相を聞けず戶惑ひ騷いだが、守備隊では目下時局柄市民の獵銃まで禁じてゐる折柄でもあるので演習の際は今後は何等か周知方法を講じて貰はねばと不平の向が多い

炭塊

▲去る一月二十六日第二勞務附近の强盜逮捕に當り重傷を受け滿鐵病院にて加療全快した撫順署刑事兒玉芳平氏は入院中の市民の厚意に對し深く感謝してゐるが今回金五十圓を當地貧民救濟基金に寄附し謝意を表した

▲永安小學校卒業式は二十五日午前九時より同校講堂に於て擧行の答

▲關東廳警部藤井準三氏は二十三日、同桑野四郎氏は二十一日何れも大連より着任、又鏡子窩より來任の警部補伊藤茂敏、撫順署同黑瀨始兩氏は二十二日關係方面を歷訪挨拶した

安東

徐文海の待遇法確定

徐文海歸順後の待遇方法に關しては其後各方面關係當局に於て協議中であつたが次の如く確定した

一、襟章、腕章制定のこと

二、改組後の經費は月額約千四百元を支給する事、尙ほ右經費は安東、鳳凰城兩縣に於て折半の事

三、名稱を安鳳聯防公安大隊長とし隊員總計九百四十六名總指揮官を姜安東警務局長とす

四、日本側軍警並に安、鳳兩縣代表に徐文海副官を加へ聯合討伐會議を開くこと

五、現在鳳城東方に蟠居せる匪首蔡文耀を直ちに討伐すること

なほその他徐文海の行動を律すべき數項を決定した

糞便汚物の掃除請負

動もすれば問題になり易い安東の糞便、汚物掃除は從て據役方出願中の安東在鄉軍人分會が引續き本年度も請負ふ事となつたので分會では評議員會の結果、原則として直營とし分會員の失業救濟を行ひその實行方法としては委員楡畑、重松、富永、宮原、竹谷、鴨田の六氏に研究を一任した

安東縣政府の豫算

安東縣管內各機關(指導委員會自治委員會及び縣公署總務科並に各科局但し水上警務局を除く)の大同元年度に於ける豫算額は協議の結果、同額銀四萬九千八十七元を計上する事に內定したが、現在の縣下に於ける財政狀態を考慮し實行豫算は右の約三割減となる模樣である

營口

營養料理の講習會

營養研究所技手農學士中村不一氏は二十二日來營二十三日午前十時から午後三時まで家事講習所に於て一般營養に就て約一時間營養料理實習を約三時間講習したが希望者多數ありて盛會であつた

商議常議員選擧

營口商業會議所では二十三日午前八時から正午迄の間に同所內に於て常議員の投票を行ふ答

各校の卒業式

營口小學校は第二十六回卒業式を又家政女學校は第八回の卒業式を二十五日小學校講堂に於て幼稚園は二十四日第十四回修了式を擧行する答

遼陽

巡捕採用試驗終る

遼陽警察署では菊池警部が係官で二十一日午前九時から巡捕の採用試驗を執行したが志願者二十八名(內鮮人六名)で午前中學科試驗を了り午後身體檢査を行ふたが十五名位採用の見込みであると

一燈園講話

一燈園の三上氏は二十五日急行で來遼滿鐵社員俱樂部日本間に於て社員其の他一般に對し講話すと

小學校卒業式

遼陽小學校では廿五日午前十時から同校講堂に於て第廿五回卒業證書授與式を擧行すと

幼稚園修了式

遼陽小學校附屬幼稚園では廿三日午前十時から修了生七十名に對し保育證書授與式を擧行した

熊岳城

小學校卒業式

當地小學校第二十回卒業證書授與式は來る二十五日午前九時より同校講堂に於て擧行せられ同公學校の卒業式も同日午後擧行の由尙新學期に於ける入學式及び幼稚園の入園式は四月二日午前九時より擧行の答

旅順

謝部長の謝辭

永山市長より市民を代表し新國家滿洲國へ祝電を發したに對し二十二日外交總長謝介石氏より「鄭重なる御祝電を謝す」と入電あつた

兎耳鷲目

◇旅順憲兵分隊班長池尾身之吉曹長は今回特務曹長に進級下關分隊へ榮轉し、後任には奉天分隊長から加藤一義曹長が來任する

◇旅順署警務主任杉町勝次郎警部は二十二日各方面を歷訪着任の挨拶を述ぶ

◇明治町青野淺次郎氏は亡妻の香典返しに金一封を飛行機滿洲號建造基金へ献納した

おめでた

▲司蕾　永野勝平氏次女タミ子讓十二日出生

▲元寶町一七　富吉岩吉氏三男建雄君十一日同上

▲明治町十二ノ七　張義人氏二女致義子讓三日同上

▲乃木町二丁目三〇ノ一　馬場學氏二男建君十四日出生

▲名古屋町二五　岡部梅吉氏長女勝代讓十三日同上

第二の反抗 (182)

三宅やす子　阿部金剛畫

整理 (二)

何册かある厚い帳簿。

それを取扱つて居た男から、佐枝子は大體說明をきいて、よくわかつて居るつもりだ。

この複雜したさま／＼の財產を——動產、不動產取りまぜて、それは、佐枝子が、今までに考へて居たよりも多く、中には、もうとても取れる見込のない債權なども多額だが、此まゝ佐枝子と、陽子の一生を、どんなに安樂に暮しても使ひ切ることは出來ない額であつた。

「第一に此宏大な邸宅を——」

佐枝子はさう處分しやうかとおもひわづらつた。

賣るにしても、これを買ひ得る者は、どこにもない。橋本の上を越す身代を有つてゐる者は、此村には一軒もないのだ。

他の村でも、町でも——こゝを買ひ取る者が、現はれて來さうでもない。貸す事は——猶更出來ないのであつた。

誰も自分の住む狹い家の中で、自分達の米の足りないことを心配してゐる者許りだ。

廣い宅地、大がゝりな山、みんな佐枝子にとつて重荷だ。

「何しろこの通り」

と會計帳簿を擴つて居た山田といふ男は、一々算盤をはじいて見せて

「諸稅金が、年にこんなに掛つて居るのですから、さう／＼佛の顏ばかり、見せられる筈はありませんん」

彼は勿體らしい咳ばらひで

「此際、奧樣は、しつかりと腰をお据ゑになつて、てれ／＼も、欲

等のいゝ加減な言葉に耳を傾けにならないやうに」

山田は太吉の時からの氣に入りの忠勤者だ。

「えゝ。私も考へて居るから、あの人たちの言葉にのるやうなことは、しないつもりよ」

「さう、さう。それでなければいけません。何しろ、お家のためです。それは、もう草葉のかげからもしつかり御守護をしてらつしやることですから」

佐枝子は苦笑した。

「でも、何でもかでも、元通りによこせなんて、そんなことも云はないつもりよ」

「何ですつて?」

山田はびつくりして、持つて居る煙管を落しさうになる。

「あたしたち二人の生活だから、これからづつと切つめて、借りをすくなくすれば、いゝのですもの」

「それは、御尤で」

山田も頷いて

「しかし、お暮し向よりも、今申す通り此諸稅金です。これがどうしてなか／＼——」

「わかりました。稅金も、追々かゝらないやうにしませう」

「えへゝゝ。そんな譯には——」

「出來ますわ。持つてるものを少くすれば」

「奧樣——何と仰しやるんです」

「困つてる人達に、永い年賦で貸してしまはうぢやありませんか」

「奧樣、滅相もない——」

山田は蒼くなる。

「すぐにとは云ひません。私の氣持も、もつとはつきりして、それから、それの一番可い方法も、もつと研究して——」

西園寺、徳川の兩公を首め片端から暗殺

恐るべき血盟團の計畫

右翼某巨頭も處分するか

【東京二十三日發】血盟團の取調の進行につれ久木田が幣原前外相を暗殺する外住友の巨頭八代則彦、西園寺公、牧野内府、徳川家達公等國家の重臣財界の巨頭を片っ端から暗殺すべく計畫してゐた事が判明した、尚井上日召が自首する迄匿まはれてゐたと云ふ右翼の巨頭某を犯人隱匿罪に問ふか否かも早晩決定するが當局が法の威信上斷然處分するかどうかは大いに興味をもって見られてゐる

濱口氏暗殺犯人佐郷屋に死刑を求刑

松木良勝には十五年

【東京二十三日發】故濱口雄幸氏狙撃事件は左の通り檢事の求刑があった

死刑　佐郷屋留雄
懲役十五年　松木良勝

凱旋部隊を迎へる感激の嵐

門司市中の大雜沓

【門司特電二十三日發】二月上海に出動以來列國兵注視の中に交戰激闘よく日本男子の意氣を示したる十二師團管下の下元〇團長以下の將士は春雨降りしきる廿三日華々しく

母國に

凱旋した、〇團司令部と小倉岡本〇隊本部を乘せた河南丸は午前七時、〇〇隊を乘せた昭久丸は同七時半、福岡砲部隊と岡本部隊の一部を乘せた遼海丸は同八時十五分、相次いで門司に入港、岸壁に横付けとなり上陸を開始した、門司市民は未だ夜の明け切らぬ内から海岸一帶に黒山の如く押し掛け、傘をさしながら手に〳〵日の丸の小旗を打ち振り、凱旋の我が將士を心より歡迎し、市中は各戸に國旗を掲げ、煙火は絶えず打ち上げられてゐる、杉山第十二師團長、井上下關要塞司令官、中山福岡縣知事、乘光税關長その他官民數千名は税關道路の中央の大凱旋門附近より税關構内をうづめてゐた杉山師團長は下元〇團長以下の將士に對し

諸士が

二月始め命を奉じて出動以來、僅かなる兵力を以て勇戰し兇暴なる敵を擊退し、よく第〇團の名譽を内外に發揚してこゝに目出度凱旋されたことに對しその勞苦を多とするものである、この凱旋に當り名譽の戰死を遂げて諸氏と共に凱旋することを得なかった部下に對しては氣の毒に堪へない、諸氏は之より原駐地に歸り充分鋭氣を回復して何時でも御奉公出來るようにしてもらはねばならぬ

と訓辭をなし次いで知事、市長の歡迎の辭あり師團長の發聲で大元帥陛下の萬歳を

三唱し

下元〇團長の答辭があった、尚〇團司令部は二十三日は門司に一泊、その他は午後四時發列車で小倉、福岡へ凱旋した

運轉手殺し死刑を求刑さる

きのふ軍法會議で

去る二月三日朝旅大道路に於て自動車運轉手を射殺した清野三郎に對する公判は二十三日午前十時より旅順軍法會議に於て裁判長松下要塞參謀、大山法務部長、古川主任法務官、判士には歩兵聯隊より尾野大尉重砲兵大隊より矢野大尉田村中尉立會ひ事實の審問に對しすなほに事實を述べた、大山法務官は清野の供述後これに對し死刑を求刑し、官選辯護人後備憲兵少佐内藤寛氏は被告が今回の滿洲事變に於ける應戰者であり、且又その性格上に惡性を認めず殊に犯行の動機に同情すべき點あれば刑の判定に關しては考慮を捧はれたしと論じたが判決言ひ渡しは二十五日である

派遣看護婦の活動振を

皇后陛下御聽取

【東京二十三日發】皇后陛下には今回の支那事變に活躍した赤十字派遣看護婦等の活動情況を御聽遊ばさるべく二十三日午前十時同社副總裁中川望氏を宮中に召され拜謁仰付られ約一時間に亘り御聽取遊ばされた

宮中觀櫻會

四月十九日

【東京二十三日發】宮中恒例の觀櫻會は四月十九日新宿御苑で御催しの旨正式に仰出された

訓導が一團となり赤化の地下運動

連累多く重大視さる

【宮崎二十三日發】過般の總選擧最中市内三ケ所に不穩の落書をなせる犯人に就いては縣特高課で極力搜査中の處昨朝に至り都城市外某小學校訓導水保（二八）外七名を檢擧し押收せる證據書類に依り取調を進めて居るが八名共全部現職小學校訓導であって彼等は發禁止の戰旗の支部を設け農村のインテリ青年を誘導して潜航的に赤色運動を試み縣下各地に同志多數を有する模樣で事件は極めて重大性を有するもの如く中心人物たる水保は結婚の破綻から思想的に赤化せるものである

歸國する井杉未亡人

本社を訪問

昨夏七月中村震太郎少佐と共に蒙古地方の一角に暴虐な支那兵の犠牲となった井杉特務曹長の未亡人カヨ子さんは今度亡夫と共に久しく旅館を經營して居た昂々溪を引揚げ、郷里長崎縣へ歸ることとなったが、歸郷の途次二十三日次男保君を同伴、早川正雄氏夫人の案内で滿鐵始め各方面を歷訪、義捐金その他についての深い同情に感謝の挨拶をした未亡人は語る

亡夫の遭難以來全國の皆樣からおはつた深い御同情はお禮の言葉も御座いません、今度遺兒達の教育關係もあり、住み慣れた昂々溪を引揚げることになりました、亡夫の墓も郷里に建てさして頂けました、こゝに連れて居ります保も今年から就學しますので、これからはこれ等二人の遺兒の教育に專念する積りで御座います、御同情下さいました皆樣へもよろしくお願ひいたします

反吉林軍の殘黨を徹底的に討伐する

多門〇團、續々出動す

【ハルビン特電二十三日發】軍部發表、丁超、李杜等の反吉林軍方正方面に蟠居して匪賊を糾合して再び反國家的軍事行動を起し地方良民に掠奪暴行を加へてゐるので第〇師團は全力をあげてこれ等反吉林軍を討伐するに決し、方正に向け出動を開始し在哈部隊は廿三日朝六時トラック、バス百餘臺に分乘し先發隊がハルビンを出發した、また寧古塔にあった天野〇團も廿二日同地を引揚げ廿三日濱綏より一面坡に向け汽車輸送中である、混成〇團も續いてハルビンを出發する、尚多門〇團司令部は近く出動すべく目下準備に忙殺されてゐる

我軍戰死傷者七名を出す

二十二日午後六時二十分長春警察署着の情報によれば陶家屯に於ける騎馬賊との交戰で公主嶺獨立守備隊栗崎中尉は重傷を負ひ、高橋伍長以下五名は戰死した、同戰には公主嶺獨立守備隊五十名、同地警官廿名、長春警官廿名であるに對し敵は白龍、三省、三條樂子、草上飛等合同馬賊約二百名で我軍は非常なる苦戰であったが日沒に至り賊は死體四十二を遺棄退却し我軍は馬廿七頭、長銃廿一挺、拳銃二十挺を鹵獲した、なほ我軍は同地に軍警十五名を殘して長春に引揚準備中である【長春電話】

大連行旅客機朝鮮で不時着陸

機關に故障を生じ……乘客は全部無事

【京城二十三日發】今朝九時二十四分汝矣島飛行場發下り便大連行きセー、ビー、シー、アイ、オー機篠原操縦士岸田機關士搭乘、乘客東京市外荏原町九七清明館内戸田光風、奉天八幡町八岡崎忠八、新義州飛行場社員岡崎夫人ミドリの三名を乘せ午前十時半黄海道上空を通過平壤に向った儘消息を絶ち行方不明となり平壤航空隊より搜査のため出動すると共に各通信機關警察官をして極力搜査の結果黄州を西に距る十五里の地點に機關の故障で不時着陸し乘客乘組員及び機體とも無事なるを發見したが機體は解體輸送の外あるまいと

オリンピック觀覧者に汽車汽船割引

【東京二十三日發】第十四回オリムピック大會は來る七月三十日から開催されるが主催國米國は目下朝野を擧げて準備に忙殺されてゐる、米國の太平洋航路の各汽船會社及鐵道會社では運賃の大割引をなし遊覽客の誘致に努めてゐる、即ち太平洋航路の往復客に限り五割引をなし北太平洋鐵道は三割乃至四割の割引をなすさうである

各地の衞生狀態

千種衞生課長視察談

去る十一日奉天で開かれた「滿鐵學級座談會」に出席後約十日間に亘って吉林、ハルビン、チチハル各地の事變後の衞生狀態を視察中であった滿鐵衞生課長千種峯藏博士は廿三日朝歸連したが語る

ハルビンは現在事變前より日本人は約千人も增加し從って傳染病も相當多く殊に猩紅熱が一番多かったが今後相當警戒が必要であり、ハルビンの病院が滿鐵直營となってから既に一年になるが既にその擴張の必要に迫られてゐる、チチハルも事變前の約三倍に達して四百人許りの日本人がゐるが傳染病はさして流行もしてゐない、然し何分公醫は一人で傳染病患者の收容機關がなく治療機關の完備に就ては各方面で希望してゐるところである、吉林の東洋病院の建設を切望してゐる住民は滿鐵病院の建設を切望し年增築したばかりで未だ餘力がありこゝだけは現在で大丈夫だらう

新取引、就職を新滿洲國に求めて

奉天商議へ照會、依頼狀殺到

事變前の三倍に上る

事變の記錄映畫近く奉天で試寫

事變突發から建國までの素晴しい傑作映畫

奄美大島の地圖某外國人に賣却

當局大活動を開始

錦州に便衣隊　わが兵負傷

敦化附近の戰傷者歸長

今年卒業の女學生方へ

雪穴に籠り助かる　雪中登山者

奉山鐵路に急行列車　二十五日から

行方不明の杉山氏歸還

戰死者の遺骨

看護婦養成所合格者

ユンケル破産狀態

本社受付寄託金

滿鮮基督教青年會大會

◇……繪傘がさそう春……◇

曙の鐘 (235)

倉田潮 河野想多畫

いとぐち（五）

荒川とより子とは部屋に引つかへしたが、暫くは心配になるらしく話もろくにしなかつた。

晩春の夜は靜かにふけて行つた。遠く蛙の聲が貝がらを輕く打ち合せるやうに聞えて、青葉の上を渡る風があえかな絃鳴のさゝやきを立てゝ行く。

平津は持ち前の辛抱強さでごみくさい牀下にしやがんでゐた。出口には月光が縦から漏れて暗がりにくつきりと明暗の一線を畫がいてゐるが、奥は全く地獄のやうな闇だつた。

夜更けになつてからやう〳〵荒川の聲が聞こえた。

「もう行つてしまつたらしいれ」

「ええ」

行つてしまつたと云ふのは自分のことに相違ないと思つて、平津はなほ耳をすましました。と、今度はより子の聲が聞えた。

「今夜のことを今少しよく話して下さいな。お嬢樣はほんとに――心からあんたを思つてゐるんでせうか」

「今の中はとにかく思つてくれてゐるらしいよ。でも……」

「でも、あの剛太郎の子だから、何時氣がかはるか解らないわれ」

「それは保證出來ないな」

二人はまた暫く默りこんでゐた。平津は首をかしげた。あけみと荒川が戀仲であるのは解つてゐるが、より子と荒川は何んな關係なのかまた何うしてこんな夜更けに逢ふ必要があるのか。より子の囁きが沈默を破つた。

「私、ほんとに氣掛りだわ。お嬢樣が何時心が變るか解らないし、それにあんたも……」

「私あ大丈夫さ。もしあんたを裏切るやうなことがあつたら、それこそ自分の身が……」

平津は話が大切なところへ來たので耳をすましましたが、その先は殘念ながらよく聞らなかつた。しかし、裏切るといふ以上二人が、ぐるになつて何事かをしてゐることだけはよく解る。證據も何もないから表向にはなるまいが、とにかく事件の手がゝりはついたのだ。今後この手がかりから謎の絲玉をほぐして行けば、きつと秘密がさけるに相違ない――さう思つて平津は初めて胸をときめかせた。すると荒川がまた話し出す聲が聞えた。

「とにかくあんたと私は乳兄弟でもあるしするから、互に助け合はなければうそだな」

「ええ、ですからあんたもお夏や御嬢樣の甘言に逢つても私を裏切らないやうに……」

「それは大丈夫です」

平津はまた迷路につき落されたやうな氣がした。今度の話は牀下に忍んでゐる自分に聞かせる爲にわざと云つたのだらうか。果して二人は乳兄弟で戀愛關係はないのだらうか。とにかく今度の裏切ると云ふ言葉は別に惡い意味でなく荒川があけみやお夏の味方になつてより子を陷れないやうにと云ふ意味に聞えるのだつた。そしてあけみやお夏に眞の罪惡があるらしい口吻であつた。

「とにかくマアいい。今夜見つけ出したこのいとぐちから、腕づくでも事件の眞相をつきとめてくれる」

と平津は口を歪めて氣味惡く笑つたが、より子が暇をつげる聲を聞くとのそ〳〵と牀下から這ひ出して、表からそつと野路の方にいそいだ。そして、今來た村と荒川の家の半分道の野中に蹲つて、より子の歸つて來るのを待つた。

人間といふものは弱いもので、特に女なぞは鳥渡した痛苦を與へてもすぐ本當のことを云つてしまふのを彼はよく知つてゐた。

「さうだ、拷問は探偵よりよつぽど俺に適したやり口だ」

さう云つて平津はニヤリと笑つた。

柳壇

新國家　高橋月南選

金州 菊地みえ
縁側に出て新國家をつくる圍碁
萬象に出て眉をあげたり新國家
新妻の言ひ淀みたる新國家

撫順 上田闘朗
新國家生れて舊帝迎へられ
若草の萌ゆるが如く新國家
軍閥も影ひそめたり新國家

大連 吉田清涼
五色旗の朝日かがやく理想鄕

撫順 和泉清風
產婆役新國家へ汗流し

大連 中川虛舟
新國家忘れた帝拾ひ上げ
日の本の御旗の蔭に新國家
新國家五族一座に手を握り
武を捨てゝ築いた新國家

奉天 笠原青蛙
新國家理想を旗の色に見せ
新國家希望をかけた大賭博
新國家五民族の大世帶

撫順 松本十町
洋車にもわかつたらしいデモの旗
建國に學良小氣味な程だまり

大連 稻岡雨蚊
新國家三千萬の夜が明ける
建國の布告へ春の風が吹き
白系と白衣黄色で甦り
慶祝へ洞ケ峠も聲を和し
新國家ぼろい儲けの的にされ

遼陽 杉田半生棒
祝盃へ日本酒も出る新國家
滿蒙國誰れに遠慮のない國是
蒙塵の帝へ共和折れて出る
新國家成つて伏せ字の記事がへり
家毎に五色に交る日章旗
國成る日虹瑞兆と拜まれる
建國のデモへ三千萬の聲
設計圖基礎へ百年後も語り

大連 白見指月
忠靈の後に芽生える新國家
新國家五色の旗へ皆つどひ

旅順 上倉部一
排日の女學生今日の新國家
ポスターが輝きわたる新國家
滿蒙の天地へかゞやく新國旗

周水子 玉木包山
新國家出來て旗屋の一儲け
中原の鹿を捕へた宣統帝
暗雲が晴れて平和の新國旗

普蘭店 河本登志緒
學良がどこかで悔いてる新國家
新國家昨日に變つた旗の色
宣統帝ぬれ手で粟の掴みとり
中村の靈こもつてる新國家

大連 合田憲坊
學良の迷夢さめたり新國家
八千萬願ひかなつた理想鄕

旅順 白井櫻巷
新國家自由に民も大手振り
高粱もやがては實る新國家
新國家出來て馬賊の種もへり
日の惠み受けて滿蒙の新國家
新國家さびの茅屋に御慶吹き

大連 森田峰美
馬占山新國家への返り咲き

大連 川村碧山
三千萬希望に滿ちた新國家

旅順 石功
軍閥を追つ放り出して新國家

大連 風早隆
五民族手に手をつなぐ新國家
日の丸と五色旗たがひちがひ立て
苦力まで悅んでゐる新國家

周水子 内田まなぶ
戰爭をそしらぬ顏の新國家
聲明が宣言となる東四省
軍閥の搾取にあいた國を建て
どこまでも日本にまれた新國家

大連 新名臥龍
新國家うらめしそうな張學良
新國家三千萬人の平和境

大連 水野瀟
新國家出來て省民の高枕
新國家先づ幣制を統一し

旅順 岡野榮丸
新興の氣分漲る滿洲國
建國を狂氣で祝ふ五民族
新國家駱駝も長閑な唄で來る
喇嘛僧も馳せ參じ來る新國家

大連 赤井一村
兵匪土匪掃き清めたる新國家
三千萬民衆の叫び新國家
誅求と搾取のがれし五民族

長春 上倉泥柳
新國家トラックで唄ふデモの群
上海をよそに滿蒙のいゝ景氣
新國家あてこむ利權屋のカバン

大連 村野半平
豆粕と大豆と豚との新國家

大連 長谷中通佑
皇國の慈愛に太る新國家
世界地圖新國家への色をつけ
新國家初聲高き誕生日

第一局 滿日特選碁戰

互先 四目込出先番 長谷川章（四段） 吳清源（四段）

—【7】—

一三一ツ 六　〇一三二ツ十一
一三三チ 五　〇一三四カ 三
一三五ル 四　〇一三六ヨ 二
一三七レ 二　〇一三八タ 二
一三九リ 九　〇一四〇チ 八

對局者の感想

黑曰く 一二一は一三〇の所のコンスでおくのでした、こゝを白に活きられたのは大きかつたです

白曰く 黑一二一に對して受樣が無かつたものですから、一二二以下の手段に出ました

黑曰く 黑一三九は釣合の見當で打つたのです

瀬越七段の評釋

白一二二、一二四と打つたのはこの場合面白い手段である、この結果から見て黑一一一を一二二に打つのだ――黑一二一で一三〇にコスムのださいふことになるのだもつともこのコスミは二〇目以上の大きい手だから、從つて黑の確かな勝であつたのだ

白一二四から一三八までのイチメは止むを得ぬ、一三四で（ワの四）にカケツグと、黑（ワの五）（白ルの五）黑（カの四）と出られて困る（ルの五）を一三五に堅くツイでは死にさうだ

黑一三九はよい見當だ、白一四〇も放つておくと黑に（への八）邊にカコはれる

けふの放送

大連 JQAK 三月二十四日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後五時四十分 ニュース
▲講話「今日の生命」東本願寺布教師大友義照
（以下內地中繼六時三十分）
▲講演「電氣應用の發達に就て」工學博士鯨井恒太郎
▲連續講談「渡邊五郎次」（第一席）一龍齋貞山
▲小唄（イ）おまへ前髪（ロ）空や久しく（ハ）春霞、唄堀小樂、三味線堀小三喜、同堀小濱（イ）梅が香を（ロ）すいたお方、唄堀小多滿、三味線堀小三喜、同堀小濱（イ）夜櫻（ロ）鳥影（ハ）めみへ初めし、唄堀小樂、三味線本手堀小濱、同替手堀小三喜
▲新日本音樂（大阪より）（イ）歸く青春（金森高山作）（ロ）清姫、池田靜山、岩橋思山外十名、指揮金森高山
▲講演（奉天より）
（以下大連放送局より）
▲ラヂオ體操（初心者練習）柳木龜二郎
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

發行人 松本豐三 編輯人 橋本八五郎 印刷人 木村武 發行所 大連市東公園町一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

我軍主張の撤收區域 上海、呉淞間の外廓線
支那の態度如何で縮小

【上海廿二日發】會議の眼目は我軍の撤收區域につき日本は植田中將の通告に準據し呉淞、上海線を主張するこ解せらるるが、其後軍部では大部隊の凱旋撤收は困難だとし、最後的撤收區域は前上海市長張群の大上海計畫による外廓線上海、江灣鎭、大場鎭、寶山縣、呉淞の線に先づ撤退しその後支那の態度を見た上、逐次この線を縮小すべしと主張するに意見一致せる模樣である

戰第一回本會議は二十三日午前十時英國總領事館で開催す、本交渉は軍部で主催されるを以て左の通り委員長及び委員を任命せり
委員長 植田中將
委員 田代少將
同 島田少將

正式會議延期を
支那側突如けさ申込

【上海二十三日發】本日早朝支那側代表郭泰祺氏より重光公使宛文書を以て本日の正式會議の一時延期方を申込んで來たので、植田中將、重光公使、田代少將、村井總領事は目下協議中である

停戰正式會議 我軍部委員

【上海廿二日發】司令部發表、停

松岡洋右氏 リ卿等と會見

【上海二十二日發】松岡洋右氏は本日午後リットン卿と會見、マッコイ將軍も列席、日支の全般的問題及日本の立場につき可なり突つ込んだる意見を開陳し兩氏に多大の諒解を與へた

聯盟支那調査員の上海滯在延長反對
支那、委員會に通告

【ジュネーヴ二十二日發】支那代表部は十九ヶ國委員會に對し左の如き通告を發した
聯盟支那調査委員は上海滯在を延長する意嚮ある由なるが、委員の主要任務は滿洲の狀勢を研究し可及的速かに十九ヶ國委員會に之を報告するものと解するから、支那政府は調査委員の上海滯在延長はその本來の任務に反するものとし至急出發を切望するものである

聯盟調査委員 漢口行中止

【上海二十三日發】聯盟調査委員一行は二十六日當地發杭州に赴き二十八日杭州から南京に行くことに變更しこの結果漢口に赴くことは中止し、一行は來月早々津浦線で北上の模樣である

鄭總理の政策は首肯し難い
イギリス官邊の觀測

【ロンドン二十二日發】滿洲國國務總理鄭孝胥氏が二十一日デリーテレグラフ長春特派員と會見せる際鄭總理が滿洲國を承認する國に對し優先的待遇を與ふると差し支へないと述べたとの報道に關しイギリス官邊は之を以て暗に英米の滿洲國承認を要求する意圖を以てなしたものと見、鄭總理の門戶開放政策の解釋は首肯し難きものと見てゐる

赤十字の活動奏上

【東京二十三日發】中川赤十字社副社長は廿三日午前十時半宮中に參內天皇陛下に拜謁滿洲事變勃發以來現地に派遣された赤十字社員の活動につき詳細奏上種々御下問に奉答して退下した

駐滿部隊の交代期

【東京二十三日發】滿洲出動中の朝鮮軍管下の混成〇個旅の原駐地歸還並にこれに伴ふ內地師團からの交代派遣については茲數日中に御裁可を仰ぎ交代部隊は今月末か來月初め滿洲に出動しこれが到着配備終了を待つて朝鮮部隊が歸還することゝなつた

第二艦隊首腦 入京ご日程

【東京廿三日發】大角海相の上京命令に接し廿四日晴れの入京をなす第二艦隊司令長官末次中將、第三艦隊司令官野村少將、第一水雷隊司令官有地大佐ら一行の滯京日程は左の如く決定した
▲廿四日、午前八時凱旋部將五名國府津に集合、同九時四十分東京着、海軍省に出頭、伏見軍令部長宮殿下に拜謁、ついで海相と會見、午前十一時宮中へ參內陛下に拜謁を仰せ附けらる▲廿五日、水交社で伏見軍令部長宮殿下より午餐を賜はる、午後六時より海相官邸で海相主催の晩餐會出席▲廿六日、休養▲廿七日、退京

支那國民政府へは獨立通電を發せず
新滿洲國の方針決定

滿洲國の獨立通電は先に十七ヶ國に對して外交總長謝介石氏の名において發出されたが支那國民政府に對する通電は建國式當日發表された獨立宣言書で、全てはつきりしてゐるので今日改めて通告を發するの必要なしと意見の一致を見たので今後その通電を發せずと決定した【長春電話】

協和萬邦
丁巡情

車輛引込み問題は滿洲國と外交々渉解決
新東支督辦 李紹庚氏の方針

【ハルビン特電二十三日發】東支の機關車、貨車その他の露領引込みに關して東支督辦李紹庚氏は廿二日督辦公署に記者を引見して語る
自分は長春から歸つて初めて知つて驚いた次第だが、ボグラからの報告によると二月七日朝現地のソウエート從業員は突然機關車二十輛をウスリー鐵道に回送し其後續々露領への引揚が行はれてゐるとのことであつた、それで調査したところ最近ウスリーに廻送され再び東支に歸つた機關車は僅か五十九輛で東支に在るべき機關車總數のうち百二十餘輛が紛失してゐることに對しクズネツオフ氏は全然責任を回避してゐるが一週間前の理事會でクズネツオフ氏は直に調査し返還するやう手配すると約しながら今日まで一輛も返さない、これは國際的重大問題であるから滿洲國政府に移し外交々渉で解決を計ることにした、貨車問題はウスリーとの連絡協定があつて相互に融通することになつてゐて、多い時は一千車を越えたこともあるが、最近は五千車も貸越で東支の貨車數の約半數である、この問題は管理局長をしてソウエート交通部に交渉させてゐるが、今後一日返還を百車宛增加するといつてゐるから之が實行されゝば問題は解決する、諸材料は東支中央材料處が最近しきりにボグラ、滿洲里に續々運んでゐることは事實であるが、警察署をして嚴重監視せしめることにした

長春に官營の印刷所を開設

吉林省政府教育廳長榮孟枚氏は新國家建設と同時に吉林において官營印刷所を設置し省內各學校教科書を始めその他の政府用印刷を目論んで二月末開所の豫定であつたが新國家首都が長春に決定したので該印刷所の吉林設置を中止し長春にて總營の方針を樹て各關係に進言中であつたが四月一日より愈々長春に官營として印刷所の開所をなすことに決定目下その準備中である【長春電話】

愛蘭自由國の重大文書
英下院に大衝動

【ロンドン二十二日發】アイルランド共和黨首領デバレラ氏を首班とするアイルランド自由國新政府の態度が世界政局の視聽を惹きつゝある折柄、本日のイギリス下院にて自治領相トーマス氏はアイルランドの形勢につき最も重大且つ容易ならざる文書をロンドン駐在アイルランド自由國高等辨務官から接受せる旨發表して議場に多大の衝動を與へた、更にトーマス氏は語を繼いで
余は右文書の內容は之に對するイギリス政府の回答を以て二十三日發表したいと思ふ
と述べた

承認問題 はソウエートが滿洲國內に重大な財產を持ちかつ國境を接してゐる以上承認は困難でないと思ふ、しかし我國が內部を整頓しさへすれば自然外國は承認する、條件附承認などは自分個人としては反對論者である

軍國議會新風景

【東京特電廿二日發】本日の貴族院は常任委員長の選擧をもつて午前中散會したが、衆議院はいよく本格的の論戰に入つた
◇…犬養總理の演說に對し「聽譲はいかぬ、もつと明瞭に演說しろ」など、彌次が民政席から飛び次いで芳澤外相の演說は低聲ながら無事に濟んだ、荒木陸相は音吐朗々、理路井然、大臣中第一の雄辯で滿洲事變、上海事件を禮遇して「觀察によつては日露戰爭以上の重大性を有するものであつてこの上共報國盡忠の誠を以て舉國一致、國防の充實、國家の安泰を期したいと思ふのである」と議場を一層緊張させる、大角海相また同樣誠意を披瀝して軍事費は結局滿場總起立して即決、一人の異議なく可決された
◇…さてその後に野黨の山道襄一氏は拍手を浴びて登壇外相や首相を褒め上げて置いて、チリく詰め寄り特に議會不聊れの芳澤外相を一問一答式の質問でウンと虐めつける、上海事件善後處置、國際聯盟に對する政府の措置を難詰、相當痛いところを刺した
◇…次いで小川鄕太郎氏、濱藏相、法制局長官等を翻弄したが惜しいとにこの人、キイく聲で背が低いので「民政黨には大人はゐないのか」などの彌次を浴びる
◇…堤康次郎氏へドル買に二割五分課稅すれば一億の金が出來る首相はこの不當利得に課稅するつもりはないか」と詰め寄り、首相に「その意志なし」といはれ農林取締規則やアメリカ、ドイツなどを實例をあげて首相を叱りつけて大見榮を切り「賣名代議士」などの彌次を受ける
◇…怒號罵倒漸く繁く攻擊力に富む野黨と、守勢の與黨とが四ッに組んだ面白味を見せて夜に入つた、朝鮮の朴氏「與黨は横暴だ」けふ初めて民政黨の強いことを知つた、野黨は自由に發言出來て都合がよい、然しから銃が違つては我々中立の立つ瀨がない」などとこぼしてゐた

政友中間派有志黨內平和に貢獻
改造問題で首相等に進言す

【東京二十三日發】內閣改造問題は遂に黨內の大紛糾を招來するに至つたので、政友會の兒玉右二、板谷順助の兩氏發起人となり廿二日衆議院本會議後午後十一時四十分芝三緣亭に有志代議士會を開き胎中、木暮、佐藤、佐々木、板谷、寺田、堀、松實、清瀨、內野、樋口、豐田、箸井、兒玉、名川、鍛波、清水、立川の諸氏等四十餘名出席內閣改造問題を中心とする黨內の紛糾につき意見交換の結果、「一切の背景なき純な立場の者として黨の中堅となり、その平和に貢獻したい」といふ事に意見一致し、「黨の公平なる野心なき積極的なる國家の御奉公を要求する事」等を申合せ委員を擧げ犬養總裁、久原幹事長に進言するに決し二十三日午前二時散會した、これ等中間派は既に六十名の結成同盟を組織し更に同志多數を糾合大勢を誘導する方針であると

翰長を慰留

【東京二十三日發】犬養首相が久原幹事長の横槍によつて內閣改造を一時中止したるについて森翰長は輔佐の職責上、去る十六日犬養首相に對し辭表を提出してゐる事確實となつた、之に對し犬養首相は極力引留めにかかり鈴木法相も亦慰留に努めてをり廿二日犬養首相と鈴木法相の會見も本問題に關するものであつて、犬養、高橋、鈴木、鳩山各閣僚は引留めにかかつてゐるが問題は議會の改造に關聯紛糾する模樣である

けふの貴衆兩院
野黨は前日に引續き追擊戰

【東京二十三日發】衆議院本會議第一日の後を受けて二十三日は軍事豫算を初め諸案が貴族院に廻附され大河內輝耕子、加藤政之助氏、松村義一氏、志水小一郎氏等軍事外交經濟乃至社會不安問題につき政府に肉薄すべく貴族院の風雲頗る急なるものあり、衆議院本會議も議尊重決議、帝都治安維持問題等引續き追擊戰が行はれる筈

陸海軍將士に對する感謝決議案を可決
午前の貴族院本會議

【東京二十三日發】愈々質問戰に入つた二十三日の貴族院本會議は政府に詰め寄らんとする議士は財界不安、白色テロ、外交等當面の諸問題を悉く網羅した水も漏らさぬ陣容で開會前既に却々の緊張振りである、徳川議長立鑑の餘地もない、十時五分振鈴諸般の報告あつて同十分開會直に日程に入り
一、陸海軍將士に對する感謝決議案
を上程、近衛文麿公登壇、莊重な態度で滿洲事變以來陸海軍將士の功を稱へ艱苦を犒ふ熱誠を擬ひ提案趣旨を說明し、割れる如き拍手の裡に決議案を朗讀した後、全員起立して滿場一致可決確定、これに對し大角海相は衆議院における同樣の謝辭を述べ、又犬養首相、荒木陸相も同樣謝辭を述べ、上陸下の御稜威、國民的後援と銃後の士の忠誠を、訓練の精、將士の忠誠を力說し爆彈の勇士を賞讃し東洋平和の確立を述べて拍手裡に降壇、次で犬養首相は昨日衆議院においてなせると同樣の臨時議會召集の演說を行つたが、首相の演說は滿洲事變は日露戰爭以上の重大性を有すといふ國民の大決心を熱望し、大角海相上海における海軍の行動を說明したる後、高橋藏相登壇、これ又前日と同樣滿洲事變以來の處置及滿洲增兵の要を明かにし「今次の事變」と說き荒木陸相再登壇、これ又前日と同樣の財政演說を行ふ(この時豫算委員退席)

留任問題を糾彈

次で國務大臣の演說に對する質疑に入り
大河內輝耕子(研) 登壇前議會柳澤伯の現內閣留任に關する質問に對しなされた犬養首相の答辯を速記錄により讀み上げ
一、櫻田門事件の如き不祥事件における慣例に反し留任した首相の國體觀念を疑ふ
一、山本內閣の虎之門事件當時閣員たりし犬養首相が辭職斷行を主張したるに對し今回留任せる理由如何
一、時局重大を留任理由とするが然らば何故辭表を捧呈したか
一、中橋氏は表面病氣辭職であるが櫻田門事件に關聯する責任からと思ふ、果してその責めは內相のみに在るか
と鋭く詰寄る
犬養首相 山本內閣の時は閣議で如何にしても辭めるが當然だといふに意見の一致を見、余も同意見であつた、今回の事件についても恐懼、辭表を提出した處、特に御寬大な留任の御沙汰を拜し、全閣僚と協議の結果留任してその責任を採り斯る事態の再發を來さゞらん事を誓つた、柳澤伯に對しても賣言葉に買言葉で多少言葉に違ひはあつたが、精神は一である、人の心事を下劣な處に置き彼此批評する事は遺憾である

黨內抗爭尖銳化し犬養首相進退兩難
內閣改造問題重大化

【東京二十三日發】內閣改造問題を中心に鈴木、久原兩派の軋轢抗爭は益々深刻化し、之に舊政友會を代表する岡崎、望月、山本(悌)、三土、山本(條)、前田、小川各中間勢力もこの間に介在し犬養首相に重要進言を試みる事一再ならず、(中略)容易ならぬ事態を惹起すべき情勢を馴致してゐるので、首相はこの形勢を憂慎し機會ある毎に高橋藏相始め各閣僚の諒解を求め出來得べくんば圓滿裡に改造を斷行せんとしてゐるが、首相の斯る妥協的態度は却つて鈴木系の感情を刺戟し遂に森翰長の辭意表明となり改造問題をめぐつて首相は全く進退兩難の苦境に立つ事となつたが、首相が果して如何なる裁斷を下すか注視されてゐる

貴族院の正副豫算委員長

【東京二十三日發】貴族院豫算委員會正副委員長は二十三日午前九時五十分互選をなし左の如く當選した
豫算委員長 伯爵 柳澤保惠
同副委員長 男爵 大井成元

市營住宅資金交渉經過

小川大連市長は過般上京以來、大連市にて白菊町市營住宅を除く全部の市營住宅建築の際大藏省を通じ東拓會社より融通を受けた低利資金百萬圓中の殘金六十五萬圓の償還期限切迫のため之が契約書換のため鋭意折衝中である事は既報の通りであるが相當困難と見られてゐた交渉もやゝ曙光を見出したもの、如く傳へられてゐる、一方小川市長は遞信局の簡易保險金借入に關しても交渉を進めて見た模樣であるが、簡易保險金の借入に關しては種々の條件あり、その條件を充すべき金額は五十六萬圓でこの交渉また充分纏まる見込みありとも傳へられてゐる、なほ大藏省を經て東拓會社より借入れた金利は五分六厘にして簡易保險金を借入れるとせば利子五分四厘である、若し簡易保險借入實現するとせば、契約月は來る八月であるからそれまでの家賃收入と市の繰越金六萬圓を右借入金に加へれば東拓會社の債務は完全に決濟する事になりなほ利子において二厘の利益となる譯である、小川市長は前記東拓關係の書換を行ふか新たに簡易保險金を借入れるかにつきまだ決定を見ない模樣であるが、二十七日歸連までにはその何れかに決定するさ

松井參謀中佐

來連中の關東軍參謀中佐松井太久郞氏は二十三日午前本社を來訪社內工場その他を參觀する處あつたが同氏は二十日奉天へ歸任の筈

ほんこん丸

二十四日午前九時半大連港外着豫定

人事

▲鈴木二郞氏(前滿鐵々道部次長)家族取纏め二十三日出帆うらる丸にて歸國
▲牧野豐助氏(滿鐵囑託)社用を帶び約三週間の豫定にて同上東上
▲伊藤淸四郞氏(工專教授)同上內地へ
▲森竜三氏(海軍少將)同上
▲大屋德次郞氏(進和商會常務)同上
▲鍋島嘉門氏(滿鐵參事)約三週間の豫定にて上海方面視察の爲め二十三日出帆長春丸にて赴滬
▲保田文男氏(大連油脂工業專務)同上上海へ

けふの衆議院

【東京二十三日發】廿三日衆議院は午後一時開會、前日に持越された滿洲事件公債法案外五件を上程、與黨側は委員長の報告を求むるに對し野黨は再審議を主張する形勢であるから本會議は波瀾を豫想され結局多數で可決すべく、次いで野黨の武富濟氏より帝都治安に關し緊急質問をなし誤議院に關する院議尊重決議案を上程審議する豫定である

法律案再審議の動議提出

【東京二十三日發】民政黨では二十二日再開後の衆議院本會議に原夫次郞氏より左の動議を提出
滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行に關する法律案の審議を更に同一特別委員會に附託し其の審議を盡さしむべし

東亞の謎 (225)
國枝史郞 挿畫 伊藤順三

庫倫の春 (九)

「それに窮氣になるので、見て貰ひたいものがあるんだわ」
濟子はこんなことを云ひ出した
「見て貰ひたいもの?ラブレターか」
「違ふは、阿呆らしい、地圖よ地圖よ」
「地圖?ふうん、何處の地圖だい?」
「どこの地圖だか解らないのよ。だから貴郞に見て貰ひたいの」
「地圖なんか見たつて仕方が無いなあ。併し見せたいなら見てやるよ。でも何うして見せたいんだい?」
「手に這入つた徑路が變挺だから」
「どうせ君のやうな商賣の女だ、一切合財が變挺だらうよ」
「お聞きなさいよ――かういふ譯だわ。貴郞の小說の材料にだつてなるわ。だつて迚も變奇的なんだもの」
「さうかく話してくれ」
「妾、大連にゐた時よ、梨影つていふ名でゐた時だわ、それも明日は奉天の方へ、鞍代へするつていふ時だわ、匪つていふ親方の家にゐたのさ……その日妾裏庭にゐたのよ。するとお隣りのお家から土塀越しに包みが投げられたぢやないの」
「ふうん成程、ちよつと面白い」
「で、妾手に取つて、中をこそりひらいて見たのよ」
「すると地圖があつたつてのか」
「えゝ、新聞紙に包んでね」
「それで君はどうしたい」
「妾、地圖だけ抜き取つて、元のまゝに包んで置いたわ」
「泥棒をたつていふわけだな」
「まあ然うよ、驚驚れ」
「泥棒は大製袋だが小泥棒だよ」
「夜おそくなつて市太郞さんが、「其處の壁へでも張りつけるがいゝや」
「そーーオ」
と濟子は云はれるまゝに、新聞包から地圖を取出し、ピンでおさへ無雜作に止めた。
「これく其奴か、泥棒した地圖は……」
醉眼をパチくさせながら、小枝次郞は地圖に見入つた。
何處の地圖とも解らなかつた。小夜子の肌に刺青されてゐる地圖な、一眼でも次郞が見てゐたならば、その地圖がその地圖であるといふことに、直に感付き得たであらうが、次郞は夫れを見てゐなかつた。
で、その地圖が何處の地圖とも次郞には見當が附かなかつた。併し彼は引き付けられた。で、ぢつと見入つた途端、戶外で騒しい物音がした。逃げて行く足音！追つて行く足音
「そんな野郞知らないわ」
「汪規方と顏見知りの、お隣りに出入りしてゐる若い人よ」
「そんな野郞どうでもいい」、
「それで妾包を返してやつたわ」
「中味を拔き取つた包をだな」
「え、然うよ、あたりまへだわ」
「地圖は此處にあるのかい?」
「有るわ、だからさ、見て貰ひたいの」
「變な女だなあ何故見せたいんだい」
「罪ほろぼしの意味なんでせうよ兎に角盗んだ地圖でせう。盗んだつてこと誰かに話して、その品物を見て貰へば、安心して氣がかりが無くなるからだわ」
「犯罪科學の領分になつたぞ……よし來た、兎に角拜見しやう」
濟子はベットから立ち上がり、ベットの下に隱して置いた、トランクを引き出すと蓋を開け、中から新聞の包を出した。

◇滿洲新國家の孔子祭復活、孔夫子も國民黨には散々苛まれたが、漸く滿洲に來て春に遇ふ。
◇鄭國務總理、デリー・テレグラフ特派員に對して、滿洲國を承認する國に、優先的待遇を與へるのは、門戶開放主義に反するものでないと說く、此老氣魄あり。
◇東支鐵道、新五色旗を使用す、又社旗を改正して新五色旗と勞農旗とを組合せたものと決定、滿洲國承認の意と見られる。
◇支那代表部、支那調査委員に速く上海を去れと要求す、アラ

軍事豫算四件、滿場一致、原案通り即決確定、此時の議會、完全に全國民を代表す。

武門血笑記 (93)

下村悦夫作　布施長春挿畫

道中双六(十三)

一息に汐見坂を驅け下ると、路はもう遠州路、鷲の白須賀の立場は、宿とは名のつかない程の小さな在所であるが、國境の事とて、問屋場の前は、思ひの外に混雑してゐた。

空はどんよりと曇つて、一雨來さうな荒模様、波頭も黒ずんで見える遠州灘からは、氣味の悪い空風が吹續けてゐる。

この御天氣の模様で、立場は一層立込んでゐるのであらう、足掛へも厳重な徒歩の旅人に混じつて駕籠で來る者、馬で來る者、問屋場の役人が一々その住所と名前を聞いては帳面に控へてゐる。往來では絶えず六七人の馬子や駕籠屋が、入れ代り立ち代り、客を下したり乗せたり、大聲に喋り立てながら客を引つぱつたりしてゐる。

時刻は丁度お晝の御飯時、問屋場に續いて立並んでゐる、茶店、飯屋、小料理屋には、何處も、かしこも、四五人のお客が入込んでゐる様子である。

お梨花は、この問屋場のすぐ筋向ふに當る茶店の店頭に腰を下して、先程から、見るともなく立場の雑踏を見てゐるのであつた。驪馬は今しがた、晝食をすますと、何の手掛でもないかと四邊へそれとなく探りに行つてゐるのである。

と　そこへ、峠の方から、ずらりと駕籠を並べて下りて來た一行があつた。

濱野呂の八公が、駕籠脇に附いてゐる處を見ると、人買の伊兵衛一行に違ひない。

駕籠は、問屋場の前で止まつたと、その中から現れたのは、伊兵衛を始め五人の若い女――

伊兵衛は役人の前へ出ると、小腰を屈めて愛想笑ひをしながら、名前を名乗つてゐる。

續いて、一番終りの駕籠から蛤が鐙首を持ち上げるやうに、にゆつと顔を出したのは、鷲木源之丞であつた。

源之丞は駕籠の中から、ぢろりと四邊を見廻した。

と、その途端、向ふの茶店からふとこちらを向いたお梨花の視線と、ぱつたり顔を合はした。

「あつ」

お梨花は思はず小聲を上げた。が、その瞬間に、駕籠の垂れがばつたり下された。

源之丞は、駕籠の中から、八公を呼んで、何か小聲に話しをしてゐる様子であつたが、急にその駕籠がぽんと息杖を上げて、勢ひよく街道を驅け出した。

お梨花は最初、源之丞を見た瞬間に、餘りにその様子が變つてゐるのと、それに、人混みの中で、チラット面を合せた丈であるから(おや、よく似た人が……)と、思つた途端に、駕籠の垂れが下されたのであつた。

が、今、その駕籠が、急に自分の眼の前を驅けて行くのを見ると(矢張りさうに違ひない……)

お梨花はさう思ふと、もう立つても座つても居られない氣持であつた。

一飛び立つやうに表へ出て、源之丞の駕籠を見送ると、すぐ、その眼を周章しく左右に投て、驪馬の姿を捜し需める様子。驪馬の姿が、人混の中から現はれたのは、それから間もなくだつた。

驪馬はお梨花の、たゞならぬ様子を見ると、急いで近づいた。

お梨花は、その耳許に口を寄せて、

「源之丞が、今……」

と、囁ぐやうな聲で話した。

さ、颯と顔色を變へた驪馬、

「では、そなたは後から……」

投げつけるやうに、かう云ひながら、驪馬は馬を驅つて血相物凄く、韋駄天のやうに、駕籠の後を追ふて走りだした。

【[illegible]】動の下に伊奈精一監督、光岡龍三郎、入江たか子、山本嘉一主演で勅諭五ケ條を奉體した源太郎の信仰生活を描いたもの【次週帝國館上映】

時局映畫で好景氣　各社とも多忙

滿洲及び上海の日支事變を撮つたニュースや劇映畫は近來にない猛烈さを以て各社が競争的に製作したが就中「肉彈三勇士」の如きは、[illegible]において従來のレコードを破るに至つたが、これ等の時局映畫は常設館に上映される以外にお役所や教育團體及び海外に在住の邦人等より各社に對して購入方や借用方の註文が非常に多い、新興キネマなどは既に一萬圓以上賣り上げたといふことであり、日活松竹東活其他の販賣係もこの所時局もの、貸出しで多忙を極めて居り海外在住邦人の時局映畫に對する熱心さは大變なもので各社にどしく交渉が來てゐるといふことで此の方面の需要は今後相當あるものとして注目されてゐる

沓掛時次郎を發聲で再製作

かつて大河内傳次郎がサイレントで映畫化し素晴らしい好評を博した日活の名畫「沓掛時次郎」は再び辻監督のメガホン海江田、酒井主演でオール・トーキーとして再現される事となり近日龜岡ロケーションより開始するキャストは左の如し

沓掛時次郎(海江田讓二)六ツ田の三藏(賀川清)女房おきぬ(酒井米子)倅太吉郎(尾上助三郎)横峰重三(市川小文治)中川の徳五郎(賀川延一郎)聖天の權三(寺島貢)安宿の亭主(中村吉五郎)婆さん(杉浦くに)大ノ木の百助(尾上桃華)吉居牛太郎(中村紅華)碌眼の鎌吉(尾上華丈)

樂聖ハイドン生誕　二百年記念祭　來る三月三十一日

古典音樂の父として仰がれたバッハ、ヘンデルに續いて次のモーツアルト、ベートーヴエンの時代との間を一つの楔として完全に結合せしめたものは實にフランツ・ヨーゼフ・ハイドンであるが、一七三二年三月三十一日オーストリアのロ…に生れ、父は貧しい大工であつたが、音樂に對して理解を有し、そのためハイドンは自己の好む途へ精進する事が出來た、交響曲、奏鳴曲、絃樂四重奏等の樂曲形式の父としての樂聖ハイドンの音樂は、整然たる體系を備へ、美しい旋律を織成され、崇高な氣品に滿ち、純眞の情操に溢れて燦然として輝いてゐる、ドイツ古典音樂の精華として健全な慰安として將又教養ある人々の慰樂として今日に於ても益々高く評價され、しく愛好せられて居る、ハイドン逝いて百二十四年、彼の生誕二百年記念祭を迎へ我樂壇でも記念祭の準備が進められてゐる

噂話

中央映畫館の悩みの種だつた解説陣の充實はいよいよ南館主が内地で解決して歸ることになつたが▲この間常盤座の白藤六郎を引拔こうとしたが前金五百圓にダアとなつて匿名組合が手を引き▲それなら應援だけでもと頼んだのを蹴飛ばして寶館應援と決つたのだとの噂がある▲各館揃つて料金が高かつたのでスッカリ當てた寶館春のシーズンに他館の特別興行を歡迎し大衆興行をやる館があると嫌な顔をしてゐる▲昨夕刊に帝國館の佐渡北洋云々と書いたのは中央映畫館の誤りに付き訂正する

貴女方の
埃りによごれた肌を活々と滑らかに
これからの氣候に相應しいマッサージの仕方

このごろお顔ににきびや吹出物のひどい方をお見受します、ぽかぽかとあたゝかく、一歩外へ出ればひどい埃をかぶるこれからの氣候に、何よりも先づマッサージをおすゝめいたします、マッサージは血液の循環をよくし、汗腺、皮脂腺の分泌物の排泄を完全にし、ほこりやよごれを綺麗にとり去つて肌を活々となめらかにする點においてどんな化粧品にもまさつた力を持つてゐます、そのごく一般向な方法を申上げませう

▼……▲

一、蒸タオルで十分間ばかり顔を蒸しあとにコールドクリームを顔から首まで塗ります。ひどくよごれてゐる時にはクリームを少し餘分に使ひます

二、兩手の指先を揃へて前額部からこめかみにかけて螺旋を描くやうにマッサージをしてこれを三回くり返します

三、前額部から鼻の横を下へ

四、上下のまぶたを目がしらから目尻へかけて

五、鼻の横からこめかみにかけて

六、上唇から兩耳の下へかけて

七、下唇から兩耳の下へ

八、顎から兩耳の下へ

九、耳の後から頸部淋巴腺を、いづれも三回づゝもみ下します、これですつかり毛穴が開きます

十、次でカップをかけるのですがカップのゴムをキユッと押へてさつきマッサージをした順に二三回づゝ指をゆるめながら撫でます、小鼻など脂肪の多い所は特に丁寧にカップをかけます、これで脂肪やよごれがすつかり吸出されます

十一、脱脂綿であとを綺麗に拭きとり蒸タオルでもう一度拭いて洗顔クリームをつけて掌で一寸撫でて更に蒸タオルで拭きますすると毛穴のゴミもすつかりとれます

十二、毛穴をしめるためにマッサージクリームを少量すりこんですつかり乾くまで放つておきます

十三、水タオルで拭きますと皮膚がしつかりしまつて、小皺もなくなります、その後をもう一度脱脂綿につけた化粧水ですつかり拭きとりますとこれで生き生きしたなめらかな肌がさゝのひます、この上にお化粧いたしますと効果百パーセントです(磯口逸子さんの話)

寫眞說明 マッサーヂとカップをかけてゐるところ

春へかけての家庭衛生(A)
春先は結核患者に最も危險な時期
南滿保療院長 遠藤繁清氏談

私の専門的な立場から申しますと春先は結核患者にとつて最も危險な時期です、寒い間は自重して安靜にしてゐたのが日中ポカくして來るとつひ日向に出たり身體を動かしすぎたりするために熱が出てやりそこなふといふやうな例は春先によく見ることです。

★…結核患者だけでなく冬は一般外氣や日光から遠ざかり不健全な生活をするために體の抵抗力が弱つてゐますから、あまり頑丈でない人は日光浴をはじめるにも五分十分と徐々にはじめるやうにし、外へ出るのも急激なことはさけるやうにしたいものです、子供たちの戸外運動は大變結構ですが、あたゝかくなり日が長くなるにつれてつい遊びに氣をとられて過勞し、それがもとで結核や其他の病氣を惹起すやうな例も決して珍しくありません。

★…ですから弱い子供ならなほのこと疲れすぎぬやう休養に氣をつけて夜はなるべく早くねかすやうにしたいものです、今年は時局柄、あの例年お花見の時などに見るやうな馬鹿さわぎは心ある人たちには遠慮されるでせうが、他人の迷惑もかまはぬ酔つぱらひ達の醜態は風紀上からは勿論のこと、衛生上からいつてもあゝした暴飲暴食は是非やめて欲しいものと思ひます

ボーイを使ふ注意(下)
嚴格と愛もて使ひこなせ
言葉遣ひにも充分注意 油斷ならぬ支人の盜癖

◇…次は一時的に彼等の感情を興奮させた場合です、どれほど日常優しいボーイでも彼等を興奮させた時彼等は激怒するもので、この場合も彼等は野性的興奮を起しどんなに云つて聞かせてもきくものではなく手段を選ばず反抗するものです、彼等は面子と云つて顔(名譽)をつぶされる事を非常に嫌ふためつぶされた場合は非常に怒るものです、それを日本人は知らぬため口癖の様に「バカ」を連發します、また不用意に「そんな馬鹿げた事があるものか」などゝ云つた様な場合この「馬鹿げた」の意味を誤解して怒るもので、不用意の中に彼等を非常に興奮させてゐる場合があります、彼等は一度怒りますと偏屈に一圖に怒るのです、彼等のこの樣な性格をよく知つて主婦がよく愍みこれら不用意の言葉を使用せぬやうにされた時彼等の激昂を買ふことはないと思ひます

◇…次は彼等の盜癖です、支那の下等社會の者は全部と云つてよい位盜癖を持つてゐるもので、どんなにやさしそうに見えても彼等の環境から盜癖あるので、彼等は「盜まれた者が損だ」「盜むのを見つけられたら最後だ」「然し盜癖解すればそれですむのだ」といふ樣な事を云ひ、この心理で皆が動いてゐるので家庭では主人の威壓と主婦の監視で盜心が靜まつてゐるのです、彼等にとつて金錢は凡ての事であつて金錢を得るためには生命を投だしても手段を選ばずと云つた性格があります、だからもしそこらの棚抽斗などに金錢を入れて置く時彼等は盜心を起すのが常ですから彼等には全然金錢を見せない事です

◇…彼等は享樂的國民でよく賭博をやり自然金を必要としますから金の在所を決して知らせぬ事です、又彼等の給金はキチンと渡す事を怠らぬ樣、渡したら必ず判(へ受取)をとつて置く事です、買物させた場合も同じで必ず受取證を受取り胡麻化されない樣に心懸けることです、胡麻化すといふ事は盜癖をつけるになります、また彼等がよく働きました場合は働きを認めて増給してやつたり或は慰勞の意味で主人と共に晩餐をさらせたりする事はよい方法と思ひます三年一日の樣にコキ使ふだけで増給してやらぬ樣では全く希望がなく自然盜む事になります

◇…彼等は周圍との關係をよく注意いたしませんとボロ買などと連絡をとつて家の人が知らぬ間に窓から家の品物を放り出したり却々巧妙な手段で盜みます、又留守番させるにしましても外出させるにしましても餘程氣をつける事です、彼等の特徴として抗辯が非常にうまく愛してやれば非常につけあがり表裏性が強いのでこれ等を熟知のうへ使用されたらよほど使用上便宜だと存じます

◇…支那人を雇ひますと日本人の使用人の樣に何も彼も一手に引受けて働きません、一つ仕事がすんだらきつとそこらに突ッ立つて他にすべき仕事があつてもやりません、これは彼等の習慣から來たものです、支那の家庭で彼等は分業的に使用されてゐて庭掃除は庭だけを掃除し、門番は門番、子守は子守といつた樣にすべてが分業的になつてゐます、この習慣が日本の家庭に來ても抜け切らないため彼等は一つ仕事をやつては遊ぶといふのです、この樣な彼等の習慣を知つたうへで彼等を訓練して行つたら日ならず次第に日本の家庭に向くやう使用できるのです彼等は恩を知らぬといふ方もありますが彼等は日本人と全く國民性を異にしてゐるものですが彼等とても全く忘恩者ではないのです、愛を以て使用する時に彼等もやはりその愛には報いるものです、要は彼等の性格に對して嚴格と愛とを以て使ひこなす事です

◇…最後にボーイを雇ふ時はできるだけ山東人よりも關東州内の者を雇はれた方がよいと思ひます山東人は一體に性格が悪い様ですまた雇ふ場合は保證人をつける事です、寫眞や指紋をとつて置く事は彼等が逃亡した時のためにおすゝめいたします

婦人護身術講話會
あす滿鐵社倶で

優にやさしいといふのは婦人の心上でもありますがたゞやさしいだけでは時に思はぬ災ひにかゝる事があります、テロ横行の今日せめて自分の一身だけは護りたいものと滿洲婦人新聞社(元大連婦人タイムス社)では來る廿五日午後一時半から滿鐵社員倶樂部階上に於て婦人護身術講話會を開き玄道六段山田行正氏を講師として婦人護身術の講話と實演をする事になりました、入場無料でなるべく多數の婦人の來會を希望するさうです

春の曙(中)
谷川らん

玄關の大時計が鐵の様な調子で六つ打つた。ブラインドの隙間から薄い朝日がさし込んで部屋の内は、水の底の様な色をしてゐる。壁にかけてあるA子の日傘をさして笑つてゐる小供の時の寫眞がぼんやりと見えてゐる。

「A子!」

S子は、しみじみと心の内で彼女に呼びかける。

「A子!お前の側には今人生の春が忍び寄つてゐる。芽ばえ、育ち、花さき薫るこの天地の奇しき生命の營みが、知らずくの内にお前の身にも心にも響いて來てゐる。お前の心の絃はその、かすかな、そよぎにも、調をかなでやうとしてゐる。

お前は今、ほんとうに神秘の内に乙女にならうとしてゐる。春がお前の側に、その輝ける翼をひろげて、智の世界、愛の世界、光との渦巻いてゐる天地の内のあらゆるものを見せようとしてゐる。

今迄お前は唯お前の為に造られたお庭を歩いてゐた。お前の為に備へられた花壇の花を眺めてゐた。お前の見た月も雲も皆お前の御部屋の窓からだつた。お前の出つ歸る道だけの事であつた。

今お前は、ほんとうに廣い野に出て月を見るであらう。はてしない山道で嵐に遇ふであらう。霧の多い花の道を通るであらう。底の知れぬ濁つた淵に立つであらう。然しながらA子よ――お母樣はお前の爲に嘆き憂へはしない、怖れはしない。何故ならばお前はもう子供ではないからだ。もうお母樣の備へた庭も道も池もいらなくなつた程生長したからだ。

お前は自分の跡を知らぬ目と確な足と、伸やかな手とを持つてゐる。そして一番大切なお前の心臓は確な響きをもつてお前に人生の一歩一歩を教へて呉れるであらう。

お母樣はそれを信じてゐる。赤ん坊から今までのお前が十分お母樣にそれを信じさせてくれる。

A子よ!、今お母樣はお前を手離そうとして、忘れてゐた昔、お前の誕生が約束された頃のお母樣を思ひ出す。若かつた母樣はどんなに一生懸命にお前の誕生の爲めに心の準備をした事であらう。どんな少しの濁りでも汚れでもそれは自分の體内にある新しき命に對して謹まなければならないと思つた。繪でも詩でも物語りでもすべて美しきもの清らかなもの雄々しきものそれ等は來らんとする者の爲めに捧げようとする心でながめもし讀みもした。お前の生れたのも春であつた。櫻の木でかこまれてゐたお前の生れた小さい家では、いつも花が家の中に散りこんで來た。お前のお湯の盥には必ず花が浮いてゐた。

お母樣はお前が女の子であつた事が如何に嬉しかつたか知れない。お前を胸に抱いた時お母樣は何かしら或自信を持つことが出來た。天から託されたものを、しつかり受取つたといふ自信を持つことが出來た。錨を下ろした船の樣にもう波風に動搖しくなつた。お母樣を苦めてゐた悩み、怖れ、不安が去つたといふのではない。そんな事が問題でなくなつた程の生きてゆく悦が胸に湧きあふれて來たのだ。それは素晴らしい力であつた。お前を胸に抱いてゐるお母樣はもう暗いものをかへり見る餘裕がなかつた、光へ光へと進んでゆくより外はなかつた。

お前はお母樣にとつては丁度神秘の書物から直接に與へられた生命の書のやうなものであつた。

凡そ偽りなるもの、歪めるもの冷たきもの、暗きものあらゆる眞實ならざるものを遡すて、正直な一人の女性となつてお前と一緒に生きて行こうとする決心がついた。それから後無心なお前を胸に抱きしめたお母樣の行路。今迄に幾度か胸にかゝへ、手をひいて通つて來た母樣は赤ン坊のお前を膝に眠らせながらお前に手紙を書きかけたか知らない。お母樣の心の記錄をお母樣の血をうけた女性であるお前にだけは書きのこしたいと思つたからだつた。然し●●も、その時は餘りに凡てが生々しくて書き續けてゆく力がなかつた。そして今は又お前を神秘したい心で一杯で書き續ける餘裕がない。お母樣が赤ン坊であつたお前に書きかけた手紙はいつ書き終ることが出來るかお母樣にも解らない。然しもう既にお前はお前の前に赤裸々の自分を投げ出して來てゐるお母樣を十分知ることが出來たであらう。又今はよしや知ることが出來なくともお前の記憶にあるお母樣はお前の心の生長と共に一人の女の眞實な一生の記錄となつてお前の心に甦へるであらう。そしてそれが幾分でもお前の人生の歩みの道しるべとなることが出來るならばお母樣は滿足である。

A7-16

滿日各地版

新しい希望に燃え 撫順避難鮮農歸る

半歳に亘る保護を感謝しつゝ 三百名廿二日出發

[illegible]……志の盛んなる見送りを感謝しつゝ元氣よく一路不安ながら感振りに輝く建國後の現農地をさして歸つて行つた、かくされた度切りに

沿線　各地の避難鮮農も治安第續々と一陽來復の現地に歸農することゝなる筈で目下總領事館の係官は右歸農準備をなしてゐるが、第一次歸農されてゐるが、何れも思想最も堅固なる者で出發に際しては「永らく保護を受けまして感謝に堪へません、この上は日頃の御訓示を守り大いに吾人の使命に向つて活動します」と心強く語り見送りの係員を感服させてゐた

に入り滿鐵公所員の吉林に於ける事情の説明を聞き午後零時十五分發列車にて長春に向つた

撫順管內に 二つの死體

一つは他殺

【撫順】管内の空家二ケ所に死體——二十二日撫順署管內新揚保邦人經營農場の空家內井戶中に年齡十五、六歲の男が荒繩で頸部を縛られ頭部を煉瓦樣のもので傷けし他殺と睨み犯人搜查中

られた變死體が發見されたかと思ふと、今度は東岡東方の舊華工宿舍第八棟の空家に年齡五十歲前後の苦力體の男が顏面頭部に多數の切傷を負ふて斃れて居るとの報に撫順署司法係では直に現場に急行し嚴重檢視を遂げたが、前者は前月末頃まで採炭夫として撫順炭坑に働いてゐた男で自殺と判明、後者はその切傷其他周圍の事情から推し他殺と睨み犯人搜查中

安東避難の鮮農

三百餘名いよく歸農

[illegible]り殘留者千百十六名の四月中旬の原地歸還は安東の現狀として到底不可能と思はるゝも金會長は夜之が歸還について東奔西走しつゝあり何れ何等かの曙光を認め得べく期待されてゐる

奉天避難の鮮農歸る

【奉天】昨秋事變以來瀋海線清源縣附近の鮮農は匪賊の放火、掠奪を恐れて奉天に避難し來てゐたが當局漸く安定し播種期も目前に迫つて來たので奉天署の尾畑警部補以下十二名は奉天における避難鮮農六百名を連れ廿二日午前七時十分發瀋海線列車で清源縣に保護歸還せしめた

各地の避難鮮農に 御下賜金を傳達

公主嶺…公主嶺における避難鮮農に對する天皇陛下御下賜金の傳達式を二十二日午前十一時公會堂に於て嚴肅に執行、鮮人協會長の挨拶と訓示御下賜金の傳達は總督府阪部外事課長により嚴かに行はれ森地方事務所長の訓話避難鮮人代表の謝辭等あり十一時四十分閉式した當日の參列者は軍部側を主なる官民十數名にして避難鮮人は聖恩に感泣した

開原…今回の滿洲事變に依り被害鮮人の窮狀畏くも天聽に達しこれが救恤の爲め御下賜金を賜はる事となり三月二十二日午後一時開原普通學校講堂に於て開原に於ける避難鮮人に對しこれが傳達を舉行したが滿堂の避難者は鮮有き思召に感泣せりと

遼陽部隊に 酒肴料 を御下賜

【遼陽】畏き邊より差遣はされた阿南侍從武官は二十廿一の兩日に亘り師團司令部、步兵聯隊、衞戍病院に成らせられ聖旨傳達の上酒肴料一封宛を將士に下賜された が憲兵分隊では廿二日午前九時岸本班長から傳達した

工大視察團

【吉林】旅順工科大學一行十二名は橋本教諭に引率されて二十日長春より來吉し名古屋旅館に一泊翌日は市中見物をなして警備司令部[illegible]

三千の大賊團を 空と陸から攻撃

趙亞洲等の被害甚大

【撫順】豫て撫、鐵縣境三盆子附近に蟠居暴威を振ふてゐた總頭目趙亞洲、金山好、長山好以下三千の大匪賊團は張、于兩司令の率ゆる討伐軍の到着に依り早くも同地東方清源方面に移動を開始したが二十二日朝邵路たる縣境一帶にかけ大掠奪を始めたので、豫て討伐の機を窺つてゐた張海鵬軍は賊團の西方鐵嶺縣下李千戶屯及上下石牌山方面より兵數二千五百名を以て進擊し又東邊保安司令于芷山は千五百名を率ゐて東方營盤瀋海線孤家子方面より進擊同時に撫、鐵兩縣警察隊は各百餘名にて南北より之を擊ち、かくて匪賊團は四圍を討伐軍に包圍され身動きもされぬ時わが飛機の空襲を受け引續き交戰中であるが賊團被害甚大なる模樣である

滿蒙攪亂の魔手 錦西方面に延び

市街防備を嚴にす

【奉天】支那正規軍の綏中驛襲擊事件に依り學良派の滿蒙攪亂計畫は各方面に於いてますく魔手を延ばしつゝあるが殊に錦西方面を中心に同系の兵匪跳梁しつゝある現狀と將來重要性を帶びる新國家の葫蘆島計畫の安全を期すため奉天省では錦西縣公署を連山に移す企圖のもとに同地の警備及市街防備を嚴かにしつゝある

陳相屯に於る 彼我損害

【奉天】陳相屯驛西南方十六支里新庄部落に賓勝、松柏、九勝、中山好の二百名の匪賊と同地團練交戰に依り團練は奉天署の應援を得て飛機○臺と協力擊退したが、その後彼我の損害判明せるもの左の如し

賊の損害即死四、馬匹十四、部落民の損害男一、女二、即死、男一、女三、負傷、團軍の損害即死一、馬四二、なほ爆擊に依り頭目九勝は即死し松柏は森臺に逃れたが、團軍のため全部武裝解除された

上哈達に 大馬賊

【撫順】二十一日午前九時頃縣下第四區瀋海線北側上哈達に頭目金山好の配下二十餘名の騎馬賊襲來したるため同地臨時公安隊約六十名は時を移さず討伐に出動交戰の上關門山方面に之を擊退したが正午頃に至り更に約一千名の大集團の襲擊を受けたので警察警察隊は縣警察隊の應援を受け必死防禦中

討伐隊活躍

【吉林】農安縣の劉香枝隊は扶餘縣大法高堡に進出するや馬賊頭目

松花江解氷前に 反吉林軍を討伐か

丁超軍にソ聯側の諒解傳はり 事態重大化を恐れて

【ハルビン】丁超、李杜の反吉林軍は最近再び方正、三姓方面に主力を集結してしきりに防備を爲し歸順の模樣なく飽くまで反國家的氣勢を舉げつゝあるが、萬一の場合は松花江下流富錦方面に退却して最後の足場となさんとしてゐる、ソウエート側は依然極東警備に增兵し何事か畫策しつゝあるらしいが丁超一派に對して或種の諒解ある如く傳へられるので黑龍江軍は事態の重大化するを防ぐ爲め松花江解氷前に彼等の討伐を斷行するものと見做される

久留島氏遭難と 救出の經過

富永次長より發表

【鞍山】鞍山製鐵所採鑛課長、撫順公司採鑛總局長久留島秀三郎氏は既報の通り廿二日午後五時廿三分無事歸鞍せるが氏今回の遭難について救出に連日連夜奮鬪した製鐵所にては同夜八時上臺町富永次長宅に於て右近庶務課長立會の下に富永次長より左記の通り久留島氏遭難經過並に製鐵所の取れる救出方法を發表した

久留島君遭難の報に接したのは十七日午前十時頃であつてそれも眞否殆んど不明の程度であつたが午後一時頃に至つて確實らしい情報に接したので直ちに關係各箇所に連絡をとり此の日撫順行の途上にあつた伍堂理事にも下車を求めて愼重協議を遂げ其の結果同夜余の名を以て直ちに發表せし通りこの度の事件は普通一般匪賊の加害等と其の性質を異にし煙臺附近に於ける自警團仲間の一種の勢力爭ひの餘抹を蒙つたものであると云ふ事の見當をつけて此の方針の下に萬事を取運ぶ事に決定した

◇

この日、夜遲く久留島君同行の支部人顧が十里河驛より歸來して其の消息を傳へ亦翌十八日には今一人の同行者傅と云ふ者も安奉線陳相屯驛より歸來して久留島君の身邊の何等危險なき事を告げ之によりて吾等の觀察の誤りでない事をも確かめるに至つた、そこで吾等は直ちに遼陽地方自衞團に最も信望ある遼陽縣第二區長蘇といふ者を煩はし留島君の許に使せしめ同時に同合せを行ひ翌十九日傅を再び久て傅と同行せしめ以て萬全の策を講ずる事にしたが傅及び其他兩人は二十日再び歸來先方の意のある所を傳へたので之に對し當方の意見をも披瀝してその諒解を得る事に努むる爲に二十一日重ねて同人等を當時久留島君滯在の三家子村落に派して交涉せしめし結果二十二日午前十一時極めて順調に何等の支障もなく煙臺採炭所に無事歸着したやうな次第である

◇

この間先方も當方の眞面目なる態度に十分信賴して何等金錢等の要求ぜざるは勿論其の他何等無理なる要求等をもなさず自警團として相當自重する所ありこの好結果を見し事は極めて喜ばしい事である、かゝる面倒な頗るデリケートな問題を僅か五晝夜の內に解決しこの結果を得た事は官憲、軍隊、新聞社、市民等其の他各關係者の非常なる御同情と御協力の賜ものであつてこの點に關し吾人は眞に感激おく能はざるものある事を一言致し各方面の御厚情に對し深甚の謝意を表する次第であります

金龍帮を討伐

【吉林】乾安縣よりの報告に依れば馬賊頭目金龍帮の率ゆる三百餘名は同縣下を掠奪しつゝある爲め農安縣駐屯の劉旅長は部下團長龍帶に命じて討伐に向はしめた

平東陽の率ゆる八百名と交戰した結果銃器二挺自動車一臺馬四五頭を捕獲の上之れを擊退した、又五道關化、大柱城一帶に蟠居して居つた馬賊約七百名と再び交戰一晝夜に及び遂に之れも擊退したが該戰鬪に於ては馬賊二十六名を斃し銃器六挺、馬四十四頭を捕獲した、また官兵は戰死將校一名負傷將校一名兵二名乘馬二頭であつたと該馬賊は一時敗走したるも益々猖獗を極むべく同地方の住民は戰々として居る

遼陽城東に 自衞團

【遼陽】遼陽城東第三區張書屯村長李某の語る處に依れば東門外、高麗門外附近には最近數團の匪賊があるので住民は爲めに安堵の思ひもならず城內東門方面でも日沒前に戶締をなすと云ふ不安狀態にある處から元頭目大宜字、大順字、天祥等と城東張書屯、東京陵等の各村長と連絡し接續村である迎水寺、新城、菲菜園等一帶を合し自衞團を組織して匪賊の討伐と各村の防備に備ふべく計畫を進めてゐるが該自衞團の首領には元の頭目中で親分格である大宜字を推すことに一致し既に運動中であると

占中華の一隊 二十戶を燒く

【遼陽】遼陽城東第四分局長の談によれば頭目占中華の率ゆる百餘名の匪賊が十九日午後七時頃闞家寨、蓮花泡の兩部落に放火二十餘戶を燒失せしめ多數の金員を掠奪の上田官屯方面に逃走したと強要し居るとのことで同村駐在の巡官を初め巡長等は煙臺附屬地に避難したと

綏中附近で 列車妨害

【奉天】二十二日午前二時二十分綏中驛より裝甲列車の先發として裝甲モーターが錦州に向け進行中同驛約二キロの地點に於て脫線したが現場には二本のレールを取り除き電柱一本を倒し電線全部を切斷してゐるを發見匪賊の計畫的妨害らしく直に修理を行ひ復舊を見た

沙濟屯を襲擊か

【遼陽】張臺子驛東方四十支里二道河子村落に頭目四虎、平日好、跨山等の騎馬匪賊約六百名占據中であるが近く西下張臺子東方の沙濟屯を襲擊すべく計畫中であると

紅勝の部下 土門子を襲ふ

【遼陽】煙臺の東北十八支里韮菜臺に占據中の頭目紅勝の一隊は二十二日午前六時頃から八時頃迄の間に於て土門子部落を襲擊荷馬車を強奪午前九時半頃東煙臺驛の東方約三十町)を包圍し村民の出入を禁じ同村農務會に對し銃器、馬四、荷馬車全部の提供を

詐欺、橫領、誘拐 拐帶や無斷家出

ルンペンに惱む奉天警察署 今度はこの種の屆出で多忙

【奉天】春光漸く加はらんとする昨今更生の意氣に燃ゆる滿洲國を目差して渡滿する無謀なる放浪者と相俟つて各階級に亘るルンペンの進出激增し流石大奉天もこれ等ルンペンの洪水で捲き込まれてゐる狀態であるが、これと共に詐欺橫領、誘拐、拐帶等のいまはしい犯罪が多くなり、無斷家出搜查願ひで當局もこれ等搜查に多忙を極めてゐるがその主なるものを舉ぐれば左の通りである

◇

大連市橋立町露店市場沈啓春(二三)は洋服仕立職工として雇はれ中洋服四點時價百圓を橫領し行方を晦ます

◇

大連市惠比須町曲長久(二一)は昨年八月以來行方不明となつたまゝ歸らず

◇

大連泰山街松本覺二(四四)は去月廿四日以來所在不明

◇

安東縣江岸通小林整一妻しげ(四〇)は無斷家出し去る十三日奉天より北行した模樣がある

◇

大連西通西俱樂部カフエー女給岩本千代子(二一)は女給稼業の意志なくして前借百圓を騙取し逃走す

◇

旅順平康里支部料理店小使陳方孝(二八)は去る十八日帳場にあつた大洋の六十一元奉票五百四十元を拐帶逃走す

◇

義州郡月華面章山洞劉明俊(二八)は劉梓楨(五二)と共謀して人妻金志濟(二八)を誘拐し金二百九十圓を拐帶せしめ行方を晦ます

◇

元長春吉野町時計商方職人中山俊吉(二七)は去月廿四日時計價格三百餘圓を携帶し行商に出で

縣人荒しの 詐欺師

旅順で捕はる

【旅順】原籍佐賀縣小城郡三日月村字織島三七八、現住所大連智光院內止宿田中與一郞(四〇)は旅順、大連に亘り數軒の同縣人を訪問言葉巧に病氣者と僞り金品を詐取していたが廿一日旅順市橋立町一二吉岡平一方を訪れた處を現行犯として檢束した、その際所持してゐた嘆願書十三通、現金十五圓六十七錢はいづれも縣人名簿から書抜いたものと大連市內から詐取したる金で旅順市內では深川二郎氏其他から約二十二圓を詐取してゐた

普蘭店公學堂 卒業式

【普蘭店】普蘭店公學堂に於ては二十二日午前九時半より民政署長始め其他來賓父兄一同列席の上同學堂第二十回卒業證書授與式を舉行した、本年度高等卒業生は男一三三名、女一二名、補習科修了生男三四名女三名であると

滿洲號獻金

【奉天】市內浪速通り高原濟一郞氏は滿洲號獻金として五十圓、貧困者救濟金として五十圓を奉天署に屆け出た

累々、三四十個 幼兒の死體

不景氣か、支那の陋習か 悲慘な鐵嶺の郊外

【鐵嶺】最近當地附屬地警界隊に衞戍病院附近の排水溝から練兵場附近一帶に亘つて子供の死體投棄頗々たるものあり二十一日も排水溝內に十餘個發見されたので憲兵隊では附近一帶を實地踏查したところ龍尾山麓附近一帶には驚く勿れ三四十の死體の山が各所に散在し此世の事とは思はれぬ凄慘な慘狀で而も死體には一糸を纏はしめず裸體のまゝ風雪にさらされ豚の群が死體を漁り無殘な有樣で死體は十歲位から四五歲までのもの多く不景氣の爲め死體の處置に困つての仕業か或は支那古來の習慣によるものか何れにしても人道上驚き難い問題なので即時滿洲側に通知して死體を整理せしめつゝある現場は一見肌に粟を生じ慄たるものであると

受驗期の衞生

頭腦を明快にする 三大要素

如何すれば不眠と便秘を癒し 榮養を增進する事が出來るか

愈よ試驗シーズンに入つた昨今受驗生の努力は傍の眼にも涙ぐましい程でありますが、試驗必勝の基礎的條件は身體の健全、殊に頭腦の明快にあるのですから、此の點をよく心得つて適度の休養をとり、身心の疲勞回復に努めることが最も肝要であります。其のうちでも特に大切なのは

◇…睡眠　で、これが腦の保健に如何に必要であるかは、僅か一晚睡眠不足しただけでも、翌日は頭がボンヤリしたり、記憶力が鈍つたりすることによつてもわかりませう。

ところが皮肉にも最も頭腦の明快を必要とする受驗生中に、存外此の不眠に惱まされる者が多いのです。それは不斷の勉強と緊張とのために神經が昂ぶるのと、運動不足とが最大の原因である樣です。便秘すると頭が重くなり、頭痛、眩暈を感ずる等の徵候が現れますので、頭を使ふ受驗生には便秘は大の禁物です。

◇…便秘　には下劑が用ひられて居りますが、催眠劑を多量にのんで自殺する人がある樣に、其の多くは劇藥で、連用すると副作用のため中毒する嫌ひがあります。又下劑にしても習慣性になりますから、かゝる場合には今日の醫學では賞用しません。

ところが面白いことにはヴイタミンBを連用すると、運動神經の疲れをいやすと同時に、官能的神經のスランプを

◇…回復　させ、胃腸を丈夫にして睡眠と便通と榮養との健康上の三大要素が得られることが實際的に確認せられて、之を最も多量に含む「錠劑わかもと」がスポーツマンや受驗生の間に、異常な歡迎をうけつゝあります。

然しこの「錠劑わかもと」の特長は、單に一種や二種の榮養素を含むといふ貧弱な點にあるのではなく、ヴイタミンだけでも保健上必要なAもあればBは勿論CもDもEもあるといふ豐富さの上に、更に腦神經の養ひになる有機燐、不眠に直接い效があるグリコーゲン等々其他十數種の貴重な榮養素並に胃腸の機能を昂め、新陳代謝を活潑にする等の作用ある酵素等をも夥しく含んでゐて、これ等を身體に補給して綜合的

◇…効果　を得さしめると いふ獨自な點にあるのであります。

それだけに之を服用すれば、胃腸や腦髓が健やかになつて、自然に快よい便通と安眠が得られる結果、頭腦が明快になるは勿論、精力も增し、身體その物も根本から丈夫になりますから、容易に試驗の難關が突破出來るのも當然です。

理

想に近い綜合効果が得られる樣になりました。

それは此の藥がヘーフエ菌といふ稀有の有益菌から發見せられた榮養酵素劑で、貴重な榮養素、例へばフイチン、レチチンなどと同樣の有機性の燐化合物を夥しく含んでゐて、直接に腦神經に榮養を補給する一方、酵素作用によつて胃腸の機能を昂め、便通をととのへ、消化をよくし、榮養狀態を一變せしめる等の、言はゞ原因療法としての效果があるからです。

其の上此の藥には結核菌に對する身體の抵抗力を強めるヴイタミンA及びD、エネルギーの源泉たるヴイタミンBを始め、同じくC、E等の各種ヴイタミン、不眠と盜汗に著效あるグリコーゲン、鐵、カルシウム等凡て健康上必要な榮養素は殆と洩れなく網羅されて居りますので、これが

連

用は單に神經衰弱の豫防治療に役立つといふに止まらず、期せずして結核その他の病氣の豫防にもなり、過勞から病力の衰退し勝ちな受驗生には特にお奬めしたい藥であります

右の「錠劑わかもと」は發見者たる帝大名譽教授澤村眞博士の配慮により、榮養と育兒の會から二十五日分一円六十錢、八十三日分五円といふ奉仕的廉價で一般に頒布されて居ります。藥店に品切れの際は東京市芝公園赤門際、榮養と育兒の會(振替、東京一七〇〇番)へ藥價だけ送付すれば、送料は會で負擔して急送されます。

油斷出來ない 受驗勉强の過勞

放つて置くと神經衰弱や 結核等の難症に罹ります

大

阪の某料理店の子息、三宅正夫少年が中學校の受驗勉强中、過度の勉強が祟つて中途で斃れたゝめに、小學校に於ける準備教育が問題になつたのは既に數年前の事でしたが、今尙試驗地獄は緩和されず、却つて年々ひどくなる傾向さへあります。從つて受驗勉强にはどうしても無理が伴ひ勝ちで、身心の過勞から恐ろしい病氣を惹起し、中途で挫折したり、折角試驗には通り乍ら進學が出來ないといふ樣な悲慘事が多いのであります。

殆

んど凡てはこれに罹つてゐると言つても過言でない程です。それだけに此病氣は輕く見られ勝ちな傾向がありますが、見進すると單に根氣がなくなるとか、記憶力が衰へるとかの精神的障碍のみに止まらず、肉體的方面即ち生理的にも食欲不振、便秘、疲勞、頭痛、不眠等の障碍が生じます。

此の勉強の過勞から來る病氣で一番多いのは、神經衰弱と結核で、殊に神經衰弱は最も多く、程度の差こそあれ受驗生の

治病歡記

再度の失敗の原因たる 神經衰弱を征服して 美事試驗に合格

(東京)小林正二

生來健康な私でしたが、十八歲の春からはじめた受驗準備に、夜も碌々眠らぬ程無理な勉強をしたゝめ、見る見る身體をこわして十五貫餘もあつた體重が、十一貫九百匁に減つてしまひました。

おまけに理解力が衰へて書物を讀んでも頭に入らず、其の上物事を忘れ易い事には自分乍ら呆れる程で、焦れば焦るだけ此の傾向が著しくなつて來ました。

勿論醫者にもかゝり、他に聽も浴びる程のみました。それでも頭痛丈けは止める氣になれず藥袋片手に通つた揚句、兎も角も受驗しました。けれどもこんな有樣でパスする筈がありません。其の翌年も受驗しましたが又落第です。仕方がないので上京して、報知診療所を訪れました。診斷の結果は神經衰弱だから受驗

斷念　の他はないとの事。餘儀なく當分勉強を中止することにした處、今度は夫が氣になつて益々症狀が惡化しました。

食慾は全くなくなり、眼がかすんで頭がはつきり見えない、身體がだるくて頭がボンヤリするといつた工合で、勉強どころか何をするのも嫌になりました。眼から來る神經衰弱の話といふ博士の記事を讀み、其の博士の治療を受けたのも其頃でしたが、やはり格別の效果もなく、受驗をあきらめたのも其の頃でした。

そして觀兵檢査は丙種(榮養不良ため)。全く憂鬱にならざるを得ませんでした。處がふと新聞で「錠劑わかもと」の事を知り、それを服み始めました處、意外にもあれ程衰弱してゐた眼も、氣持の悪かつた

胃腸　もめきくよくなつて來て、食慾も進み、體重も次第に回復して頭の工合もよくなり、數ヶ月の後には殆ど全快しました。

それで再び猛烈な勉強を始めましたが、何の障りもないのみか、試驗にも見事パスする事が出來ました。

神經衰弱と 不眠症全治

私の叔父が數年前に妻を亡くして非常に悲しみ、遂に神經衰弱に罹り、同時に不眠症をも併發しました。其の時「錠劑わかもと」を服用しました處、三日目頃からよく眠れる樣になつたさうです。其の後、私も受驗勉強のため叔父同樣の症狀に罹りましたので、早速その藥を服み始めました。

恰度其の時は風邪をも引いてゐて、止め度なく出る咳嗽のため机上の紙片が飛ぶ始末だつたのですが、服用三日間で不思議に咳嗽が止まり五日の後には不眠症も餘程輕快に向ひ、一週間後には殆んど全快して快よい安眠が得られる樣になりました。

(東京　矢野春夫)

吉林

警察署の増員

吉林總領事館警察署は今回の事變にて警察事務の繁雜と沿線各地の邦人保護のため嚢に二十名の警官の増員を見此程二十名內地より着任したことは當時報道の處であるが十八日は間島より金巡査の着任するあり十九日更に天津より太田警部補外部長三名が着任する等續々増員中である

公主嶺

軍馬慰靈祭

公主嶺騎兵第〇聯隊軍馬の慰靈祭を二十一日午後七時櫻町高野山大師寺に於て盛大に施行した時恰も彼岸の中日なので善男善女の參詣者多く本堂は立錐の餘地なく増子騎兵中尉の實戰講話等ありて九時法要を了した

増派巡捕の來任

公主嶺警察署の増員は約百名內外とのことで其後確報に接せず一般市民は時局柄これが實現の早からむことを切望してゐたところ二十一日巡捕二十五名の來公を見引續き警官の増員は近く充實すべく萬一の場合に於ける不安の念が一掃されることになつたので住民は安堵したなほ同日巡捕の採用試驗を執行したところ十八名の合格者を得た

開原

氏子總代會

開原神社氏子總代は三月二十二日午後二時地方事務所樓上に會合し御神寶其他重要なる事項を協議した

取引所長招宴

開原取引所長大津鎌武氏は三月廿三日午後六時取引人其他關係方面の人々を二葉に招じ淸宴を催した

區長會ご地委會

開原地方事務所長小川卓馬氏は昭明七年度戸數割其他賦課金查定の爲め三月廿三日午後一時區長會を三月廿八日午後一時地方委員會を召集

兩校卒業式

開原普通學校は三月二十五日午前十時より開原公學校は三月二十六日午前十時より卒業式を擧行する

時局後援會の委員會

開原時局後援會は三月廿五日午後三時地方事務所に於て委員會を開催し軍警慰安其他重要事項を協議する筈である

桃中軒如雲來る

軍警慰問の爲め巡講中の桃中軒如雲氏は三月廿九日來開晝間は守備隊警察に於て講演し夜間は市民慰問の意味にて最低入場料金を徴し公會堂に於て講演するといふ

鐵嶺

三勇士へ義金

肉彈三勇士と鄕里を同じうせる鐵嶺長崎縣人會では同鄕出身三勇士弔慰のため慰問金を醵出し五十三圓餘を得たので長崎に送金した

小學校卒業式

鐵嶺小學校では今二十四日午前十時より第二十回卒業式を擧行する

が本年の卒業兒童は尋六男子二十六名、女子三十三名、高二男子十四名、女子十三名、家政女學校本科四名、專科二名であるさ

神村上等兵逝く

事變以來各地に出動し戰鬪に武勳を樹てた鐵嶺守備隊第四中隊上等兵神村正雯氏はハルビンから凱旋の翌日奉天警備の爲めに出動し彼地に服務中病魔に侵され奉天衞戍病院に入院加療中であつたが藥石其効なく二十日夜遂に死去し奉天で告別式を執行遺骨となつて二十二日午後四時半の特急で歸隊した

鐵嶺雜聞

◇鐵嶺署では廿一日巡捕の採用試驗を施行したが志願者頗る多く五十六名に達し試驗の結果優秀なものを旅順に送つて採否を決定する筈

◇時局後援會では軍隊慰問のため各隊將兵を廿二、三の二晩演藝館の大津檢花奴一座の演藝大會に招待し衞戍病院の傷病兵には衞戍病院で演藝を催した

◇奉天出動中の守備隊第四中隊は今廿四日午後四時半の特急で歸還するさ

撫順

とんだ大騷ぎ

二十一日午後九時半頃突如附屬地の西方に當つてパンパンバラバラ機關銃の銃聲が響き渡るので守備隊の射擊演習とも知らず、漸く寢に就かんとしてゐた市民等はスワ事變だとばかり警察、新聞社等に電話其他で問ひ合せたが新聞社では當夜まで何等の通報も受けてゐず警察署は却々電話が混で眞相を聞けず戸惑ひ騷いだが、守備隊では目下時局柄市民の獵銃まで禁じてゐる折柄でもあるので演習の際は今後は何等か周知方法を講じて貰はればさ不平の向が多い

炭塊

▲去る一月二十六日第二勞務附近の强盜逮捕に當り重傷を受け滿鐵病院にて加療全快した撫順署刑事兒玉芳平氏は入院中の市民の厚意に對し深く感謝してゐるが今回金五十圓を當地貧民救濟基金に寄附し謝意を表した

▲永安小學校卒業式は二十五日午前九時より同校講堂に於て擧行の筈

▲關東廳警部藤井準三氏は二十三日、同桑野四郎氏は二十一日何れも大連より着任、又貔子窩より來任の警部補伊藤茂敏、撫順署同黑瀨始兩氏は二十二日關係方面を歷訪挨拶した

安東

徐文海の待遇法確定

徐文海歸順後の待遇方法に關しては其後各方面關係當局に於て協議中であつたが次の如く確定した

一、襟章、腕章制定のこと

二、改編後の經費は月額約千四百元を支給する事、尚ほ右經費は安東、鳳凰城兩縣に於て折半の事

三、名稱を安鳳聯防公安大隊長とし隊員總計九百四十六名總指揮官を姜安東警務局長とす

四、日本側軍警並に安、鳳兩縣代表に徐文海副官を加へ聯合討伐會議を開くこと

五、現在鳳城東方に蟠居せる匪首蔡文龍を直ちに討伐することなほその他徐文海の行動を律すべき數項を決定した

糞便汚物の掃除請負

安東縣政府の豫算

營口

榮養料理の講習會

商議常議員選擧

各校の卒業式

遼陽

巡捕採用試驗終る

一燈園講話

小學校卒業式

幼稚園修了式

熊岳城

小學校卒業式

旅順

謝部長の謝辭

兎耳驚目

おめでた

第二の反抗 (182)

三宅やす子 作 阿部金剛 畫

島久の肉汁

補血強壯滋養劑

適應症　虚弱體質・腦貧血・結核諸症
神經衰弱・消化不良・一般疲勞回復・腺病質
産前産後の補血・聲帶保護・スポーツエネルギーの增加

ヒポサルシンロイ

定價　大瓶 金六圓　小瓶 金三圓三十錢

代理店　合資會社 島松商店　大連市監部通二十番地　電話六一〇四

(有名藥店及藥房にあり)

ツバメ石鹸

梶田小兒科醫院　越後町君枝町角 電六一五〇

ラボカ

榮養強壯劑

主要適應症　榮養障害諸症　結核性諸症　神經性諸症　疲勞衰弱恢復　體力精力增進

ラボカの一匙は強壯へのスタートだった！三日の連用は懐疑を去った、云ひ知れぬ力が湧く……精力が溢れそうだ……疲勞も倦怠も忘れた……健康だ！誰も彼も……この安心この何物にも換へ難い収穫だ……蓋しラボカ力を知るもの、幸福感だらう

東京　小管商會藥品部

君の代

赤毛染・あから毛・赤毛染

黒髪の美！

あから毛、赤毛染に君の代を！　自然の艶やかな黒髪となる

徳用　二十錢
新小

本舖　山吉商店

カフェー　翠香

鰻かば焼　井　鳥彦　信濃町

商品券もあります

御菓子の　御用命は　三星號菓舗　朝日廣場

婦人公論 四月 二百號記念號

空前の大評判 賣切近し!!

どの號は讀まなくとも、此の四月號だけはお見のがしなく!!

見られよ!! 絶筆の遺稿に二つなし
物凄い讀書界の人氣

死をもって描ける愛慾の自傳小説

僞れる未亡人

三宅やす子 遺稿

―婦人公論四月号より連載―

夫婦十一夜ものがたり

神秘の扉をひらけ、そこに、夫婦の新しき生活道がある

□一年間に七人の下宿人を代へた妻の話　□良人に得ぬ悩み　□遂に處女であつた妻の話　□卵巣を失つた妻の話　□夫をかゝれた妻の話　□妻にも父親の判らなかつた子供の話　□死ぬ死ぬといふ妻の話　□妻を買ふ夫の話　□童貞であらねばならなかつた夫の話　□夫に游びを勵ゝる妻の話　□兄の妻を妻にもつた夫の話　□妻のところへ忍んで殺害された夫の話　□慌てて妻を死なせた夫の話　□女房運のない夫の話　□生れない筈の子供を生んだ妻の話　□高給で若者を召しかゝへる夫人の話　□夫懸賞に奪はれた妻の話　□後妻が戀しいばかりに放火した夫の話　□妻が戀しくつてしかも離婚した夫の話　□年はとつても夫婦は夫婦といふ妻の話

現代名家 眞筆色紙一千枚

贈呈 大懸賞

古くは鳥崎、坪内の諸文豪より現代の新進作家に至るまでの色紙一千枚!! これは錢金では絶對に手に入りません。どなたがやつても面白い大懸賞、今すぐ御覽下さい。

此の他、四月號には、第一別冊「モダン手ほどき」第二別冊「五大書家繪封筒」第三別冊「現代服飾展覽會」の三大附録、「美しく賢く生きる十年の道」「春の病氣手當法」「夫婦千一夜物語」「現代支那はどんな國か」の四大特輯つきで、讀物もグラビヤも近來にない出色の出來榮えだと大評判です。方々で賣切れになりました。今すぐ書店へかけつけて下さい。

定價は此の特大號で七十錢です。

● 全く驚きましたよ、ノーシンのききめには、頭痛にはテキメンですな

ハネフトン專門　中川五湯　大連常盤町

三根眼科醫院

新人は選むネオホリシン

感冒、肺炎、肋膜炎、神經痛、咽喉痛、關節炎、打撲、腰痛

懸賞募集

蜂ブドー酒の図案と文案

・廣告圖案應募規定・

要領…新聞廣告に使用すべき「蜂ブドー酒」の意匠圖案にて豫め蜂の「マーク」「壜型」及び「蜂ブドー酒」の文字「店名」並に「文案」を入れるべき餘地を考慮に置き　圖案は近代的新味に富める印象的のもの(季節を取入るゝも可)にして總て創作に限る

大きさ…新聞一頁の約四分の一大(曲尺七寸七分と六寸二分)とし縦横御隨意にて枚數は制限せず
尚ほ「蜂」の圖形及び「蜂ブドー酒」の文字は新聞廣告より切り抜いて適當の位置にお貼り込み下さい

畫樣式…ペン畫　毛筆畫　版畫　貼紙畫　クレヨン畫何れにてもよく淡墨併用は可なるも　色は黒色にて白紙に限る

著作權…入選圖案の所有權著作權出版權は弊店に屬します　尚製版の必要上多少改修することがあるかも知れません　又應募圖案は一切返却せず

審査…弊店廣告部にて行ひ　一切説明の義務を負ひません

締切…昭和七年五月十日(日附消印による)

送り先…東京市日本橋區本町二丁目 近藤利兵衛商店 廣告部宛にて「蜂ブドー酒圖案」と朱書のこと

發表…昭和七年六月中旬本紙上に於て當選氏名發表

賞金

一等	金壹百圓也	一名
二等	金五拾圓也	二名
三等	金十圓也	五名
四等	金五圓也	十名
佳作	蜂ブドー酒一本	五十名

・廣告文案應募規定・

要領…美味滋養「蜂ブドー酒」の廣告文案にして　その効果　品質　聲價　賣行等の總て　或は個々につき　又は適宜の季節を配し　通俗的　且つ近代的新味あるものにして辭句簡明表現躍如たる　最も力強き文案を採る
因に効果等に關する參考資料は　蜂ブドー酒に卷き込んである説明書に詳記してございます

文體…文体の樣式は制限いたしません

字數…百五十字以内たること　但し標句(見出し文句)を含む

用紙…用紙は官製はがきを用ひて必らず一文一枚とし　應募數に制限なし

著作權…入選文案の所有權著作權出版權は弊店に屬します　尚は必要に應じ多少改修するかも知れません　又應募文案は一切返却せず

審査…弊店廣告部にて行ひ　一切説明の義務を負ひません

締切…昭和七年五月十日(日附消印による)

送り先…東京市日本橋區本町二丁目 近藤利兵衛商店廣告部宛

發表…昭和七年六月中旬本紙上に於て當選氏名發表

賞金

一等	金五十圓也	一名
二等	金二十圓也	二名
三等	金十圓也	五名
四等	金五圓也	十名
佳作	蜂ブドー酒一本	五十名

・御注意――規定に關する御照會は一切御回答致しません

株式會社 近藤利兵衛商店　東京 大阪

衛戍病院行啓御延期

【東京二十二日發】皇后陛下は二十六日陸軍第一衛戍病院に行啓收容中の滿洲、上海兩事件犧牲者の御慰問を仰出されたが、二十一日廣島衛戍病院に天然痘患者發生し同院から第一病院に急報があつたゝめ病院側から病菌潜伏期間たる三週間行啓御延期を願出でたゝめ約三週間御延期仰出された

宮中觀櫻會 四月十九日

【東京二十三日發】宮中恒例の觀櫻會は四月十九日新宿御苑で御催しの旨正式に仰出された

派遣看護婦の活動振を 皇后陛下御聽取

【東京二十三日發】皇后陛下には今回の支那事變に活躍した赤十字派遣看護婦等の活動概況を御聞遊ばさるべく二十三日午前十時同社副總裁中川望氏を宮中に召され拜謁仰付られ約一時間に亘り御聽取遊ばされた

凱旋部隊を迎へる感激の嵐

門司市中の大雜沓

【門司特電二十三日發】二月上海に出動以來列國兵注視の中に奕戰奮闘よく日本男子の意氣を示した○十二師團管下の下元○團長以下の將士は春雨降りしきる廿三日華々しく

母國に

凱旋した、○○隊司令部と小倉岡本○隊本部を乘せた河南丸は午前七時、○○隊を乘せた昭久丸は同七時半、福岡從部隊と岡本部隊の一部を乘せた逢海丸は同八時十五分、相次いで門司に入港、岸壁に横付けとなり上陸を開始した、門司市民は未だ夜の明け切らぬ内から海岸一帶に黑山の如く押し掛け、傘をさしながら手に〳〵に日の丸の小旗を打ち振り、凱旋の我が將士を心より歡迎し、市中は各戸に國旗を掲げ、煙火は絶えず打ち上げられてゐる、杉山第十二師團長、井上下關要塞司令官、中山福岡縣知事、乘光税關長その他官民數千名は税關道路の中央の大凱旋門附近より税關構内をうづめてゐた杉山師團長は下元○團長以下の將士に對し

諸士が

二月始め命を奉じて出動以來、僅かなる兵力を以て勇戰し兇暴なる敵を擊退し、よく第○團の名譽を内外に發揚してこゝに目出度凱旋されたことに對しその勞苦を多とするものである、この凱旋に當り名譽の戰死を遂げて諸氏と共に凱旋することを得なかつた部下に對しては氣の毒に堪へない、諸氏は之より原駐地に歸り充分鋭氣を回復して何時でも御奉公出來るようにしてもらはねばならぬ眞に御苦勞であつた

との訓辭をなし次いで知事、市長の歡迎の辭あり師團長の發聲で大元帥陛下の萬歲を

三唱し

下元○團長の答辭があつた、尚○團司令部は二十三日は門司に一泊、その他は午後四時發列車で小倉、福岡へ凱旋した

西園寺、徳川の兩公「を首め片端から暗殺

恐るべき血盟團の計畫

右翼某巨頭も處分するか

【東京二十三日發】血盟團の取調の進行につれ久木田が幣原前外相を暗殺する外住友の巨頭八代則彦、西園寺公、牧野内府、徳川家達公等國家の重臣財界の巨頭を片つ端から暗殺すべく計畫してゐた事が判明した、尚井上日召が自首する迄匿まはれてゐたと云ふ右翼の巨頭某を犯人隱匿罪に問ふか否かも早晩決定するが當局が法の威信上斷然處分するかどうかは大いに興味をもつて見られてゐる

濱口氏暗殺犯人佐郷屋に死刑を求刑

松木良勝には十五年

【東京二十三日發】故濱口雄幸氏暴擊事件は左の通り檢事の求刑があつた

死刑　佐郷屋留雄
懲役十五年　松木良勝

一昨夜月蝕

(新京十六日)滿月は午後六時五十分ごろ缺け初め八時半ごろには食甚となつて九分五厘方缺け落ちた三ケ月を中天に浮ばせ大自然の美觀に下界の人々を喜ばせた、そして午後十時ごろには全く復圓となり滿月の光はいよ〳〵澄んで美しかつた

二十二日夜は月蝕・宵から上つた

スキー選手遭難

【新潟廿二日發】新潟市高橋長藏五男弘(二九)外六名は廿日新潟縣古志郡守門山一五三八メートルをスキーで征服すべく登山したが大吹雪にあひ行方不明捜査中である

オリンピック觀覽者に 汽車汽船割引

【東京二十三日發】第十四回オリムピック大會は來る七月三十日か

調停纏らず

【東京二十二日發】地下鐵爭議は警視廳勞働課長仲に入り二十二日午後二時半から會社側代表と爭議團代表との會見行はれたが、勤務時間七時間制、定期昇給、女子最低賃銀制で意見一致せず再び物別れとなつた

……ら脅備されるが主催國米國は目下朝野を擧げて準備に忙殺されてゐる、米國の太平洋航路の各汽船會社及鐵道會社では運賃の大割引をなし遊覽客の誘致に努めてゐる、即ち太平洋航路の往復客に限り五割引をなし北太平洋鐵道は三割乃至四割の割引をなすさ

チャツプリン コロンボに到着

【コロンボ二十一日發】去る六日ナポリ發の郵船諏訪丸にて渡日の途に上つた喜劇王チャールス・チャツプリン氏は本日當地に到着明二十二日當地出發日本に向ふ筈

成績不平から 高女卒業生亂暴

【富山二十二日發】富山縣立氷見高女では第十六回卒業證書授與式の當日、十八日午後五時頃徒黨して二三十數名の新卒業生は學業成績の不平を教諭に反感を持つてゐた十數名の新卒業生は學業成績通知簿を目茶苦茶に破壞させ成績通知簿を目茶苦茶にA組B組の小机十五個を破壞し更に教室の窓ガラス、カーテン等を片ツ端から破壞し男子も及ばぬ亂暴を働いた

反吉林軍の殘黨を徹底的に討伐する

多門○團、續々出動す

【ハルビン特電二十三日發】軍部發表、丁超、李杜等の反吉林軍方正方面に蟠居して匪賊を糾合して再び反國家的軍事行動を起し地方良民に掠奪暴行を加へてゐるので第○師團は全力をあげてこれ等反吉林軍を討伐するに決し、方正に向け出動を開始し在哈部隊は廿三日朝六時トラック、バス百餘臺に分乘し先發隊がハルビンを出發した、また蜜古塔にあつた天野○團も廿二日同地を引揚げ廿三日滿林より一面坡に向け汽車輸送中である、混成○團も續いてハルビンを出發する、尚多門○團司令部は近く出動すべく目下準備に忙殺されてゐる

鳳凰城滿洲軍千五百名

……上るといはれてゐる【奉天電話】

安奉沿線匪賊討伐のため二十三日より鳳凰城に駐屯する奉天軍(滿洲部隊)は步騎兵を合して千五百名である【安東電話】

我軍戰死傷者七名を出す

二十二日午後六時二十分長春警察署着の情報によれば陶家屯に於ける騎馬賊との交戰で公主嶺獨立守備隊栗崎中尉は重傷を負ひ、高橋伍長以下五名は戰死した、同戰には公主嶺獨立守備隊五十名、同地警官廿名、長春警官廿名であるに對し敵は白龍、三省、三條樂子、草上飛等合同馬賊約二百名で我軍は非常なる苦戰であつたが日沒に至り賊は死體四十二を遺棄退却し我軍は馬廿七頭、長銃卅一挺、拳銃二十挺を鹵獲した、なほ我軍は同地に軍警十五名を殘して長春に引揚準備中である【長春電話】

安奉沿線匪賊討伐に出動

安奉沿線匪賊討伐のため奉天省暫編陸軍第一團副司令張宗援は部下一千名を率ゐ二十三日午前七時臨時列車で鳳凰城に到着することゝなりその先發として參謀及び副官が二十一日鳳凰城着宿營その他の打合せを行つた、同軍到着し討伐を開始せば安奉沿線も平穩に歸すであらうと期待されてゐる【安東電話】

便衣隊連絡兵二萬に上る

張學良秘書吳某を首領とし奉天襲擊を企圖した兵匪及び便衣隊は我憲兵隊の敏速な活動により失敗、奉天を撤退したが城內には未だ殘黨多數潛伏の形跡あり引續き檢擧中、目下憲兵隊に收容の一味は四十餘名で連日取調中であるが首領株の中には北平大學出の有力者もあり彼等の計畫は驚くべき大掛りのものでその連絡兵數は二萬人に

訓導が一團となり赤化の地下運動

連累多く重大視さる

【宮崎二十三日發】過般の總選擧最中市內三ケ所に不穩の落書をなせる犯人に就いては縣特高課で極力捜査中の處昨朝に至り都城市外某小學校訓導水保(二八)外七名を檢擧し押收せる證據書類に依り取調を進めて居るが八名共全部現職小學校訓導であつて彼等は發禁止の戰旗の支部を設け農村のインテリ青年を誘導して潛航的に赤色運動を試み縣下各地に同志多數を有する模樣で事件は極めて重大性を有するもの、如く中心人物たる水保は結婚の破綻から思想的に赤化せるものである

誤解と判つて後お客扱ひだつた

七日目に無事歸つた 久留島氏經過を語る

無事歸つた鞍山製鐵所久留島氏は煙臺炭礦まで出迎へた永山遼陽署長、右近製鐵所庶務課長、吉川主任、吉村憲兵伍長其他に取り卷かれ二十二日午後三時二十五分遼陽着、同四時三十分遼陽發貨物列車にて五時二十三分七日目に無事鞍山に歸つた、驛プラツトホームには製鐵所幹部を初め市民百餘名歡呼して出迎へた、久留島氏はまるで洋行歸りの如く少しも疲れた色を見せず出迎への人々に挨拶を交し自宅に向つた、これより先、車中に氏を訪へば「御心配をかけました」と前提し拉去された經緯に就き左の如く語つた

私の輕率から世間を騷がせ何んとも申譯がありません、今度の發端は吳國璧と王樂聞の勢力爭ひから起つたことで王が吳を馬賊さいひふらしたため吳が日本軍に討伐される恐れあつたので自分が吳に面會し眞相を調査しやうとしたのが却つて吳に誤解され一時は縛られたりしたが、直ぐ誤解が解けた爲め後は客扱ひにして食事や寢るところは非常に歡待された、全く二人の爭ひに捲き込まれた譯です、皆さんに心配をかけたことは實に恐縮してゐます、勿論身代金等の問題は絶對にありません【鞍山電話】

富永次長の謝電

匪賊のため拉致された鞍山製鐵所採礦課長久留島秀三郎氏は二十二日無事歸還したが、製鐵所富永次長より本社宛左の如く謝電があつた

久留島氏今日無事歸還す、御厚意を謝す

新取引、就職を新滿洲國に求めて

奉天商議へ照會、依賴狀殺到

事變前の三倍に上る

新國家成立後の滿洲に來る內地商工業者の視察調查團體を控してゐるがわざ〳〵調查員を派遣できぬ中流以下の內地商工業者は在滿の各機關を通じて

實狀調查

取引照會を行ふため滿蒙經濟界將來の心臟たる奉天商工會議所にはこれらの依賴狀が殺到して應接に忙殺されてゐる

三月九日の建國式後さらに激増し……

取引照會

には關西方面の商店が特に多いが依賴商店中には從來上海に取引先を持つて居た商店……

照會の依賴だけでも平均十件あり事變前の三倍以上に上り各營業についての實狀調查依賴を含めば日に二十件餘に上りその上職業紹介所のない奉天には會議所あて就職の依賴狀までが殺到し係員は目を廻してゐる

日化のため販路を失ひたるため滿洲に新販路を求めて來る商人の多いことは母國實業家の滿蒙市場への轉向の現れとして特に注目されることである、右について奉天商議の野添書記長はかたる

色々の照會、依賴、職業紹介まで舞込んで來る有樣で事變前に較べて三倍以上ですが返事だけでも大變で、どうしても人をふやさればならないが經費がないので大弱りです【奉天電話】

大連行旅客機朝鮮で不時着陸

機關に故障を生じ ▼……乘客は全部無事

【京城二十三日發】今朝九時二十四分汝矣島飛行場發下り便大連行きセー、ビー、シー、アイ、オー機篠原操縱士岸田機關士搭乘、乘客東京市外荏原町九七清明館內戶田光風、奉天八幡町八岡崎忠八、新義州飛行場社員岡崎夫人ミドリの三名を乘せ午前十時半黃海道興上空を通過平壤に向つた儘消息を絶ち行方不明となり平壤航空隊より捜査のため出動すると共に各通信機關警察官をして極力捜査の結果黃州を西に距る十五里の地點に機關の故障で不時着陸し乘客乘組員及び機體とも無事なるを發見したが機體は解體輸送の外あるまいと

今年卒業の女學生方へ

生活の變ると共にお化粧法も變る婦人俱樂部四月號に發表の一流美容家のお化粧秘訣は學校出たての方に眞ッ向の記事ゼヒ御覽!

殘りの彈丸 重傷

【廣島廿二日發】二十一日廣島に寄港した久留米○砲部隊兵は二十二日午前十時十分頃檢疫所構內一本松廣場に休憩中同隊二等兵原誠太郎(二三)が隣に居た戰友某に一寸銃を取つて與れと賴んだので某が取つて原に渡すと實彈が殘つてゐたため某の手に引金が觸れ發砲し附近に休んでゐた同隊一等兵西川一郎の右大腿部を貫通更に同隊上等兵菊武誠藏(二三)の右足に命中關節骨を粉碎、直に檢疫所病院に收容手當中であるが重態である、尚同隊は十時半照久丸で門司へ向つた

運轉手殺し死刑を求刑さる

きのふ軍法會議で

去る二月三日朝旅大道路に於て自動車運轉手を射殺した清野三郎に對する公判は二十三日午前十時より旅順軍法會議に於て裁判長松下要塞參謀、天山法務部長、古川主任法務官、辯士には步兵聯隊より星野大尉重砲兵大隊より矢野大尉田村中尉立會ひ事實の審問に對し清野は奉天當時の行爲並に旅大道路に於ける運轉手射殺の犯行に對しすなほに事實を述べた、大山法務官は清野の供述後これに對し死刑を求刑し、官選辯護人後備憲兵少佐內藤寬氏は被告が今回の滿洲事變に於ける歴戰者であり、且又その性格上に惡性を認めず殊に犯行の動機に同情すべき點あれば刑の決定に關しては考慮を擇はれたしと論じたが判決言ひ渡しは二十五日である

彌生高女一行

【宇治山田二十二日發】今朝大阪を出發した彌生高女一行は伊勢大廟の參拜後各所の見學を終へ午後七時十分山田驛發東京に向つた

鷄泥棒捕はる

最近鞍山驛附近黃金町伏見臺方面に深夜鷄専門の泥棒が出沒し養鷄家連に大恐慌を來しつゝあつたので沙河口署では連日深夜の警戒中廿二日午前三時過ぎ市內白金町十一番地庄垣內鶴氏方より鷄を抱へ塀を乘り越えんとする怪漢があるのを警邏中の佐土刑事が發見大格鬪の上逮捕した

犯人は山東省生れ當市內萬歲街二九四番地居住果物商王大(二一)と言ひ今年に入つて十五件約百二十羽の鷄泥棒を自白した

歸國する井杉未亡人

本社を訪問

昨夏七月中村震太郎少佐と共に蒙古地方の一角に張學良部下支那兵の犧牲となつた井杉特務曹長の未亡人カヨ子さんは今度亡夫と共に久しく旅館を經營して居た昂々溪を引揚げ、郷里長崎縣へ歸ることゝなつたが、歸郷の途次二十三日次男保君を同伴、早川正雄氏夫人の案內で滿鐵始め各方面を歷訪、義捐金その他についての深い同情に感謝の挨拶をした未亡人は語る

亡夫の遭難以來全國の皆樣から給はつた深い御同情はお禮の言葉も御座いません、今度遺兒達の教育關係もあり、住み慣れた昂々溪を引揚げることになりました、亡べの墓も郷里に建てさして頂けました。こゝに連れて居ります保も今年から就學しますので、これからはこれ等二人の遺兒の教育に專念する積りで御座います、御同情下さいました皆樣へもよろしくお願ひいたします

こうめは仲居働き

絞殺自白は噓

既報、大連署に檢擧された窃盜犯人內田保則(二〇)が堺大濱の海岸で內緣の妻佐野こうめ(一九)を絞殺、死體を海中に投げ込んだと自供せる點につき同署では大阪府刑事課に照會中のところ二十二日大連署宛殺されたといふこうめは現在奈良縣王寺驛前出會亭に仲居を働いてゐる旨通牒があつた、從つて內田の自白は全く出鱈目と判明した

煉瓦を置き電車を妨害

廿一日午前十一時二十分ごろ水源地を發した黑石礁行き四百十號電車が乘客を滿載して星ケ浦西門停留場附近に差しかゝつた際電車線路上に煉瓦を置いて逃走した支那人があるのを運轉手蕭光懿が發見急停車したため漸く脫線を免れ幸ひ人畜には被害なかつたが沙河口署では犯人嚴探の結果同地東黑石礁居住手傳海方星ケ浦公園苦力丁良成(二九)と判明往來妨害として目下引致嚴重取調中

田村氏を表彰

市內得勝街十一第二田村質店主田村周太郎氏は常に警察公務執行を援助し功績顯著なものがあるので滿洲警察協會小崗子支部では廿二日午後一時より小崗子署にて表彰することゝなり三浦署長より銀盃一組を贈呈した

大連丸滿員

入渠のため二十二日午前十一時大連を出帆して內地に向つた大連汽船大連丸は特に內地行き旅客に開放したが乘船料の低廉な點、サービスの良好な點で非常な好評を博し各等共滿員であつた

ロ博士逝去

【バーロー二十二日發】病理學者ロプロント博士は本日逝去した

安樂椅子

時局が生んだ悲しきナンセンス

滿洲國の建設以來、一攫千金の無鐵砲組がふえたお話しの續き……さして滿鐵準職傭合所の小城保良の談

……◇……

最近連日連夜の如く春のみ着のまゝの青年が必ず二人や三人も合所を格好の宿泊所としてゴロ〳〵してゐるがこれ等若人達の中には充分同情すべき人が居る

……◇……

「どうも氣の毒は氣の毒なんですが取締りに手を燒いてゐます、一々水上署に賴んで調いては貰つてゐますがこの間なぞ奧地に行つて鑛山にやとはれると一日數十圓になると云ふ話を聞いてしめたと許り行きさへしたら金になると考へ所持金を門司ですつかり使ひ果してしまつたと云ふ若人もありいよ〳〵そんな手合が增加する傾向なので困つてゐます。

……◇……

內地邊に行つて餘り無責任な出鱈目を宣傳されては困りますれ當局も充分その邊に注意をして未然に防止する樣にして貰ひたいものです何分この待合所は雨露をしのげるしおまけに暖いので彼等の好い宿泊所なんです」

速記講習會

四月八日開始▲男女五拾名募集▲詳細規則書は申込次第送呈

敷島町　青年會語學院

絵傘がさそう春……

曙の鐘（235）

倉田潮　河野想多畫

いとぐち（五）

芳川とより子とは部屋に引つかへしたが、暫くは心配になるらしく話もろくにしなかつた。

晩春の夜は靜かにふけて行つた遠く蛙の聲が貝がらを輕く打ち合せるやうに聞えて、青葉の上を渡る風があえかな絃の音のさゝやきを立てゝ行く。

平津は持ち前の辛抱強さでごみくさい牀下にしやがんでゐた。出口には月光が縁から漏れて暗がりにくつきりと明暗の一線を畫がいてゐるが、奥は全く地獄のやうな闇だつた。

夜更けになつてからやうく芳川の聲が聞こえた。

「もう行つてしまつたらしいわ」

「ええ」

行つてしまつたと云ふのは自分のことに相違ないと思つて、平津はなは耳をすました。と、今度はより子の聲が聞えた。

「今夜のことを今少しよく話して下さいな。お孃樣はほんとに心からあんたを思つてゐるんでせうか」

「今の中はとにかく思つてくれてゐるらしいよ。でも……」

「でも、あの剛太郎の子だから、何時氣がかはるか解らないわ」

「それは保證出來ないな」

二人はまた暫く默りこんでゐた平津は首をかしげた。あけみと芳川が戀仲であるのは解つてゐるがより子と芳川は何んな關係なのかまた何うしてこんな夜更けに逢ふ必要があるのか。より子の囁きが沈默を破つた。

「私、ほんとに氣掛りだわ。お孃樣が何時心が變るか解らないし、それにあんたも……」

「私あ大丈夫さ。もしあんたを裏切るやうなことがあつたら、それこそ自分の身が……」

平津は話が大切なところへ來たので耳をすましたが、その先は殘念ながらよく判らなかつた。しかし、裏切るといふ以上二人が、ぐるになつて何事かをしてゐることだけはよく解る。證據も何もないから表向にはなるまいが、とにかく事件の手がゝりはついたのだ。

今後この手がかりから謎の絲玉をほぐして行けば、きつと秘密がとけるに相違ない――さう思つて平津は初めて胸をときめかせた。すると芳川がまた話し出す聲が聞えた。

「とにかくあんたと私は乳兄弟でもあるしするから、互に助け合はなければうそだな」

「ええ、ですからあんたもお夏や御孃樣の甘言に逢つても私を裏切らないやうに……」

「それは大丈夫です」

平津はまた迷路につき落されたやうな氣がした。今度の話は牀下に忍んでゐる自分に聞かせる爲にわざと云つたのだらうか。果して二人は乳兄弟で戀愛關係はないのだらうか。とにかく今度の裏切ると云ふ言葉は別に惡い意味でなく芳川があけみやお夏の味方になつてより子を陷いれないやうにと云ふ意味に聞えるのだつた。そしてあけみやお夏に眞の罪惡があるらしい口吻であつた。

「とにかくマアいい。今夜見つけ出したこのいとぐちから、腕づくででも事件の眞相をつきとめてくれる」

と平津は口を歪めて氣味惡く笑つたが、より子が暇をつげる聲を聞くとそつと牀下から這ひ出して、表からそつと野路の方にいそいだ。そして、今來た村と芳川の家の中分道の野中に蹲つて、より子の歸つて來るのを待つた。

人間といふものは弱いもので、特に女なぞは鳥渡した痛苦を與へてもすぐ本當のことを云つてしまふのを彼はよく知つてゐた。

「さうだ、拷問は探偵よりよつぽど俺に適したやり口だ」

さう云つて平津はニヤリと笑つた。

柳壇

新國家　高橋月南選

縁側に出て新國家をつくる圍碁　金州　菊地みえ
萬象に出て眉をあげたり新國家
新妻の言ひ淀みたる新國家
新國家生れて舊帝迎へられ　撫順　上田闘助
若草の萠ゆるが如く新國家
軍閥も影ひそめたり新國家
五色旗の朝日かがやく理想郷　大連　吉田清凉
産婆役新國家へ汗流し　撫順　和泉清風
新國家忘れた帝拾ひ上げ
日の本の御旗の蔭に新國家
新國家五族一座に手を握り　大連　中川盧舟
武を捨てゝ築いた新國家
新國家理想を旗の色に見せ　奉天　笠原青蛙
新國家希望をかけた大賭博
新國家五民族の大世帶
洋車にもわかつたらしいデモの旗　撫順　松本十酊
建國に學良小氣味な程だまり
新國家三千萬の夜が明ける　大連　稲岡雨蚊
建國の布告へ春の風が吹き
白系と白衣黄色で甦り
慶祝へ洞ケ峠も聲を和し
新國家ぼろい儲けの的にされ　遼陽　杉田牛生棒
祝盃へ日本酒も出る新國家
滿蒙國誰れに遠慮のない國是
蒙塵の帝へ共和折れて出る
新國家成つて伏せ字の記事がへり
國成る日虹瑞兆と拜まれる
家毎に五色に交る日章旗
建國のデモへ三千萬の聲
設計圖基礎へ百年後も語り　大連　白見指月
忠靈の後に芽生える新國家
新國家五色の旗へ皆つどひ
排日の女學生今日の新國家　旅順　上倉都一
ポスターが輝きわたる新國家
滿蒙の天地へかゞやく新國旗
新國家出來て旗屋の一儲け　周水子　玉木包山
中原の鹿を捕へた宣統帝
暗雲が晴れて平和の新國旗
學良がどこかで悔いてる新國家　普蘭店　河本登志緒
新國家昨日に變つた旗の色
宣統帝ぬれ手で粟の攫みどり
中村の靈こもつてる新國家　大連　合田憲坊
學良の迷夢さめたり新國家
八千萬顧ひかなつた理想郷
新國家自由に民も大手振り　旅順　白井櫻巷
高粱もやがては實る新國家
新國家出來て馬賊の種もへり
日の惠み受けて滿蒙の新國家
新國家きびの茅屋に御慶吹き
馬占山新國家への返り咲き　大連　森田峰美
三千萬希望に滿ちた新國家　大連　川村碧山
軍閥を追つ放り出して新國家　旅順　石功
五民族手をつなぐ新國家　大連　風早隆
日の丸と五色旗たがひちがひ立て
苦力まで悦んでゐる新國家
戰爭をそしらぬ顔の新國家　周水子　内田まなぶ
聲明が宣言となる東四省
軍閥の搾取にあいた國を建て
どこまでも日本にまれた新國家
新國家うらめしさうな張學良　大連　新名臥龍
新國家三千萬人の平和境　大連　永野薫
新國家先づ幣制を統一し　旅順　岡野棣丸
新國家出來て省民の高枕
新興の氣分漲る滿洲國
建國を狂氣で祝ふ五民族
新國家駱駝も長閑な唄で來る
喇嘛僧も馳せ參じ來る新國家　大連　赤井一村
兵匪土匪掃き清めたる新國家
三千萬民衆の叫び新國家
誅求と搾取のがれし五民族　長春　上倉泥柳
新國家トラックで唄ふデモの群
上海をよそに滿蒙のいゝ景氣
新國家あてこむ利權屋のカバン　大連　村野牛平
豆粕と大豆と豚との新國家
皇國の慈愛に太る新國家　大連　長谷中通佑
世界地圖新國家への色をつけ
新國家初聲高き誕生日

第一回 滿日特選碁戰

互先 長谷川章（四段）
先番 吳清源（四段）
四目込出

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【7】—

對局者の感想

黒曰く　一二一は一三〇の所のコンスでおくのでした、こゝを白に活きられたのは大きかつたです

白曰く　黒一二一に對して受様が無かつたものですから、一二二以下の手段に出ました

黒曰く　黒一三九は釣合の見當で打つたのです

瀬越七段の評釋

白一二二、一二四と打つたのはこの場合面白い手段である、この結果から見て黒一一一を一二二に打つのだ――黒一二一で一三〇にコスムのだといふことになるのだもつともこのコスミは二〇目以上の大きい手だから、從つて黒の確かな勝であつたのだ

白一三四から一三八までのイヂメは止むを得ぬ、一三四で（ワの四）にカケツグと、黒（ワの五）（白ルの五）黒（カの四）と出られて困る（ルの五）を一三五に堅くツイでは死にさうだ

黒一三九はよい見當だ、白一四〇も放つておくと黒に（への八）邊にカコはれる

けふの放送　大連　JQAK　三月二十四日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後五時四十分　ニユース
▲講話「今日の生命」東本願寺布教師大友義照
（以下内地中繼六時三十分）
▲講演「電氣應用の發達に就て」工學博士鯨井恒太郎
▲連續講談「渡邊五郎次」（第一席）一龍齋貞山
▲小唄（イ）おまへ前髮（ロ）空や久しく（ハ）春霞、唄堀小樂、三味線堀小三喜、同堀小濱（イ）梅が香（ロ）すいたお方、唄堀小多滿、三味線堀小三喜、同堀小濱（イ）夜櫻（ロ）鳥影（ハ）めみへ初めし、唄堀小樂、三味線本手堀小濱、同替手堀小三喜
▲新日本音樂（大阪より）（イ）輝く青春（金森高山作）（ロ）清姫、池田靜山、岩橋思山外十名、指揮金森高山
▲講演（奉天より）
（以下大連放送局より）
▲ラヂオ體操（初心者練習）樺木龜二郎
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース

滿洲日報
明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可
發行人 編輯人 印刷人
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢
廣告料 普通一行 特別一行

我軍主張の撤收區域上海、呉淞間の外廓線
支那の態度如何で縮小

【上海廿二日發】會議の眼目は我軍の撤收區域につき日本は植田中將の通告に準據し呉淞、上海線を主張するものと解せらるるが、其後軍部では大部隊の凱旋撤收は困難だとし、最後的撤收區域は前上海市長張群の大上海計畫による外廓線上海、江灣鎭、大場鎭、寶山縣、呉淞の線に先づ撤退しその後支那の態度を見た上、逐次この線を縮小すべしと主張するに意見一致せる模樣である

戰第一回本會議は二十三日午前十時英國總領事館で開催す、本交涉は軍部で主催されるを以て左の通り委員長及び委員を任命せり

委員長　植田中將
委員　田代少將
同　島田少將

部長宮殿下に拜謁、ついで海相と會見、午前十一時宮中へ參內陛下に拜謁を仰せ附けらる▲廿五日、水交社で伏見軍令部長宮殿下より午餐を賜はる、午後六時より海相官邸で海相主催の晩餐會出席▲廿六日、休養▲廿七日、退京

正式會議延期を
支那側突如けさ申込

【上海二十三日發】本日早朝支那側代表郭泰祺氏より重光公使宛文書を以て本日の正式會議の一時延期方を申込んで來たので、植田中將、重光公使、田代少將、村井總領事は目下協議中である

停戰正式會議
我軍部委員

【上海廿二日發】司令部發表、停

松岡洋右氏
リ卿等と會見

【上海二十二日發】松岡洋右氏は本日午後リットン卿と會見、マッコイ將軍も列席、日支の全般的問題及日本の立場につき可なり突つ込んだる意見を開陳し兩氏に多大の諒解を與へた

聯盟支那調査員の上海滯在延長反對
支那、委員會に通告

【ジュネーヴ二十二日發】支那代表部は十九ケ國委員會に對し左の如き通告を發した

聯盟支那調査委員は上海滯在を延長する意思ある由なるが、委員の主要任務は滿洲の狀勢を研究し可及的速かに十九ケ國委員會に之を報告するものと解するから、支那政府は調査委員の上海滯在延長はその本來の任務に反するものとし至急出發を切望するものである

聯盟調査委員
漢口行中止

【上海二十三日發】聯盟調査委員一行は二十六日當地發杭州に赴き二十八日杭州から南京に行くことに變更しこの結果漢口に赴くことは中止し、一行は來月早々津浦線で北上の模樣である

駐滿部隊の交代期

【東京二十三日發】滿洲出動中の朝鮮軍第下の混成〇個旅の原駐地歸還並にこれに伴ふ內地師團からの交代派遣については茲數日中に御裁可を仰ぎ交代部隊は今月末か來月初め滿洲に出動しこれが到着配備終了を待つて朝鮮部隊が歸還することゝなつた

以來現地に派遣された赤十字社員の活動につき詳細奏上種々御下問に奉答して退下した

鄭總理の政策は首肯し難い
イギリス官邊の觀測

【ロンドン二十二日發】滿洲國國務總理鄭孝胥氏が二十一日デーリーテレグラフ長春特派員と會見せる際鄭總理が滿洲國を承認する國に對し優先的待遇を與ふるも差し支へないと述べたとの報道に關しイギリス官邊は之を以て暗に英米の滿洲國承認を要求する意圖を以てなしたものと見、鄭總理の門戶開放政策の解釋は首肯し難きものと見てゐる

赤十字の活動奏上

【東京二十三日發】中川赤十字社副社長は廿三日午前十時半宮中に參內天皇陛下に拜謁滿洲事變勃發

第二艦隊首腦入京と日程

【東京廿三日發】大角海相の上京命令に接し廿四日晴れの入京をなす第二艦隊司令長官末次中將、第三艦隊司令官堀少將、第一水雷隊司令官有地大佐ら一行の滯京日程は左の如く決定した
▲廿四日、午前八時凱旋部將五名國府津に集合、同九時四十分東京着、海軍省に出頭、伏見軍令

支那國民政府へは獨立通電を發せず
新滿洲國の方針決定

滿洲國の獨立通電は先に十七ケ國に對して外交總長謝介石氏の名において發出されたが支那國民政府に對する通電は建國式當日發表された獨立宣言書で、全てはつきりしてゐるので今日改めて通告を發するの必要なしとの意見の一致を見たので今後その通電を發せずと決定した【長春電話】

協和萬邦　丁士源

車輛引込み問題は滿洲國と外交々涉解決
新東支督辦　李紹庚氏の方針

【ハルビン特電二十三日發】東支の機關車、貨車その他の露領引込みに關して東支督辦李紹庚氏は廿二日督辦公署に記者を引見して語る

自分は長春から歸つて初めて知つて驚いた次第だが、ボグラからの報告によると二月七日朝現地のソウエート從業員は突然機關車二十輛をウスリー鐵道に回送し其後續々露領への

引揚が行はれてゐるとのことであつた、それで調査したところ最近ウスリーに廻送され再び東支に歸つた機關車は僅か五十九輛で東支に在るべき機關車總數のうち百二十餘輛が紛失してゐるこれに對しクズネッオフ氏は全然責任を回避してゐるが一週間前の理事會でクズネッオフ氏は直に調査し返還するやう手配すると約しながら今日まで一輛も返さない、これは國際的重大問題であるから滿洲國政府に移し

外交々涉で解決を計ることにした、貨車問題はウスリーとの連絡協定があつて相互に融通することになつてゐて、多い時は一千車を越えたこともあるが、最近は五千車も貸縮で東支の貨車數の約半數である、この問題は管理局長をしてソウエート交通部に交涉させてゐるが、今後一日返還させ百車宛增加するといつてゐるから之が實行されゝば問題は解決する、諸材料は東支中央材料處が最近しきりにボグラ、滿洲里に續々運んでゐることは事實であるが、警察署をして嚴重監視せしめることにした

けふの貴衆兩院
野黨は前日に引續き追擊戰

【東京二十三日發】衆議院本會議第一日の後を受けて二十三日は軍事豫算を初め議案が貴族院に廻附され大河內輝耕子、加藤政之助氏、松村義一氏、志水小一郎氏等軍事外交經濟乃至社會不安問題につき政府に肉薄すべく貴族院の風雲頗る急なるものあり、衆議院本會議も院議尊重決議、帝都治安維持問題等引續き追擊戰が行はれる筈

陸海軍將士に對する感謝決議案を可決
午前の貴族院本會議

【東京二十三日發】愈々質問戰に入つた二十三日の貴族院本會議は政府に詰め寄らんとする闘士は財界不安、白色テロ、外交等當面の諸問題を悉く網羅した水も漏らさぬ陣營で開會前既に抑々の緊張振りである、十時五分振鈴議員の着席を見て同十分開會直に日程に入り
一、陸海軍將士に對する感謝決議案を上程、近衞文麿公登壇、莊重なる態度で滿洲事變以來陸海軍將士の功を稱へ艱苦を犒ふ熱誠を披ひ提案趣旨を說明し、割れる如き拍手の裡に決議案を朗讀したる後、全員起立して滿場一致可決確定、これに對し大角海相は衆議院における同樣の謝辭を述べ、又犬養首相、荒木陸相も同樣謝辭を述べ、上陛下の御稜威、國民的後援と統率の妙、訓練の精、將士の忠誠を力說し爆彈の勇士を賞讚し東洋平和の確立を述べて拍手裡に降壇、次で犬養首相は昨日衆議院においてなせると同樣の臨時議會召集の演說を行つたが、首相の演說は

石貴族院でやるだけに前日と異り打つて變つた殊勝さである、次で芳澤外相は昨日と同樣財政演說を行ひ、荒木陸相再登壇、これ又前日と同樣滿洲事變以來の處置及滿洲增兵の要を明かにし「今次事變は日露戰爭以上の重大性を有す」とて國民の大決心を熱望し、大角海相は上海における海軍の行動を說明したる後、高橋藏相登壇、衆議院同樣の財政演說を行ふ（この時豫算委員退席）

次で國務大臣の演說に對する質疑に入り
大河內輝耕子（研）登壇前

留任問題を糾彈

議會柳澤伯の現內閣留任に關する質問に對しなされた犬養首相の答辯を速記錄により讀み上げ

一、櫻田門事件の如き不祥事件における慣例に反し留任した首相の國體觀念を疑ふ
一、山本內閣の虎之門事件當時閣員たりし犬養首相が辭職斷行を主張したるに對し今回留任せる理由如何
一、時局重大を留任理由とするが然らば何故辭表を捧呈したか
一、中橋氏は表面病氣辭職であるが櫻田門事件に關聯する責任からと思ふ、果してその責めは內相のみに在るか
と鋭く詰寄る

犬養首相　山本內閣の時は閣議で如何にしても辭めるが當然だといふに意見の一致を見、余も同意見であつた、今回の事件についても恐懼、辭表を提出した處、特に御寬大な留任の御沙汰を拜し、全閣僚と協議の結果留任してその責任を採り斷る事態の再發を來さゞらん事を誓つた、柳澤伯に對しても賢言葉、賢言葉で多少言葉に違ひはあつたが、精神は一である、人の心事を下劣な處に置き彼此批評する事は遺憾である

黨內抗爭尖銳化し犬養首相進退兩難
內閣改造問題重大化

【東京二十三日發】內閣改造問題を中心に鈴木、久原兩派の軋轢抗爭益々深刻化し、之に舊政友會を代表する岡崎、望月、山本（條）三土、山本（悌）前田、小川各中間勢力もこの間に介在し犬養首相に重要進言を試みる等一歩誤れば容易ならぬ事態を惹起すべき情勢を醸致してゐるので、首相はこの形勢を憂慮し機會ある毎に高橋藏相始め各閣僚の諒解を求め出來得べくんば圓滿裡に改造を斷行せんとしてゐるが、首相の斷る安協的態度や、聰者なるものあるため却つて鈴木系の感情を刺戟し遂に森幹事長の辭意表明となり改造問題をめぐつて首相は全く進退兩難の苦境に立つ事となつたが、首相が果して如何なる裁斷を下すか注視されてゐる

輸長を慰留

【東京二十三日發】犬養首相が久原幹事長の橫槍によつて內閣改造を一時中止したるについて森輸長は輔佐の職責上、去る十六日犬養首相に對し辭表を提出してゐる事は極力引留めにかかり鈴木法相も確實となつた、之に對し犬養首相は極力引留めに努めてをり廿二日犬養首相と鈴木法相の會見も本問題に關するものであつて、犬養、高橋、鈴木、鳩山各閣僚は引留めにかかつてゐるが問題は議會の改造に關聯紛糾する模樣である

貴族院の正副豫算委員長

【東京二十三日發】貴族院豫算委員會正副委員長は二十三日午前九時五十分互選をなし左の如く當選した
豫算委員長　伯爵　柳澤保惠
同副委員長　男爵　大井成元

市營住宅資金交涉經過

小川大連市長は過般上京以來、大連市にて白菊町市營住宅を除く全部の市營住宅建築の際大藏省を通じ東拓會社より融通を受けた低利資金百萬圓中の殘金六十五萬圓の償還期限切迫のため之が契約書換のため鋭意折衝中である事は既報の通りであるが相當困難と見られてゐた交涉もやゝ曙光を見出したものゝ如く傳へられてゐる、一方小川市長は遞信局の簡易保險金借入に關しても交涉を進めて見た模樣であるが、簡易保險金の借入に關しては種々の條件あり、その條件に當てはまり借入れ可能と見ら

るべき金額は五十六萬圓でこの交涉また充分纏まる見込みありとも傳へられてゐる、なほ大藏省を經て東拓會社より借入れた金利は五分六厘にして簡易保險金を借入れるとせば利子五分四厘である、若し簡易保險借入實現するとせば、契約月は來る八月であるからそれまでの家賃收入と市の繰越金六萬圓を右借入金に加へれば東拓會社の債務は完全に決濟する事になりなほ利子において二厘利益となる譯である、小川市長は前記東拓關係の書換を行ふか新たに簡易保險金を借入れるかにつきまだ決定を見ない模樣であるが、二十七日歸連までにはその何れかに決定するさ

政友中間派有志黨內平和に貢獻
改造問題で首相等に進言す

【東京二十三日發】內閣改造問題は遂に黨內の大紛糾を招來するに至つたので、政友會の兒玉右二、板谷順助の兩氏發起人となり廿二日衆議院本會議後午後十一時四十分芝三緣亭に有志代議士會を開き胎中、木暮、佐藤、佐々木、板谷、寺田、林、松實、清瀨、內野、樋口、豐田、齋井、兒玉、名川、難波、清水、立川の諸氏等四十餘名出席內閣改造問題を中心とする黨內の紛糾につき意見交換の結果、「一切の背景なき純な立場の者として黨の中堅となり、その平和に貢獻したい」といふ事に意見一致し、「升鞏の公平なる野心なき積極的なる國家の御奉公を要求する事」等を申合せ委員を擧げ犬養總裁、久原幹事長に進言するに決し二十三日午前二時散會した、これ等中間派は既に六十名の結成同盟を組織し更に同志多數を糾合大勢を誘導する方針であると

長春に官營の印刷所を開設

吉林省政府教育廳長榮猛枚氏は新國家建設と同時に吉林において官營印刷所を設置し省內各學校教科書を始めその他の政府用印刷を目論んで二月末開所の豫定であつたが新國家首都が長春に決定したので該印刷所の吉林設置を中止し長春にて經營の方針を樹て各關係に進言中であつたが四月一日より愈々長春に官營として印刷所の開所をなすことに決定目下その準備中である【長春電話】

承認問題

はソウエートが滿洲國內に重大な財產を持ちかつ國境を接してゐる以上承認は困難でないと思ふ、しかし我國が內部を整頓しさへすれば自然外國は承認する、條件附承認などは自分個人としては反對論者である

愛蘭自由國の重大文書
英下院に大衝動

【ロンドン二十二日發】アイルランド共和黨首領デバレラ氏が首班となるアイルランド自由國新政府の態度が世界政局の視聽を惹きつゝある折柄、本日のイギリス下院にて自治領相トーマス氏はアイルランドの形勢につき最も重大且つ容易ならざる文書をロンドン駐在アイルランド自由國高等辨務官から接受せる旨發表して議場に多大の衝動を與へた、更にトーマス氏は語を繼いで
余は右文書の內容は之に對するイギリス政府の回答を以て二十三日發表したいと思ふ
と述べた

軍國議會新風景

【東京特電廿二日發】本日の貴族院は常任委員長の選擧をもつて午前中散會したが、衆議院はいよ〳〵本格的の論戰に入つた

◇…犬養總理の演說に對し「聽讓はいかぬ、もつと明瞭に演說しろ」などゝ彌次が民政席から飛び次いで芳澤外相の演說は低聲ながら無事に濟んだ、荒木陸相は音吐朗々、理路井然、大臣中第一の雄辯家で滿洲事變、上海事件を縷述して「觀察によつては日露戰爭以上の重大性を有するものであつてこの上共報國盡忠の誠を以て擧國一致、國防の充實、國家の安泰を期したいと思ふのである」と議場を一層緊張させる、大角海相また同樣誠意を披瀝して軍事費は結局滿場總起立して即決、一人の異議なく可決された

◇…さてその後に野黨の山道襄一氏は拍手を浴びて登壇外相や首相を初め褒め上げて置いて、ギリ〳〵と詰め寄り特に議會不馴れの芳澤外相を一問一答式の質問でウンと虐めつける、上海事件善後處置、國際聯盟に對する政府の措置を難詰、相當痛いところを刺した

◇…次いで小山松壽太郎氏、豫算に對する憲法の解釋その他で首相、藏相、法制局長官等を飜弄したが惜しいとにこの人、キイ〳〵聲さ背が低いので「民政黨には大人はゐないのか」などの彌次を浴びる

◇…堀康次郎氏へドル買に二割五分課稅すれば一億の金が出來る首相はこの不當利得に課稅するつもりはないか」と詰め寄り、首相「こぼしてゐた

◇…怒號罵倒聲く激しく攻擊力に富む野黨と、守勢の與黨とが四ツに組んだ面白味を見せて夜に入つた、朝鮮の朴氏「與黨は橫暴だがけふ初めて民政黨の強いことを知つた、野黨は自由に發言出來て都合がよい、然しかう數が違つては我々中立の立つ瀨がない」などゝこぼしてゐた

に「その意志なし」といはれ暴利取締規則やアメリカ、ドイツなどの實例をあげて首相を叱りつけて大見榮を切り「賣名代議士」などの彌次を受ける

けふの衆議院

【東京二十三日發】廿三日衆議院は午後一時開會、當日に持越された滿洲事件費公債法案外五件を上程、與黨側は委員長の報告を求めて一氣にこれを可決する態度に出づるに對し野黨は再審議を主張する形勢であるから本會議は波瀾を豫想され結局多數で可決すべく、次いで野黨の武富濟氏より帝都治安に關し緊急質問をなし議長應諾

法律案再審議の動議提出

【東京二十三日發】民政黨は十二日再開後夫次郎氏より滿洲事件に關するため公債發行議を更に同し其の審議

松井參謀中佐

來連中の關東軍參謀中佐松井太久郎氏は二十三日午前本社を來訪社內工場その他を參觀する處あつたが同氏は二十二日奉天へ歸任の筈

ほんこん丸

二十四日午前九時半大連港外着豫定

人事

▲鈴木二郎氏（前滿鐵々道部次長）家族を纏め二十三日出帆うらる丸にて歸國
▲牧野豐助氏（滿鐵囑託）社用を帶び約三週間の豫定にて同上東上
▲伊藤清四郎氏（工專教授）同上內地へ
▲森電三氏（海軍少將）同上
▲大屋德次郎氏（進和商會常務）同上
▲鍋島嘉門氏（滿鐵參事）約三週間の豫定にて上海方面視察の爲め二十三日出帆長春丸にて赴滬
▲保田文男氏（大連油脂工業專務）同上上海へ

軍事費豫算四件、滿場一致、原案通り即決確定、此時の議會、完全に全國民を代表す。

◇ 滿洲新國家の孔子祭復活、孔夫子も國民黨には散々苛まれたが、漸く滿洲に來て春に遇ふ。

◇ 鄭國務總理、デリー・テレグラフ特派員に對して、滿洲國を承認する國に、優先的待遇を與へるは、門戶開放主義に反するものでないと說く、老齡氣魄あり。

◇ 東支鐵道、新五色旗を使用す、又社旗を改正して新五色旗と勞農旗とを組合せたものと決定、滿洲國承認の意と見られる。

◇ 支那代表部、支那調査委員に速く上海を去れと要求す、アラを發見されるのが苦いからだ。

東亞の謎
國枝史郎　挿畫　伊藤顯三

庵倫の春（九）

「それに妾氣になるので、見て貰ひたいものがあるんだわ」
淸子はこんなことを云ひ出した
「見て貰ひたいもの？ラブレターか」
「違ふは、阿呆らしい、地圖よ地圖よ」
「地圖？ふうん、何處の地圖だい？」
「どこの地圖だか解らないのよ。だから貴郎に見て貰ひたいの」
「地圖なんか見たつて仕方が無いなあ。併し見せたいなら見てやるよ。でも何うして見せたいんだい？」
「手に這入つた徑路が變挺だから」
「どうせ君のやうな商賣の女だ、一切合財が變挺だらうよ」
「お聞きなさいよ——かういふ譯だわ。貴郎の小說の材料にだつてなるわ。だつて迚も獵奇的なんだもの」
「さうか〳〵話してくれ」
「妾、大連にゐた時よ、梨緑つていふ名でゐた時だわ、それも明日は奉天の方へ、鞍代へするつていふ時だわ、田つていふ親方の家にゐたのさ……その日妾裏庭にゐたのよ。するとお隣りのお家から土塀越しに包みが投げられたぢやないの」
「ふうん成程、ちよつと面白い」
「で、妾手に取つて、中をこつそりひらいて見たのよ」
「すると地圖があつたつてのか」
「えゝ、新聞紙に包んでね」
「それで君はどうしたい」
「妾、地圖だけ抜き取つて、元のまゝに包んで置いたわ」
「泥棒したつていふわけだな」
「まあ然うよ、惡黨ね」
「惡黨は大袈裟だが小惡黨だよ」
「夜おそくなつて市太郎さんが、その包物取りに來たわ」

共産黨も蜂起して 間島の形勢險惡化
大刀會兵匪漸次勢力を增し 天寶山逆襲を計畫

【間島特電二十二日發】我警官隊にその一部を擊退された大刀會は總勢三百名となり王德林部隊の敗走兵と共に天寶山に再逆襲せんとしてをり一方その一派は二十二日正午頭道溝の支那步兵團を占領、目下討伐隊と對峙中である、なほ各地に共産黨も蜂起し險惡なる情勢を示すに至つたこの情勢により自ら現場に臨み白兵戰を演じた末松警察部長は二十二日夜天寶山から一先づ總領事館に歸り對策を協議する筈

【吉林特電二十二日發】間島天圖鐵道事務所より當地に達した情報によれば二十一日午後九時ごろ老頭溝駐在の保安隊約五十名は反亂を起して當地日滿官衙事務所を襲ひ掠奪のうへ二十二日朝天寶山に向つたが同地には日本官憲數百名駐在してゐるから交戰は免れ難く日本警官は少數のため或は全滅に陷りはせぬかと氣遣はれてゐる、彼等は叛亂以來相當の武器を掠奪してゐるので侮り難きものあり漸次其數を增しつゝある

トラック顚覆し 巡査七名が負傷
天寶山から歸任の途

【間島特電二十三日發】總領事館警察署員十餘名は天寶山で負傷した小野警部補、和田巡査、天寶山警察分署員家族七名を收容して二十二日歸任の途中トラックが顚覆し巡査七名打撲傷を負ひ今原巡査はかなりの重傷で同分署內に警察醫と共に居殘り他は同夜間島醫院に到着、島村巡査のみ入院した、なほ大腿部に貫通銃創を負ふた和田巡査も同時に入院したが小野警部補は輕傷で引つゞき勤務中である

敦化で立哨中 我兵狙擊さる

敦化出動中の第三大隊第二中隊より鞍山守備隊に達せる報告によれば第三中隊一等兵吉田辰三氏は二十二日夜七時ごろ敦化にて衞兵勤務立哨中匪賊の狙擊を受け卽死した【鞍山電話】

滿洲に止つて 活躍したい
四月上旬に除隊する 第二師團管下の勇士

滿洲事變突發のため除隊延期となり各地に轉戰して赫々たる武勳を現はしたわが第二師團の勇士は本月中に內地留守隊に於て教育中であつた初年兵の渡滿を待つて四月上旬目出度除隊することになつたが、右除隊兵中には引續き滿洲に止まつて活動したい熱烈な希望者も多數あり、第二師團司令部にてもこの際各地に轉戰して相當滿蒙の事情に通じてゐる除隊兵が今後滿蒙に止まることは非常に意義深いものであるとの意味に於てその就職の勞をとることゝなり、滿鐵關東廳方面に運動中であるがなほ一般方面にも就職の途を開く可く第二師團上野參謀長より本紙を通じて依賴し來る處あつた、今回の除隊兵は宮城、福島、新潟三縣の出身者で質朴剛健の氣に富んだ人材のみであるが、なほ詳細の照會は第二師團副官宮城中佐に連絡されたいと

士氣を鼓舞した 大阪音樂隊歸る
改めて上海慰問演奏

大阪市並に日本生命保險の合同で駐滿各地軍隊及び第一線に立つた在滿同胞慰問のため勇壯なる軍樂隊の演奏會を各地に開催した森電三海軍少將以下廿七名の慰問班の一行は協和會館における演奏會を最後として二十三日出帆うらる丸で歸阪の途に就いたが、森少將は一行に代り語る

大阪市音樂會と日本生命慰問班と共同して來滿したもので二日に奉天につきチチハル、ハルビンそれから錦州と殆ど軍隊の駐屯するところは全部演奏して廻つた、特に勇壯なものを選び士氣を鼓舞する事につとめたが各地とも非常に感銘を與へ、多門室兩〇團長、森獨立守備隊司令官等には感謝狀を貰つて來た、特にプログラムのうちには「滿洲行進曲」「曉の夢」「印度デリーの戰爭」等滿洲事變に因んだものをやつたが精神的に好い慰問になつたと思ふ、一應歸るが改めて上海にも行くつもりで居る

徐文海 歸順せん

安奉沿線に出沒し盛んに良民を苦しめてゐた徐文海も新國家成立後漸く歸順の色が見えて來たのでその善處方に就いて考慮が拂はれてゐたが、歸順後は新政府の了解の下に徐と友人關係にある現安東公安局長姜全俄氏を隊長として防公安隊を組織し現在徐の部下現地のまゝ公安隊員としてその附近の治安に當らしめることを決定したもの〻如くその部下の居場所および頭長は左記の如くで大體一場所約百名の隊員を擁しなほ他に約四百名の餘の部下があると見られてゐる（括弧中は頭長の名前）

濛山城（苗彥章）大堡（高煥章）召鼎城（譚學才）大窪（劉紹武）梨樹甸子（張國禧）東三岔子（劉志德）八道河（英金榮）暖陽城（趙濟渭）

斷郊競走近づく
明日申込みを締切り 來る二十六日に擧行

本社主催の本社創刊大祝賀フルマラソンの前哨戰とも見るべき大連アスレチツク倶樂部主催本社後援の大連運動場沙河口驛間往復クロスカンツリーレースは愈々來る廿六日午後四時半大連運動場を起點として擧行されるが本年度は既に旅順側より最初の參加申込みあり大連側にても八重樫、大鞍、濱田等一流長距離選手の參加あつて旅大對抗のクロスカンツリーレースの感がある、參加申込は二十四日を以て締切るが今回は最初の試みとして長距離選手と認むべき者と一般者とに區別して居るので一般の參加を希望する競技規定左の如し

▲コース　大正廣場沙河口驛前は必ず通過のこと他は全部オープンコースとす
▲參加者の區別　DAC役員會に於て長距離選手として認めるものをA組とし他の一般參加者をB組とす
▲參加料　不要

海務局揭示板

當地海務局では入港諸船舶並に航行上の危險を未然に防ぐため航行艦船及び一般航行者に對する必要なる揭示をなすため大連埠頭東門入口內側に新たに揭示板を設けたが入港諸船舶は注意されたいと

拳銃を吊した 白龍と三省の妻
第一線に立つて活躍 陶家屯驛附近の大激戰詳報

二十二日陶家屯驛西方一邦里の尹家店における匪賊との激戰に參加して警察隊をして善戰せしめた指揮官平林警部補は二十二日夜八時半着列車で一行と共に歸長したが激戰の狀況について語る

戰鬪は午後一時半頃から四時四十分ころまで三時間十分餘にわたつた、それこそほんとの大激戰であつた、賊はすでに附近の農民の部落全部を掠奪してゐたため農民の大部分は家を賊に渡し難を避けてゐた關係から戰鬪上からいへば非常に樂であつた、しかし賊は大きな家を占領しその院內の砲臺から猛烈に射擊しわが軍も頗る苦戰した、こんな事情から戰鬪時間も意外に永引いたが敢然として起つた我軍の猛烈な攻擊に賊は四時少し前に血路を開いて西方に向け逃走を企てた、この時我軍は全滅を期し猛射擊を加へたが多數の死體を殘しながらも騎馬隊であるため追擊も及ばず、四時半ごろ軍の集結を終つたか終らぬかといふとき賊は六十騎ばかりで逆襲の擧に出て來た、これがため再び散開して激戰を交へたが賊は近距離まで接近してゐたので我軍の射擊により馬は斃れる、馬上の賊は落ちる實に活動寫眞以上の壯快なる戰鬪であつた、しかも總戰鬪はホンの十分位であつたが賊の大膽な行動にもあきれた、この戰鬪で賊の損害は死體五十六、馬の死骸三十八頭、馬の鹵獲三十二頭、長銃三十二挺拳銃三十二挺で頭目は白龍およびその妻、頭目三省およびその妻、二名はいづれも肩から彈丸帶と拳銃を交叉して吊し堂々たる武裝をなし年齡も未だ若い美人であつた、わが軍の損害は總指揮官栗崎中尉が左大腿部に貫通銃創を受け重傷で或は腸を少しやられたのかしきりに嘔吐を催してゐた、これがため山本少尉が代つて指揮官になつたが戰死者は高橋軍曹以下阿部式良上等兵、工藤眞治と工藤倉藏の兩二等兵の四名である、なほこの戰鬪に參加した守備兵はいづれも新兵で將校及び古參兵はその教官であり教官補助であつた、古參兵の大部分は二十一日夜大屯附近の鐵道線路破壞犯人の警戒および搜査に出動してゐたゝめ止むなく新兵の討伐出動となつたわけであると【長春電話】

眞先に突擊
初年兵を可愛がつて 勇敢な栗崎中尉戰死

二十一日陶家屯における匪賊討伐に際し不幸重傷を負ふた栗崎中尉は公主嶺の滿鐵醫院に收容荒井博士の手術を受けたがその効なく二十二日午前零時二十五分絕命した、この戰鬪に生死を共にした山本少尉を長春獨立守備隊本部に訪ひ栗崎中尉奮戰の狀況をたゞせば戰友を失つた淋しさの裡にも戰友の勇敢な働き振りを快く左のごとく語つてくれた

二十一日朝突然西尹家店に現はれ該地を掠奪し住民はほとんど陶家屯驛に避難しつゝあるとの情報があつたので栗崎中尉は私（山本少尉）をはじめかれて中尉の教育を受けつゝあつた初年兵五十四名を引き連れこれが討伐に向つたのです、中尉としてはこれら初年兵が子供のやうに可愛かつたらしく又教育の期間はたとひ僅かではあつたがどれだけの進步振りか又賊彈の中をどれほどの勇敢さで突進し歸るか見んとするものゝごとく敵が猛烈に浴びせる銃彈も聞えぬかのやうに平生の演習のやうな悠然たる態度で前線に前線にと中隊長としての地位も構はず初年兵可愛さで一杯であつたやうでしたそのうちに敵もわれ〳〵の强襲な追擊に堪へず次第に退いて行つた、それで我等も一度散兵した軍を集結中のところ匪賊團は我々が油斷したとでも思つたか突然逆襲を試みて來た、一方應戰中の匪賊の一部は民家に避難して院內を利用して猛烈な射擊を開始した、それで戰は前面の匪賊團と側面にある二十餘名の匪賊とを討たねばならなくなつたそこで中隊長は十五名ほどの初年兵を率ゐその院內へと突進した賊はそれを知つて銃口を中尉の指揮する一隊に一層激しく射擊を開始したその時中尉は大聲叱呼「おれが拳銃を出したら最後だ」と院內に突進すれば匪賊は之に一齊射擊をなし更に猛射擊を浴びせたので眞ツ先にあつた中尉は遂に賊彈を受け重傷を負ふて遂に瞑目したことは實に殘念でした、しかして病院收容後も何ら苦痛の色も見せず平生と同じ態度で傍に看護した私（山本少尉）が却つて泣かされました【長春電話】

文壇秘中の秘？

文壇の大家十數氏が秘中の秘たる苦心談、珍談、モデル問題等々を公開したキング四月號の『人氣花形作家大座談會』は大評判!!

鴨綠江の解氷

二十三日滿鐵埠頭事務所への情報によると鴨綠江の結氷は漸次解氷期に入り廿二日より同地鐵橋下より下流は全く解氷したと

春・女の家出
戀人と盛裝して駈落 自稱ダンサーの間代踏倒し

春に浮かれて若い女の家出が增えて來た――周水子福紡社宅四號淺野良一の娘絲代（二〇）は十九日午後一時ごろ愛人の高橋眞一（二二）と家出した、家人は八方心當りを搜し廻つた結果、同夜六時ごろ大連市岩代町櫻井食堂に立ち寄り、夕食を共にした形跡あるが、その後の樣子が杳として判らず情死のおそれがあるので二十二日大連署に搜査を願出た、絲代は一見美人で銘絲の着物と花模樣入りの羽織を着し盛裝して家出してゐる。

◇

市內近江町百八番地戶次スミ方間借人自稱ダンサー片岡トミ子（二七）は同家の間代廿六圓を未拂のまゝ二十一日午前十時ごろ家出したまゝ姿を晦ましたので廿二日大連署へ搜查願を提出した、トミ子は常に洋裝でキミ子、アサ子の僞名を使ひ分けし廿二年型のフラッパーであると

吳の勢力範圍を 見物して廻る
久留島課長の歸來談

去る十六日鞍山を出發し煙臺を經て十七日牛拉山子に赴いて吳國璧と會見の際吳の部下のため逮捕された鞍山製鐵所探礦課長兼鞍山振興公司採礦局長久留島秀三郎氏は一時その成行きを氣遣はれてゐたが二十二日午後五時半鞍山へ無事に歸つて旅行先から歸つた樣な

輕快 な扮裝で鞍山に歸つて來た六日間牛拉山子で世間一般から非常に氣遣はれた生活をした久留島氏は遭難について左の如く語つた

鞍山製鐵所で使用する線路石灰石を採掘する煙臺炭坑の附近に蟠居する吳國璧が最近馬賊化せんとしてゐるとの噂が盛んで就中自分は以前に吳を使つた事があつたので何とかして彼を改心させて眞人間にして遣らうと思ひ鞍山製鐵所員傅廣義を伴ひ十六日吳の棲ひせる牛拉山子に行つたが吳が居なかつたので十七日朝再び吳の所に行つて吳に面會し一度

煙臺に 出て來る樣勸めたが吳の部下は私が吳を逮捕に來たものと誤解し直ちに私を繩で縛つてしまひました私は殺されても構はぬと覺悟してゐたが何とかして吳を改心させ度いとの考へから同夜吳と色々話し合つた處吳も漸くにして私の來た理由を知つたものか私の繩を解きそれからは本當にお客の扱ひをして今朝歸るまで非常な歡待振りを受けた部下は何れも粟の飯を食つてゐるのに私には鷄肉を食はせながら至れり盡せりの待遇をしてくれた「自分は決して馬賊ではない身代金を取つたり附近の村落を荒した事はない自分の勢力範圍である牛拉山子を始め十五ケ村は極めて

平和に 暮らしてゐるから是非見て吳れ」と云つて今朝も各所を案內して吳れました私は吳と一緒に馬に乘つて各村落を見物して廻りましたが村の子供まで何等不安を感じてゐる模樣もなく平靜なものだつた現在吳の部下は三百名餘り居るがいざ鎌倉となるや直ちに一千名の者が馳せ參ずる事になつてゐます、處が最近遼陽縣下の村長をして居る王榮閣と云ふ者が自ら自衞團長と稱し六十名の部下を率ゐる牛拉山子を襲ひ吳と勢力爭ひをしてゐたが王が盛んに吳を馬賊の如く宣傳し日本軍を

馬賊に なつて吳を攻擊せしめたこともあるので最近では一層のこと王と吳の會見に依つて一切を諒解し吳も日本軍に協力して誠意を示す事になりました、尤も王に對しては遼陽縣知事より逮捕令を出す事になつたので王と吳との勢力爭ひもなくなるでせう私は初めから吳を改心させるのが目的でしたので一時誤解を受けて酷い目に遭ひ死線を往來しましたが目的を達して何よりだと喜んでゐます【鞍山發】

凱旋下元〇團 門司に上陸
師團長と感激の握手

【門司二十三日發】江鐵の地に赫々たる武勳を發した下元〇團の將兵は今日懷しき九州へ凱旋した、この日朝來關門兩港では碇泊中の各船舶は滿艦飾を施し凱旋部隊の入港を待つたが午前六時半下元〇團長以下乘船の華南丸次いで小倉〇〇隊の照久丸、福岡〇〇隊の塞海丸と相次いで稅關岸壁に橫付けするや在泊船は一齊に汽笛を鳴らして光榮の凱旋を祝し參謀總長宮殿下代理廣瀨參謀本部第四部長は華南丸に至りて將士を犒はせらるゝ令旨を傳へ杉山師團長は下元〇團長と固き感激の握手を交し斯くて春雨煙る中に上陸は開始され一同老松公園內の歡迎會場へ臨んだ

鞍山に歸つた久留島課長
寫眞×印久留島氏と〇印出迎の富永次長

聯合艦隊の 歡迎方法
市役所で協議

第一、第二聯合艦隊は來る四月三日より大連に入港する事となるが市役所では恆例により廿五日午前十時から市役所會議室に於て民政署、滿鐵、警察署、憲兵隊、商工會議所、海務協會、海友會、滿電各區、大連、滿日兩新聞氏等代表者の參集を求めこれが歡迎方法その他に關し協議すると

故本田通譯の 遺骨內地へ

悲しい遺骨が一つ燒香と讀經の手向けを受け乍ら廿三日出帆うらる丸で離滿懷しい故國に向つた、右は錦西において華々しく全滅した松尾枝隊の通譯として共に壯烈な死を遂げた栃木縣生れ故本田通譯の遺骨であるがこれが故山まで送つて行く親戚沼田義氏は語る

氣の毒な事をしましたが仕方ありません、特に內地に送るのが遲れたのは却々戰死體が發見されなかつたからなのです、看護婦會、產婆會その他市民から受けた手厚い御溫情は忘られません

若松聯隊に 不穩文書
便所內に書く

【福島二十三日發】若松聯隊留守隊〇〇〇名の派滿を控へて二十一日夕刻聯隊の便所內に何者か不穩文を書いた者あり搜查の結果筆跡酷似する衞戍病院看護兵高橋を容疑者として取調中である

なほ高橋は二十一日夜病院內で短刀を以て腹部を突刺し自殺を圖つたが生命は取止めた、憲兵隊は極秘裡に取調べを進めてゐる

精神病者の 出鱈目
こうめ殺事件

大連署司法係では廿二日大阪府刑事課の回答により內緣の妻こうめ殺しを自供した窃盜犯人內田保（三〇）の陳述が全く出鱈目でこうめは奈良縣王寺驛前の料亭で現在仲居を働いてゐる事實が判つたので廿三日內田につき再取調べを行ひ係官が「妻を殺したといふは出鱈目ではないか」ときめつけると內田はケロリとして「そうですかナ」と空とぼける、さらに「お前の妻は生きてゐるよ」といへば「或はそうかも知れません」と極めて人を喰つた挨拶に流石係官もダアとなつたが結局內田は精神異狀者と判明した

虛僞の盜難屆

市內黃金町十二張萬三長男苦力張立生（二三）は元同居人であつた沙河口巴町居住左宦王文日（三〇）が去る十八日午後四時ごろ父子不在中衣類籠の中にあつた大洋八十元を窃取したと訴へ出て更に沙河口署に同行して無理矢理に窃盜の告訴を提起したので正式に同署にて取調べた結果張立生が二年前窃盜罪で懲役七ケ月に處せられた際同居中であつた王文日が密告したためであると邪推して窃盜の嫌疑をかけ虛僞の申告をなしたことが判明反對に父子二人が拘留處分で留置場入り

大谷派の布教
積極的に活躍

京都東本願寺では從來大連に設置せる開教監督部を今回奉天に進出させ滿洲新國家成立を機會に積極的滿蒙布教に努力することゝなり新田海量氏は開教監督を辭任して大連別院輪番監督部顧問として留まり前軍役宮谷法含氏が新たに總監督に任命され奉天に駐在することゝなつた

奉天に强盜

廿三日午前六時ごろ奉天藏町三番地支那煙草商張殿坤方に四名組の强盜が客を裝ふて闖入店員の腹部に貫通銃創を負はして現金百二十圓その他衣類を强奪逃走した目下犯人嚴探中【奉天電話】

群馬縣視察團

群馬縣より派遣された滿鮮教育視察團校長樋口安一郎氏外十八名は奧地各地の視察並に軍隊慰問の目的を果し廿三日出帆うらる丸で歸國の途に就いた

大旋風で 死者百名

【バーミンガム二十二日發】米國南部のアラバマ州を中心にしてテネシー、ケンタツキー、ヂョージアの四州に亘り大旋風起り死者百名以上に上つたが負傷者四五百名に達し家屋農作物の被害甚大である

山岡學長歡迎會

日大校友會滿洲支部に於ては關東長官に就任せる山岡博士の歡迎會を來る二十五日午後六時よりヤマトホテルで開催するが會費三圓出席希望者は齋藤鶯太郞氏へ申込んで貰ひたいと

濱田家慶事

大連市民射擊會幹事濱田幸太郞氏長女松代孃は今回小敦賀政市北村精一兩氏夫婦の媒妁で田崎耕之助氏長男龜男氏と婚約整ひ來る三月二十八日大連出雲大社に於て擧式同日午後五時半より遼東ホテルに於て披露宴を張る

南滿商科學院募生

商科七十五名募集願書受付三月十五日より四月三日迄規則書請求次第進呈　大連市敷島町

天氣豫報　二十四日

西の風（晴）

各地溫度（廿三日午前十一時）

	廿日最高	最低
大連	六、一	零下一、〇
旅順	七、六	同 一、〇
營口	五、四	同 四、四
奉天	一、九	同 三、一
長春	零下二、八	同 九、五

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一五九圓八五錢

武門血笑記 (93)

下村悦夫作　布施長春挿書

道中双六(十三)

一息に汐見坂を驅け下ると、路はもう遠州路、瀧の白須賀の立場は、宿とは名のつかない程の小さな在所であるが、國境の事とて、問屋場の前は、思ひの外に混雜してゐた。

空はどんよりと曇つて、一雨來さうな荒模様、波頭も黑ずんで見える遠州灘からは、氣味の惡い空風が吹續けてゐる。

この御天氣の模様で、立場は一層立込んでゐるのであらう、足擬へも嚴重な徒歩の旅人に混じつて駕籠で來る者、馬で來る者、問屋場の役人が一々その住所と名前を聞いては帳面に控へてゐる。往來では絶えず六七人の馬子や駕籠屋が、入れ代り立ち代り、客を下したり乘せたり、大聲に喋り立てながら客を引つぱつたりしてゐる。

時刻は丁度お晝の御飯時、問屋場に續いて立並んでゐる、茶店、飯屋、小料理屋には、何處も、かしこも、四五人のお客が入込んでゐる樣子である。

お梨花は、この問屋場のすぐ筋向ふに當る茶店の店頭に腰を下して、先程から、見るともなく立場の混雜を見てゐるのであつた。

禰馬は今しがた、晝食をすますと、何の手掛でもないかと四邊へそれとなく探りに行つてゐるのである

そこへ、峠の方から、するりと駕籠を並べて下りて來た一行があつた。

澤野呂の八公が、駕籠脇に附いてゐる處を見ると、人買の伊兵衛一行に違ひない。

駕籠は、問屋場の前で止まつた、と、その中から現れたのは、伊兵衛を始め五人の若い女――

伊兵衛は役人の前へ出ると、小腰を屈めて愛想笑ひをしながら、名前を名乘つてゐる。

續いて、一番終りの駕籠から蛇が鎌首を持ち上げるやうに、にゆつと顏を出したのは、黯木源之丞であつた。

源之丞は駕籠の中から、ぢろりと四邊を見廻した。

と、その途端、向ふの茶店からふとこちらを向いたお梨花の視線と、ぱつたり顏を合はした。

「あつ」

お梨花は思はず小聲を上げた。が、その瞬間に、駕籠の垂れがばつたり下された。

源之丞は、駕籠の中から、八公を呼んで、何か小聲に話しをしてゐる樣子であつたが、急にその駕籠がぽんと息杖を上げて、勢ひよく街道を驅け出した。

お梨花は最初、源之丞を見た瞬間に、餘りにその樣子が變つてゐるのと、それに、人混みの中で、チラット面を合せた丈であるから、

(おや、よく似た人が……)

と、思つた途端に、駕籠の垂れが下されたのであつた。

が、今、その駕籠が、急に自分の眼の前を驅けて行くのを見ると

(矢張りさうに違ひない……)

お梨花はさう思ふと、もう立つても座つても居られない氣持であつた。

飛び立つやうに表へ出て、源之丞の駕籠を見送ると、すぐ、その眼を周章しく左右に投て、禰馬の姿を捜し需める樣子。

禰馬の姿が、人混の中から現はれたのは、それから間もなくだつた。

禰馬はお梨花の、たゞならぬ樣子を見ると、急いで近づいた。

お梨花は、その耳許に口を寄せて、

「源之丞が、今……」

喘ぐやうな聲で話した。

と、颯と顏色を變へた禰馬、

「では、そなたは後から……」

投げつけるやうに、かう云ひながら、禰馬は馬を驅つて血相物凄く、韋駄天のやうに、駕籠の後を追ふて走りだした。

……監督、光岡龍三郎、入江たか子、山本嘉一主演で勅諭五ケ條を奉體した源太郎の信仰生活を描いたもの【……帝國館上映】

キネマ演藝

時局映畫で好景氣　各社とも多忙

滿洲及び上海の日支事變を撮つたニュースや劇映畫は近來にない猛烈さを以て各社が競爭的に製作したが就中「肉彈三勇士」の如きは檢閱申請において從來のレコードを破るに至つたが、これ等の時局映畫は常設館に上映される以外にお役所や教育團體及び海外に在住の邦人等より各社に對して購入方や借用方の註文が非常に多い、新興キネマなどは既に一萬圓以上賣り上げたといふことであり、日活松竹東活其他の販賣係もこの所時局もの〻貸出しで多忙を極めて居り海外在住邦人の時局映畫に對する熱心さは大變なもので各社にごしく交渉が來てゐるといふことで此の方面の需要は今後相當あるものとして注目されてゐる

沓掛時次郎を發聲で再製作

かつて大河内傳次郎がサイレントで映畫化し素晴らしい好評を博した日活の名畫「沓掛時次郎」は再び辻監督のメガホン海江田、酒井主演でオール・トーキーとして再現される事となり近日龜岡ロケーションより開始するキャストは左の如し

沓掛時次郎(海江田讓二)六ツ田の三藏(賀川清)女房おきぬ(酒井米子)伜太吉郎(尾上助三郎)橫峰重三(市川小文治)中川の德五郎(賀川延一郎)聖天の權三(寺島貢)安宿の亭主(中村吉松)婆さん(杉浦くに)大ノ木の百助(尾上桃華)吉屋牛太郎(中村紅華)磯眼の鎌吉(尾上華丈)

樂聖ハイドン生誕　二百年記念祭　來る三月三十一日

古典音樂の父として仰がれたバッハ、ヘンデルに續いて次のモーツアルト、ベートーヴエンの時代との間を一つの楔として完全に結合せしめたものは實にフランツ・ヨーゼフ・ハイドンであるが、一七三二年三月三十一日オーストリアの一寒村ローロに生れ、父は貧しい大工であつたが、音樂に對して理解を有し、そのためハイドンは自己の好む途へ精進する事が出來た、交響曲、奏鳴曲、絃樂四重奏等の樂曲形式の父としての樂聖ハイドンの音樂は、整然たる體系を備へ、美しい旋律を編成され、崇高な氣品に滿ち、純眞の情操に溢れて燦然として輝いてゐる、ドイツ古典音樂の精華として健全な趣味として、將又教養ある人々の慰安としてハイドンの作品が現代に於ても益々高く評價され彌々深く愛好せられて居る、ハイドン逝いて百二十四年、彼の生誕二百年記念祭を迎へ我樂壇でも記念祭の準備が進められてゐる

噂話

中央映畫館の惱みの種だつた解說陣の充實はいよく南館主が内地で解決して歸ることになつたが▲この間常盤座の白藤六郎を引拔こうとしたが前金五百圓にダアとなつて匙を投げた▲それなら應援だけでもと賴んだのを蹴飛ばして實館應援と決つたのだとの噂がある▲各館揃つて料金が高かつたのでスツカリ當てた實館が春のシーズンに他館の特別興行を歡迎し大衆興行をやる館があると嫌な顏をしてゐる▲昨夕刊に帝國館の佐渡北洋云々と書いたのは中央映畫館の誤りに付き訂正する

滿鐵の新資金調達 未拂込株金を徴收
取敢へず半額程度で 八、九月頃徴收開始か

【東京二十二日發】滿鐵新資金調達に就いては過般來滿鐵幹部が奔走中だが滿鐵當局としてもこの際無理押しをなさず出來れば二、三千萬圓程度の一時借りをなすを止め未拂込株金徴收に俟つ事となる模樣で目下株主に對し未拂込株金徴收に就いて諒解を進めて居る此の未拂込株金徴收と增資の發表は六月二十日開かれる六年度定期株主總會に於て行ふもの、如くである、なほ增資額は二億圓となし徴收額は大體未拂込株二百萬(民間株)に對し未拂込金一株二十五圓の中取敢ず半額程度の徴收に落付くものとみられ之が徴收期は副總裁在京中に決定結局八九月頃となる模樣である

滿鐵經理部當局談

資金の調達が出來ないから未拂込株金を徴收するといふのではない、滿鐵としては增資も必要であり借入金も必要であり未拂込株金の徴收も必要とするのであつて、そのうちのどれか一つによるものとしてゐたのではない、從つてこれ等のうちのどれが先になるかも決つてゐるわけではないが未拂込株金も徴收するといふことが滿鐵の新資金調達は未拂込株金の徴收だけによるといふ風に誤り傳へられたのではないだらうか

舊政權相手の 外商の窮境
一部は整理に着手

奉天における外商にして從來舊政權に結びつき大取引先を持つてゐたものは事變後學良一派要人が殆ど逃亡せる爲め、賣掛金も回收不能となり非常に窮境に陷つたが特に飾鐵、機械商にありてはその取引額が大きいだけ打擊も大きく中國自働電話賣貨所、大隆洋行等の如きは閉鎖せんとしてゐる、以下主なる外商營業情況を見るに左の如し

▲中國自働電話賣貨所　商埠地三徑路に店を構へる電話販賣のアメリカ人であるが事變以來內部的に關係を持つてゐた政府舊幹部は大抵逃亡した爲め新規取引も困難にて目下商品整理中であるが近く奉天を引揚げハルビン支店に合併の筈

▲大隆洋行　商埠地三徑路に在るドイツ商であるが同店は資本金三十萬圓を有し機械銅鐵類を扱び支那側購買委員會及び紡紗廠を大得意先としてゐたが、事變以來四萬元の損失を招き今後回復の見込なく遂に整理に着手した

▲伊紀洋行　商埠地三徑路にある銅鐵機械販賣のドイツ商であるが、事變後兵工廠其他の賣掛金四萬元の回收不能のため閉店、ハルビン本店に引揚げる準備をしてゐたところ其後外債整理委員會が出來て官公署の舊債務を支拂ふこと、なつたので同洋行ではその支拂を待つてゐる

▲西門子電氣所　三徑路にあるドイツ商で電氣機具を販賣してゐるが事變以來賣掛金回收困難のため人員を淘汰し業務を縮小してゐたが最近市政公所その他に新販路を開拓したので漸く持直さんとしてゐる

▲トシアン洋行　附屬地にある米人經營の藥品商で本店を上海に有し當地支店は資本金六萬圓を以て曾つては東北陸軍病院外支那側病院に一手賣込み毎月二萬元餘の賣上に達してゐたが事變以來顧客を失ひ營業不振の結果一時閉店說傳はつたが最近新販路開拓に狂奔してゐる【奉天電話】

墨國政府 銀塊買上
二千餘萬オンス

【ニューヨーク二十二日發】當地において聞知するところによるとメキシコ政府は産銀業者より二千三百萬オンスの銀を買上げたと右の買上げはアメリカン・スメルチング・アンド・リファイニング會社、ユーエス・スメルチング會社アメリカン・メタル會社等を含む産銀會社より直接行はれた模樣である、メキシコ政府は最近その財政計畫を發表しメキシコ銀行に對して必要に應じて銀を購入し且それを新貨幣に鑄造する權限を與へてゐるのである、右買上銀の引渡しは今後一ケ年に亘り一ケ月約二百萬オンスづゝで行はれる模樣である

佛國に抗議
日本品差別待遇問題

【東京二十三日發】日佛通商條約には輸入稅に關し最惠國の待遇に依る旨規定してあるに拘らず佛政府が既報の如く日本原産輸入品に對する一律一割五分の從價附加稅を課するが如きは明かに日本を差別待遇するものと認め外務省では駐佛大使長岡氏をしてこれに抗議せしめる事になりこの旨訓令した

奉天省政府の 農民救濟策
省內二十餘縣に對し 種子及び資金を貸與

奉天省長臧式毅氏は事變來地方の農民が兵匪の慘害に遭ひ貧富とも に流離、所を失ひ日本軍警および奉天省第一旅軍の掃匪努力により最近漸く匪賊の剿滅を告げ農民漸次歸耕しつゝあるも時あだかも播種期にせまりしかも蒔くべき種子なき慘狀に鑑みこれが救濟法として差し當り六萬元の耕作資金を準備し、最も被害の甚だしき新民、遼陽、營口その他二十餘縣の春耕の望みなき縣下各村屯に對し一畝につき種子一石乃至銀二元の割にて貸與し今秋收穫期に際し、無利息にて回收することに決し右耕作資金および種子類貸與辦法を發表したこれと同時に省政府より各縣に調査委員二十二名を派遣し土地の實情に應じ地方當局と連絡を執り直に救濟の實行に移る筈で既に二十二名の調査員は二十二日各方面に向け夫々出發した(奉天電話)

爲替見送り姿

【大阪二十三日發】對外爲替市場正午は外電好剌戟に賣手益々接近せるも買手は依然高値に見送り買つかず相場强調を辿りしも需給は氣乘り薄く午後半休かたゞく入電待ち見送りの姿であつた

現大洋票硬化

奉天取引所鈔票對現大洋票二十三日前場は一〇二、四〇錢で一時十九日の一〇三、三〇錢の大開きより近寄つたが現大洋票は當方保合ふものと觀らる、二十三日硬化し現大洋と同票との開きは一圓八十仙であるが、これに依つて現大洋は硬化鈔票の方が高いと云ふ奇現象を呈した、鈔票に對して現大洋票の下落は特產資金の關係から鈔票實需筋の買進みに依るものと觀られて居る【奉天電話】

上海財界の不振 その後益々深刻
憂慮さる今後の推移

二十三日上海橫竹商務官より大連商議に達したる上海方面の狀況は左の通りである

一、事變以來當地方の財界は頓に不振を來し前途の推移は外交の成行に懸れるが支那側金融が傷手を蒙り兵火損害巨額に上り且つ夏枯期を控へ居る關係等にて何れにしても眼先商況の恢復は遲々たるを免れない模樣である從つて邦商當業者としても當分持久策を講ずる要がある

二、上海港の直接對外貿易推定額を示せば

	輸入	輸出
一月	三千九百萬海關兩	一千五百萬海關兩
二月	一千六百萬海關兩	一千三百萬海關兩

にして昨年のそれを見れば

	輸入	輸出
一月	五千四百萬海關兩	四千萬海關兩
二月	三千六百萬海關兩	二千八百萬海關兩

で今年は昨年に較べ一月中輸入約三割輸出約六割の激減にて二月に入りては輸出入共夫々半減の有樣である

三、上海貿易は輸入に於ては昨年夏頃長江水害當時を底とし幾分宛復舊し十二月の如き一寸珍しく六千五百萬と著增を見せた程だが今年に入り再び不振に陷り二月には過去に於ける最低レコードたる彼の五卅事件後の二千百萬兩を割込むに立到り又輸出は水害後兎角不況を續け今年に入り一月、二月共これ亦五卅事件後のレコード一千五百五十萬兩を割るに至つた

四、以上貿易の不振は昨年秋以來の排日貨影響と上海事變に因ること勿論であるが事變前歐洲方面より既約定品の積送を含むものなれば其後支那商側に於て對外國商館契約品積止めを行ひし に鑑み三月に入りては今一層の凋落を示すにあらずやと思はる

五、右の次第にて支那側重要財源上海稅關收入も平常の一ケ月平均約一千萬兩が今年に入り約半額に激減し居る見込にて二月以後毎月の債券基金八百六十萬弗の支出も容易にあらず目下債券市場停止中の爲め直接影響知るに由ないが此の儘推移せば財政に一大故障を及ぼし延いて當地金融界の不況は更らに深刻化するものと觀測せらる

上海邦人紡績 在荷輸出

【上海二十二日發】停戰に入つて以來邦人紡績の在荷は北支、香港南洋方面に輸出されつゝあり二十日迄に約九千俵に達した、事變勃發前の輸出月額一萬五千俵に比し意外の出荷率を擧げた譯であるが地許取引は依然皆無、殊に內地に姉妹會社を有せぬ內外棉其の他は

錦西附近に有望な鐵鑛
埋沒量は殆ど無限といはれ 含鐵量は約七十パーセント

古賀聯隊長戰死以來匪賊の巢窟として正規軍を混へ兵匪群の跳梁に乘じつゝある錦西方面は暴威を振ふ兵匪の危險を避け縣公署を連山に移駐し執務しつゝあるが錦西を中心とする附近山中には石炭、鐵鉱の鐵石多く埋沒量は殆ど無限と言はれてゐる、數日前同地支那人の委囑に依り鞍山製鐵所は鑛石の分析を行つた結果約七十パーセントの含鐵量を有することが判明した、同地は匪賊の跋扈甚だしく調査の危險多きため未だ滿鐵においても充分の調査行はれず皇軍の同地占據以來危險を侵してこの寶の山を探見するものぼつ〳〵現はれ滿鐵當局においても調査員を派遣調査中である【奉天電話】

內地製紙の 滿洲進出

【東京二十三日發】洋紙の輸出は滿洲上海兩事變以來對支輸出が殆ど杜絕した爲め激減狀態に至つたが一方滿洲國建設以來滿蒙方面への洋紙輸出は今後大いに增加するものと觀られてゐるので滿洲に本社を有する共營企業會社では既に調査を始め近く事業を開始することなつて居り鴨綠江製紙會社でも工場擴張計畫を建て又大倉組でも同社系在滿機關を利用して調査を行つて居るので內地製紙會社製品の進出と共に林業其の他洋紙方面の對滿蒙進出は非常に注目されて居る

大阪商船で 新航路開航
紐育ジヤバ間

【大阪二十三日發】大阪商船ではニユーヨーク急行航路を改善充實し一方ジヤバ、日本間の定期を經營して居るので兩航路の連絡を圖る爲め最近ジヤバ紐育航路同盟に加盟したが他の加盟社の多くはスエズ經由であるが同社の分は前記二航路連絡の目的があるのでパナマ經由となる

產金買上げ 價格引下げ

【東京二十三日發】今週中にかける日本銀行の產金買上げ價格は一匁七圓卅五錢に決定前週より十錢引下げを見た

重要物產組合 定時總會

滿洲重要物產組合では二十二日午後五時よりヤマトホテルに於て第四十六回定時總會を開催、昭和六年十月より七年三月に至る六ケ月間の組合事業の經過を報告し昭和五年十月より六年九月に至る昭和五年度の組合收支決算を附議、原案通り可決同七時散會した、收支計算書左の如し

▲收入之部

項目	圓
前期繰越金	二、七四〇
利息	二三、六八一
組合費	一、三四五
寄贈金	五、二四七
雜收入	
借入金	一、一〇〇
合計	二四、二二〇

▲支出之部

項目	圓
俸給・手當	一二、七一四
報告・費	三、二〇五
通信費	四八八
組合會合費	二七一
交際費	四八五
地方囑託費	一、三六〇
旅費	二四〇
消耗費	三、一五八
臨時費	九五三
豆粕宣傳費	九八五
合計	二三、八六一

右收支差引殘金は二百六十一圓十三錢となるがその內譯左の如し

現金　正金銀行當座預金　二六一

右の如く一般財界不況の餘波を受け組合所有の有價證券に對する利息組合費等の減少をみたるため一千一百圓の借入金をなすによつて不足を補ふてゐる

高橋勇氏 近く歸東

正隆銀行常務取締役として居た高橋勇氏は過般同行常務を辭任せ たが謂はれその兼任せる保善社理事として從前通り社務に專念することになったので今回滿洲に來る各方面を歷訪常務挨拶をなしつゝあるが北滿に挨拶を終へて二十四日夜歸東する豫定である、同氏は財界極度の不振に陷り金融逼迫しつゝあつた昭和四年二月常務として入行當時先船事務を兼任のまゝ同行常任し爾來諸般の施設に專念の結果同行の全局面に好轉を招來し再現の好成績を擧げ又一面には行親元たる安田保善社と折衝し副頭取制度を復活し保善社理事たる竹內悌次郎氏を副頭取へて安田と正隆との關係を密ならしめ更に楊井常務の就任實現する等その功勞少からず同行の陣容建直しも一段落ので今後は引續き平取締役として關係を持續することになつたのであると

大連商議理事會

大連商議に於ては二十三日午後より理事會を開催二十四日の會並に來る三十日定期總會に關する準備打合を爲すと

鮮銀帳尻(十九日)

發行高	一六一、七五〇、一六七、八〇
正貨準備	二五、三三八、〇三、八五
保證準備	二三〇、四三、三四、一五

苗 塵

◇…滿洲國における日本商權の確立策は內地工業家輸出業者在滿邦商等によつて種々畫策されて居るがその一方法として奉天に日本品のプール設置が計畫中である。

◇…奉天は地理的に見て滿洲の中心をなすと云ふので奉天輸入組合が產婆役となつてこの奉天プール實現に奔走中ださうな。

◇…內地當業者もこの企畫に賛意を表し近く具體化するだらうと云はれて居る。

◇…大連は滿蒙の門戶であり然も自由港と云ふ特殊地位を占めて居るのにも拘らず斯うした企てをするものがなく奉天に先鞭つけられて傍觀して居るのはどうした譯か。

◇…いかに滿蒙の大玄關でも自由港であつても斯うした必要な施設を等閑視して居ては其繁榮を奪はれることにならないとは云へまい。

◇…大連には輸入組合の總本部があり有力な當業者が澤山居る筈だ、この際大いに積極的活動を行つて大連に商品の一大プールを造りこの地をして滿蒙に於ける商工業の中心地たらしめるべく努力することが必要であらう。

滿洲 油坊工業の現勢
特產三團體主催講演會の要旨(三)
大連油坊聯合會長 本田兵一氏

▼…次に 大豆、豆粕、豆油の滿洲貿易上の地位について一言したい、先づ過去五ケ年間に於ける滿洲總輸移出額と三品の總輸出高を比較表示すれば左の如くである(單位千海關兩)

	總輸移出額	三品輸移出高
昭和元年度	三六七、〇〇三	一九六、三六三
昭和二年度	四〇〇、四四七	二三五、九六九
昭和三年度	四二八、三六六	二四四、二六六
昭和四年度	四三五、六五一	二三二、三〇一
昭和五年度	三六六、七一四	二〇六、八六九
五ケ年平均	四〇一、三三四	二二三、三六一

即ち右の如く、多少我田引水的の立論の如くなるも、滿洲總輸移出額の五ケ年平均は、四億三千一百三十三萬四千海關兩に對し、三品の總輸移出額は二億二千三百三十六萬一千海關兩であつて、實に全輸移出額の五六%を占めてゐるのである、この數字を換算率一三七を以て金票に換算する時は、滿洲總輸移出額は五億五千二百萬圓、三品總輸移出額は三億六百萬圓となる、尚これを各品に示せば

大豆	一億六千五百萬圓
豆粕	一億三百萬圓
豆油	三千八百萬圓

斯くの如く滿洲輸出上の上からみれば、三品の地位は實に他の追隨を許さざるものがあり、これに加ふるに他の雜穀類を合すれば、全輸移出額の七〇%を占め、餘す三〇%が鑛產物であると信ぜられる、故に滿洲の輸出品といへば農產物と鑛產物であるといつて差支ない。

◇……◇

▼…更に 大豆及びその製品たる豆粕、豆油の用途について簡單に述べんに、先づ大豆は食料、飼料となす外、レシチン、豆油、豆粕に分離される、食料、飼料としては▲煮豆▲納豆▲モヤシ▲湯葉▲豆腐▲豆乳▲醬油▲味噌▲豆粉▲ソース原料等がある、殊に湯葉は塗料となりペイント、ニス、リノリュームその他等に使用さる。

●●●レシチンは一、皮革工業二、人造バタ工業三、强壯劑としての用途がある

●豆油は直接用途としては從來用ゐられたように食料品、燈用、減磨用に供され、加工品としては精製油、石鹼、硬化油がある、精製油は▲テンプラ油▲サラド油▲其他食料品、硬化油は▲豚脂代用品▲牛酪代用品▲石鹼となる

●豆粕は直接には肥料及飼料に供せらるゝが、更にこれを加工して蛋白製品、食料となる、蛋白製品には▲味の素▲製紙用サイズ▲セルロイド代用品▲水性塗料▲藥用となり、食料としては醬油▲味噌▲豆腐▲豆粉▲ソース原料等に用ゐらる

◇……◇

▼…內地 からの觀察者によりてよく質問されるのは大豆、豆粕及豆油の値段が大凡そ幾何であるかといふことである、特產物の相場は實に騰落常なきものであつて、我々は常にこれによつて惱まされてゐるのである、將來は勿論一時間先の相場さへ知ることは困難であるが、左に過去十年間の平均相場を擧げて參考に供することにする(鈔票標準値段を金票に換算す)

▲大豆(百斤)

年度	圓
大正十一年度	五、七〇
同十二年度	五、三〇〇
同十三年度	六、七〇〇
同十四年度	六、七〇〇
昭和元年度	七、四〇〇
同二年度	五、七三
同三年度	六、一五
同四年度	六、一七
同五年度	五、〇八
同六年度	三、四二
平均	五、八四

▲豆粕(一枚)

年度	圓
大正十一年度	二、一五
同十二年度	二、〇七
同十三年度	二、〇七
同十四年度	二、七〇
昭和元年度	二、四〇
同二年度	一、九二
同三年度	一、九七
同四年度	一、九九
同五年度	一、六三
同六年度	[illegible]
平均	二、〇五

▲豆油(百斤)

年度	圓
大正十一年度	一四、〇〇
同十二年度	一五、六〇
同十三年度	一九、九〇
同十四年度	二三、一〇
昭和元年度	二〇、五〇
同二年度	一六、三〇
同三年度	一八、八〇
同四年度	一六、六〇
同五年度	一三、四〇
同六年度	九、〇〇
平均	一六、七〇

更に特產物の相場を左右し至大の關係を有する鈔票につき過去年間の標準相場を金票に換算して示せば左の如し

▲鈔票(鈔票百圓につき)

年度	圓
大正十一年度	一一三
同十二年度	一〇七
同十三年度	一二〇
同十四年度	一三五
昭和元年度	一一五
同二年度	九三
同三年度	一〇一
同四年度	九二
同五年度	六七
同六年度	五〇
平均	九九

市況(廿三日)

特產

定期前場(單位錢)

	期近	遠期
寄付	七三、〇五	七二、六〇
高値	七三、三〇	七三、四〇
安値	七三、〇〇	七二、五
大引	七三、二五	七三、二〇

出來高(期近遠期)三百八十六萬圓 八百四十四萬圓

錢鈔

爲替小戾り 當市續落

今朝日米爲替は第一回同事なりしも第二、第三回八分の一高の三十二弗八分の一を入れ米日爲替も十九仙高の三十二弗二十五仙を報じたるため當市弱人氣の折柄相場下押し安値は三圓臺を割つた、海外銀塊區々、標金小戾り滙申七十三兩一五、滙烟六十九兩一五、大洋九十九圓四十錢

◇定期前場(單位錢)

定期喰合高(廿二日)

▲前日對比較 △印減

大豆	六二三一車	一〇五車
高粱	二〇八二車	一二車
豆粕	三二九六千枚	三六千枚
豆油	二九四五百箱	六五百箱

株式

內地株軟弱 當市弱保合

北濱定期の前場寄は大株、大新八九十錢安、鐘紡、鐘新一圓安、東

糸

米棉情報はマンチエスターよりの情報が惡いのと株安のため賣り物增加し市況引緩むとあり▲現物十五ポイント安先十三乃至十五安を示し米日爲替は十九高

埠頭在庫貨物

3月16日 (單位噸)

品目	本年ノ本日	前年ノ本日
大豆 混保	359,680.6	305,441.8
非混保		
白眉豆	10,953.4	3,363.4
青豆	2,115.2	1,411.4
豆合計	372,749.2	310,216.6
小豆	9,171.8	11,279.7
其他ノ油	1,823.0	1,989.1
麥	8,759.7	9,263.3
セメント	352.6	790.5
鉄	5,027.3	3,795.8